
平成23年度

外国人住民意識調査結果報告書

平成24年3月

豊田市

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 回答者の属性	6
1 国籍（問 22）.....	6
2 性別（問 20）.....	7
3 年齢（問 21）.....	8
4 在留資格（問 23）.....	9
5 仕事（問 24、問 24－1）.....	10
6 住居の種類（問 25）.....	12
7 居住地区（中学校区）（問 26）.....	13
8 豊田市以外での居住経験（問 27、問 27－1）.....	15
9 家族構成（問 28）.....	16
10 同居している家族（問 29、問 29－1）.....	17
11 日本での居住年数（問 30）.....	21
12 豊田市での居住年数（問 31）.....	22
13 今後の居住意向（問 32、問 32－1）.....	23
第3章 豊田市の評価や住んでいる地域の評価、生活の様子	25
1 豊田市の住みやすさ（問 1）.....	25
2 生活環境の満足度（問 2）.....	26
3 健康づくりへの取組状況（問 3）.....	28
4 豊田市の子育てのしやすさ（問 4）.....	29
5 災害時の対応（問 5、問 5－1）.....	32
6 生きがいの有無（問 6）.....	34
7 生涯学習活動への参加状況（問 7）.....	36
8 自治区・地域活動への参加状況（問 8）.....	38
9 日本人との交流の状況（問 9）.....	40
10 日本人の友好度（問 10）.....	42
11 あなたの友好度（問 11）.....	43
12 現在の悩みや将来の不安の内容（問 12）.....	44
第4章 情報	47
1 情報の入手方法（問 13）.....	47
2 充実してほしい情報提供の内容（問 14）.....	50

第5章 市の取り扱う制度や支援サービス等の認知度 （問 15）	52
第6章 市内の観光地・施設、文化・芸術施設の認知・来訪経験 （問 16）	56
第7章 日本語能力や学習状況	60
1 日本語の能力の現状（問 17）	60
2 日本語の学習（問 18、問 18－1、問 18－2）	66
第8章 施策に対する満足度と期待度 （問 19）	70
第9章 自由意見	75
参考資料	80

第1章 調査の概要

1 調査の目的

- ① 外国人住民の市政に対する評価と、これからのまちづくりに対するニーズや意識、生活実態等を統計的に把握し、市政運営の基礎資料とする。
- ② 平成21年3月策定の「豊田市国際化推進計画」掲載施策の推進及び平成24年度策定予定の次期「豊田市国際化推進計画」の基礎資料とする。

2 調査の方法

(1) 調査対象

平成23年11月1日現在、市内に外国人登録している満20歳以上の住民※から抽出した1,000人（※特別永住者を除く）

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

(4) 調査期間

平成23年12月5日（月）～平成23年12月22日（木）

(5) 調査票の言語

ポルトガル語、中国語、スペイン語、英語※【すべてに日本語（ふり仮名つき）対訳付き】
（※上記4言語を公用語としない対象者には英語の調査票を配布）

(6) その他

調査期間中（平成23年12月16日（金））にお礼状兼督促状を送付

3 調査項目

本調査における調査項目は以下のとおりであり、調査票の設問の順番に記載しています。ただし、調査結果については、はじめに「⑦回答者の属性に関するもの」を記載しています。

- ① 豊田市や住んでいる地域の評価、生活の様子に関するもの ……………13問
- ② 情報に関するもの ……………2問
- ③ 市の取り扱う制度や支援サービスの認知度に関するもの ……………1問
- ④ 市内の観光地・施設、文化・芸術施設の認知度・来訪経験に関するもの ……1問
- ⑤ 日本語能力や学習状況に関するもの ……………7問
- ⑥ 施策に対する満足度と期待度に関するもの ……………1問
- ⑦ 回答者の属性に関するもの ……………17問

4 回収結果

- (1) 標本数 1,000人
- (2) 実対象者数 907人 標本数から未着（宛先不明で戻ってきたもの）を除いた数
- (3) 回収数 319票
- (4) 回収率 35.2%

(5) 国籍別回収結果

図表 1 国籍別回収結果

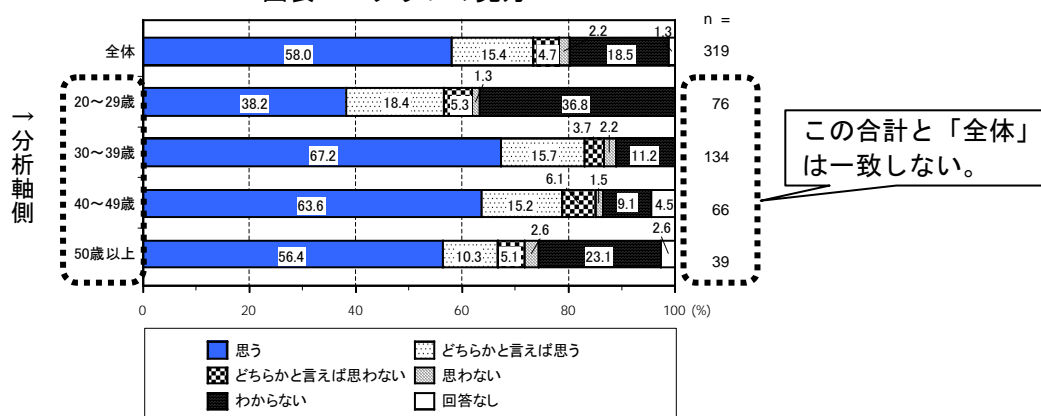
国籍	標本数	未着	実対象者数	回収数	回収率
ブラジル	456	58	398	117	29.4%
中国	236	10	226	90	39.8%
韓国又は朝鮮	9	0	9	4	44.4%
フィリピン	110	10	100	55	55.0%
ペルー	50	3	47	14	29.8%
タイ	35	5	30	7	23.3%
ベトナム	22	0	22	5	22.7%
インドネシア	16	1	15	5	33.3%
ネパール	18	0	18	4	22.2%
パキスタン	5	0	5	0	0.0%
その他	43	6	37	15	40.5%
国籍不明	-	-	-	3	-
計	1,000	93	907	319	35.2%

5 結果の表示方法及び比較調査について

(1) 結果の表示方法

- ① 問題文の前に記載している問番号は、調査票における設問番号を示している。
- ② 各設問の調査結果（回答割合）は、基本的に、調査票の選択肢順に記載している。回答割合や得点の高い順に並び替えている場合は、グラフの下部や説明文にその旨を記載している。
- ③ 図中の構成比（%）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%にはならない。また、施策に対する満足度、期待度（第8章）については、小数点第3位を四捨五入している。
- ④ 複数回答の場合の構成比（%）の合計は100%を超えている。
- ⑤ 二重回答は乱数表を用いて回答を決定している。また、判読不能の回答等は「回答なし」に含めている。
- ⑥ 設問・選択肢などの表現は、意味が変わらない程度に一部簡略化している場合がある。
- ⑦ 各属性別のグラフの「全体」とは、本調査「外国人住民意識調査」の結果と同様である。
- ⑧ クロス集計のグラフにおいては、分析軸側の「回答なし」は省略している。そのため、右側の数値を合計しても全体にはならない。

図表 2 グラフの見方



(2) 比較調査

① 前回調査

文中やグラフ中の「前回調査」は、平成 21 年 7 月 1 日現在、市内に外国人登録している満 20 歳以上の 2,099 人を対象に実施した「外国人住民意識調査」の調査結果を指す。

前回調査では、抽出にあたって、国籍別の回収数が一定以上となるように層化したうえで無作為抽出を行っており、本調査と抽出方法が異なっている。そのため国籍ごとに抽出率が異なることから、集計の際に、全市の母集団に対する国籍の比率が、標本数の国籍の比率と同等になるように補正を行っている。

よって、前回調査の結果は、P 6 問 22 の国籍の参考を除いて、すべて補正済みの数値となっており、補正係数の算出に必要な数値と算出式は下記のとおりである。

国籍	20 歳以上人口	国別構成比	回収数	回収数の 国別構成比	補正係数
ブラジル	5,802	47.8%	170	30.5%	34.1
中国	2,664	22.0%	130	23.3%	20.5
韓国・朝鮮*	219	1.8%	78	14.0%	2.8
フィリピン	1,036	8.5%	55	9.9%	18.8
ペルー	551	4.5%	43	7.7%	12.8
その他	1,859	15.3%	81	14.5%	23.0
合計	12,131	100.0%	557	100.0%	—

補正係数 = その国籍の 20 歳以上人口 / その国籍の回答数

② 市民意識調査

文中やグラフ中の「市民意識調査」は、平成 23 年 9 月末現在、市内在住 3 カ月以上の満 20 歳以上の 6,492 人を対象に実施した「第 19 回豊田市市民意識調査」の調査結果を指す。市民意識調査では、対象に外国人は含まない。

③ E モニター調査

E モニター制度は、平成 23 年 5 月 1 日現在、市内在住・在勤・在学の満 18 歳以上の E モニター登録者に、インターネットと電子メールを利用して、市からのアンケート調査に答えてもらう制度である。

文中やグラフ中の「E モニター調査」は、平成 23 年 11 月 21 日から 30 日までの間に E モニターを対象に実施した「外国人住民アンケートとの比較調査」の調査結果 (268 人) を指す。なお、E モニター調査では、一部外国人が回答していることも考えられる。

6 設問別の比較分析及びクロス集計一覧

(1) 回答者の属性

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問 22 国籍	○	—	—	—
問 20 性別	○	○	○	問 22 国籍別
問 21 年齢	○	○	○	問 22 国籍別
問 23 在留資格	○	—	—	問 22 国籍別
問 24 仕事	○	—	—	問 22 国籍別
問 24-1 求職(失業)期間	—	—	—	—
問 25 住宅の種類	○	—	—	問 22 国籍別
問 26 居住地区(中学校区)	○	—	—	問 22 国籍別
問 27 豊田市以外での居住経験の有無	—	—	—	問 22 国籍別
問 27-1 豊田市以外の居住地か所数	—	—	—	—
問 28 家族構成	○	○	○	問 22 国籍別
問 29 同居している家族 ◆中学生年齢以下の子	—	—	—	問 22 国籍別
問 29 同居している家族 ①就学前年齢の子、②小学生年齢の子 ③中学生年齢の子、④65歳以上の高齢者	○	○	○	問 22 国籍別
問 29 同居している家族 ⑤日本人	—	—	—	問 22 国籍別
問 29-1 通学学校	—	—	—	問 22 国籍別
問 30 日本での居住年数	○	—	—	問 22 国籍別
問 31 豊田市での居住年数	○	—	—	問 22 国籍別
問 32 豊田市での今後の居住予定年数	○	—	—	問 22 国籍別 問 23 在留資格別
問 32-1 豊田市の次の居住予定地	—	—	—	—

(2) 豊田市や住んでいる地域の評価、生活の様子

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問1 豊田市の住みよさ	○	○	—	問 22 国籍別
問2 生活環境の満足度	○	○	—	問 22 国籍別 問 26 居住地区
問3 健康づくりへの取組状況	—	○	—	問 22 国籍別
問4 豊田市の子育てのしやすさ	—	○	—	問 22 国籍別 問 21 年齢別 問 29 同居家族別
問5 災害に対する備えの実施状況	—	○	—	問 22 国籍別
問5-1 災害に対する備えの内容	—	○	—	—
問6 生きがいの有無	—	○	—	問 22 国籍別 問 20 性別 問 21 年齢別
問7 生涯学習活動への参加状況	—	○	—	問 22 国籍別 問 20 性別 問 21 年齢別
問8 自治区・地域活動への参加状況	○	○	—	問 22 国籍別 問 29 同居している 家族別

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問9 日本人との交流の状況	—	—	—	問22 国籍別 問29 同居している 家族別
問10 日本人の友好度	○	—	—	問22 国籍別
問11 あなたの友好度	○	—	—	問22 国籍別
問12 現在の悩みや将来の不安の内容	○	—	○	問22 国籍別

(3) 情報

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問13 情報の入手方法	○	—	—	問22 国籍別
問14 充実してほしい情報提供の内容	○	—	—	問22 国籍別

(4) 市の取り扱う制度や支援サービス等の認知度

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問15 制度・支援サービスの認知度	—	—	○	問22 国籍別 問30 日本での居住 年数別

(5) 市内の観光地・施設、文化・芸術施設の認知度・来訪経験

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問16① 知っている観光地・施設等	○	—	○	—
問16② 行ったことがある観光地・施設等	○	—	○	—

(6) 日本語能力や学習状況

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問17 日本語 ①聞く、②話す、③読む、④書く	○	—	—	問22 国籍別
問17 日本語能力総合点	○	—	—	問22 国籍別
問18 日本語の学習状況	—	—	—	問22 国籍別 問20 年齢別 問17 日本語能力 総合点別
問18-1 日本語の勉強方法	—	—	—	問22 国籍別 問17 日本語能力 総合点別
問18-2 身近な場での学習意向	—	—	—	問22 国籍別 問17 日本語能力 総合点別

(7) 施策に対する満足度と期待度

今回の設問	比較分析			クロス集計
	前回調査	市民意識調査	E モニター	
問19 施策に対する満足度と期待度	—	○	—	—

第2章 回答者の属性

1 国籍

問22 あなたの国籍を教えてください。(〇は1つ)

1)全体集計結果

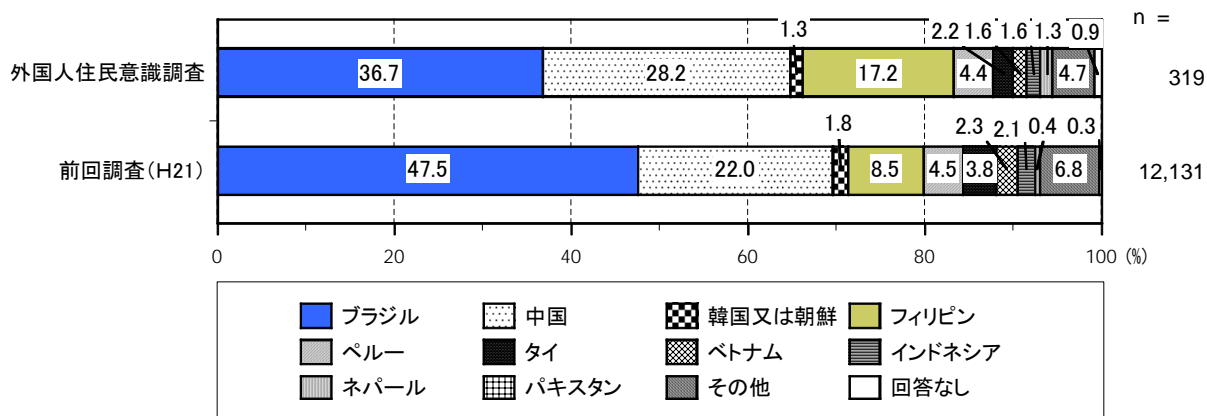
○「ブラジル」の割合が36.7%と最も高く、次いで「中国」が28.2%、「フィリピン」が17.2%、「ペルー」が4.4%と続いています。

2)他調査との比較

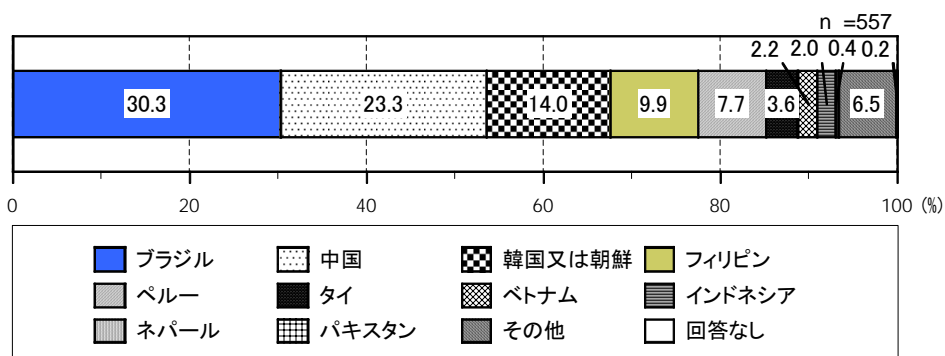
○前回調査と比較すると、「ブラジル」が10.8ポイント低くなっています。一方、「フィリピン」は8.7ポイント、「中国」は6.2ポイント高くなっています。

○ただし、前回調査は第1章5(2)①前回調査(P3)で示すように、集計の際に、調査で得られた数値に補正係数を乗じて結果数値を算出しています。(次ページ以降に記載の「前回調査(H21)」も全て同じ)

図表 2-1 国籍



参考 前回調査の国籍 (補正前)



2 性別

問20 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

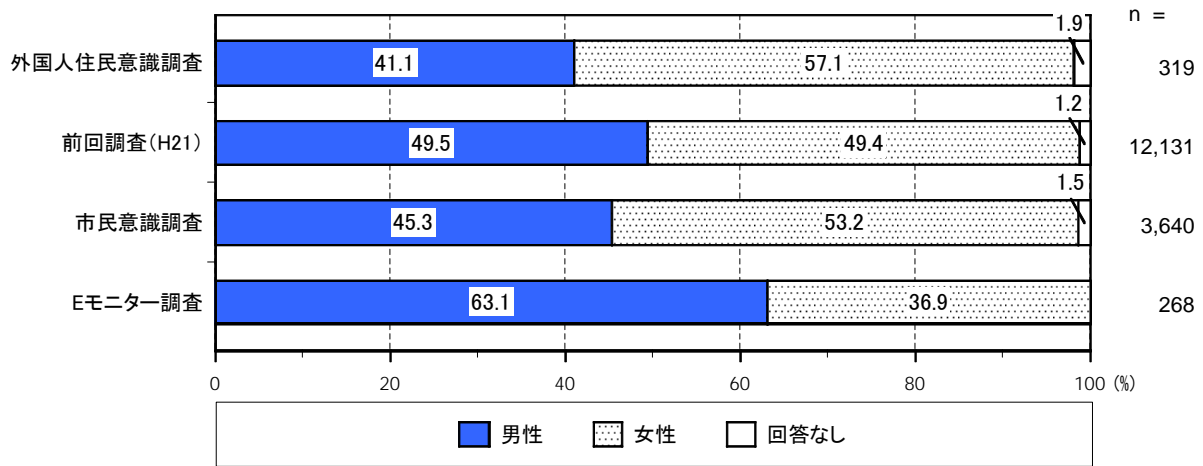
1)全体集計結果

○「男性」が41.1%、「女性」が57.1%で、女性が男性を上回っています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査やその他の調査よりも「女性」の割合が高くなっており、特に、Eモニター調査と比較すると20.2ポイント高くなっています。

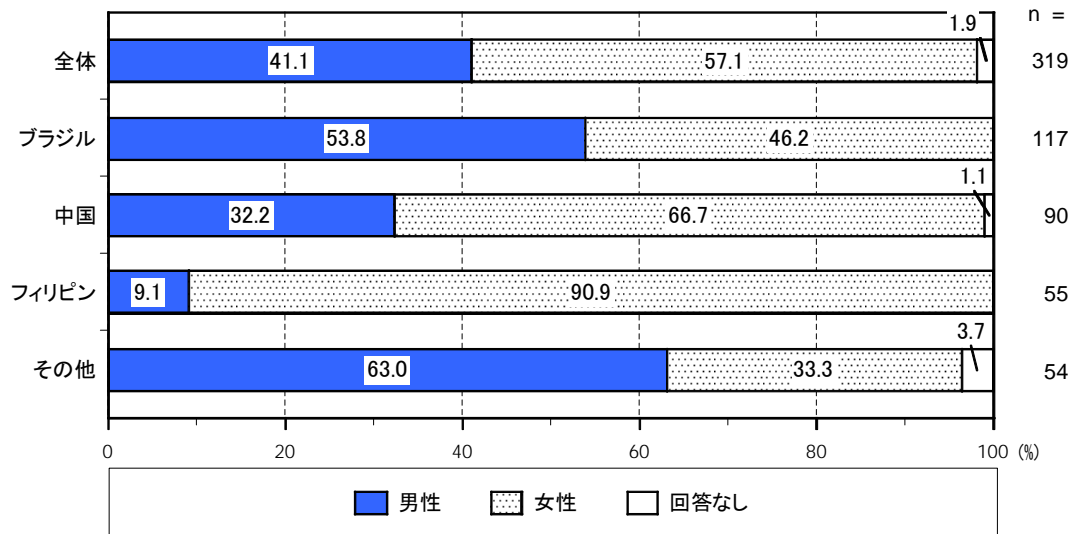
図表 2-2-1 性別



3)国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルでは「男性」が53.8%と女性をやや上回っています。一方、中国やフィリピンでは「女性」の割合が、それぞれ66.7%、90.9%と高くなっています。

図表 2-2-2 性別（国籍別）



3 年齢

問21 あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

1)全体集計結果

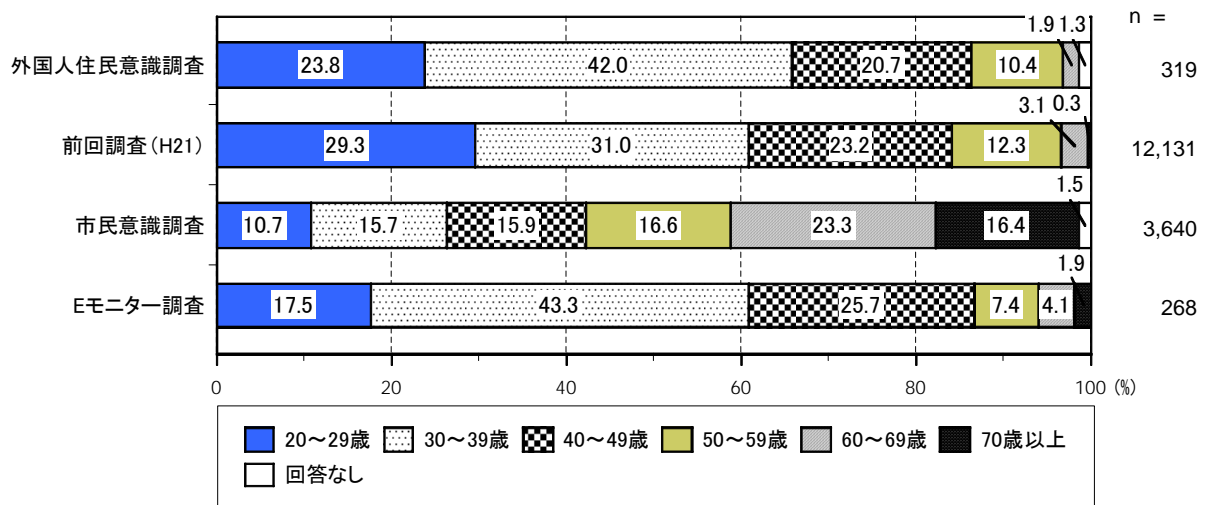
○回答者の年齢は、「20～29歳」が23.8%、「30～39歳」が42.0%、「40～49歳」が20.7%で、50歳未満が86.5%となっています。50歳以上は12.3%です。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「30～39歳」が11ポイント高くなっています。一方、その他の年代は全て下がっています。

○市民意識調査と比較すると50歳未満の割合が高く、市民意識調査では42.3%であるのに対して、外国人住民意識調査では86.5%となっています。

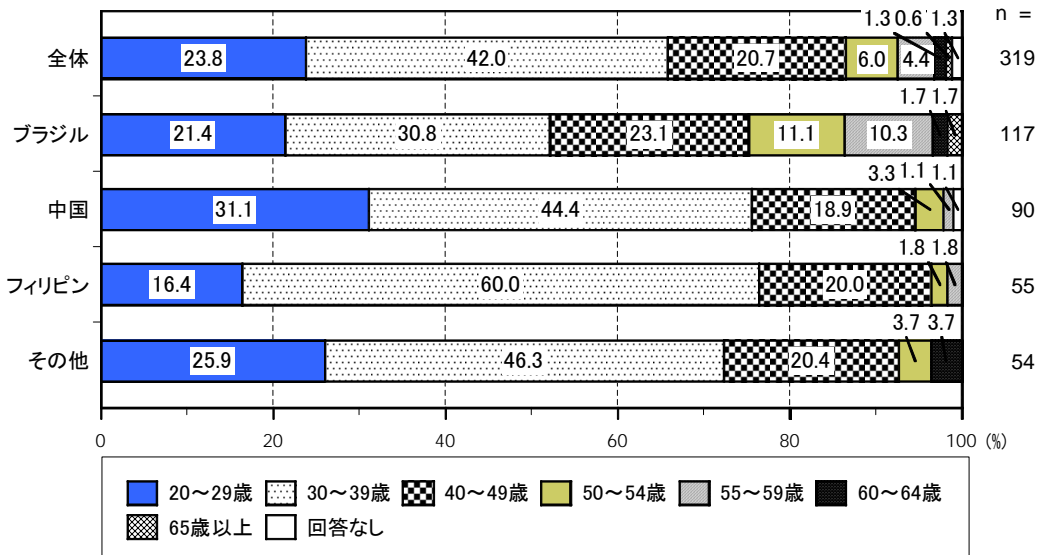
図表 2-3-1 年齢



3)国籍別の分析結果

○国籍別にみると、ブラジルは50歳以上の割合が24.8%と高く、少し年齢層が高くなっています。中国やフィリピンは40歳未満の割合が高く、特に中国では20歳代31.1%、フィリピンでは30歳代60.0%が高くなっています。

図表 2-3-2 年齢 (国籍別)



4 在留資格

問23 あなたの 在留資格を 教えてください。(〇は1つ)

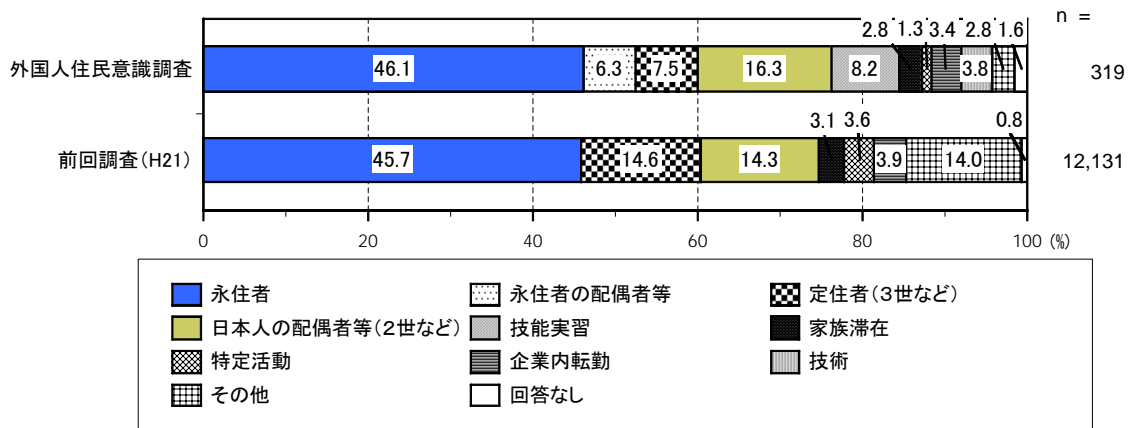
1)全体集計結果

○回答者の在留資格は、「永住者」の割合が46.1%と最も高く、「日本人の配偶者等（2世など）」16.3%、「技能実習」8.2%、「定住者（3世など）」7.5%、「永住者の配偶者等」6.3%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「定住者（3世など）」が7.1ポイント低くなっています。
 ○ただし、本調査と前回調査とは選択肢が異なります。前回調査の選択肢から「研修（研修生など）」を除き、新たに「永住者の配偶者等」「技能実習」「技術」を追加しました。

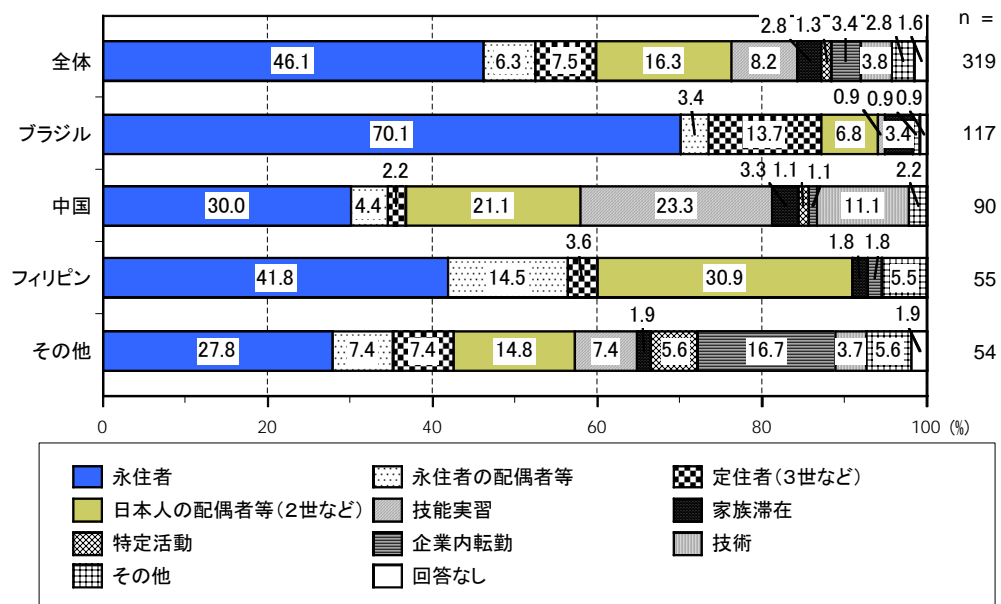
図表 2-4-1 在留資格



3)国籍別の分析結果

○国籍別にみると、すべての国で「永住者」の割合が最も高く、特にブラジルは70.1%と高くなっています。その他、ブラジルでは「定住者（3世など）」13.7%、中国では「技能実習」23.3%、「日本人の配偶者等（2世など）」21.1%、「技術」11.1%、フィリピンでは「日本人の配偶者等（2世など）」30.9%、「永住者の配偶者等」14.5%が、ほかの国に比べて高くなっています。

図表 2-4-2 在留資格（国籍別）



5 仕事

(1) 職業

問 24 あなたの仕事を教えてください。(○は1つ)

1)全体集計結果

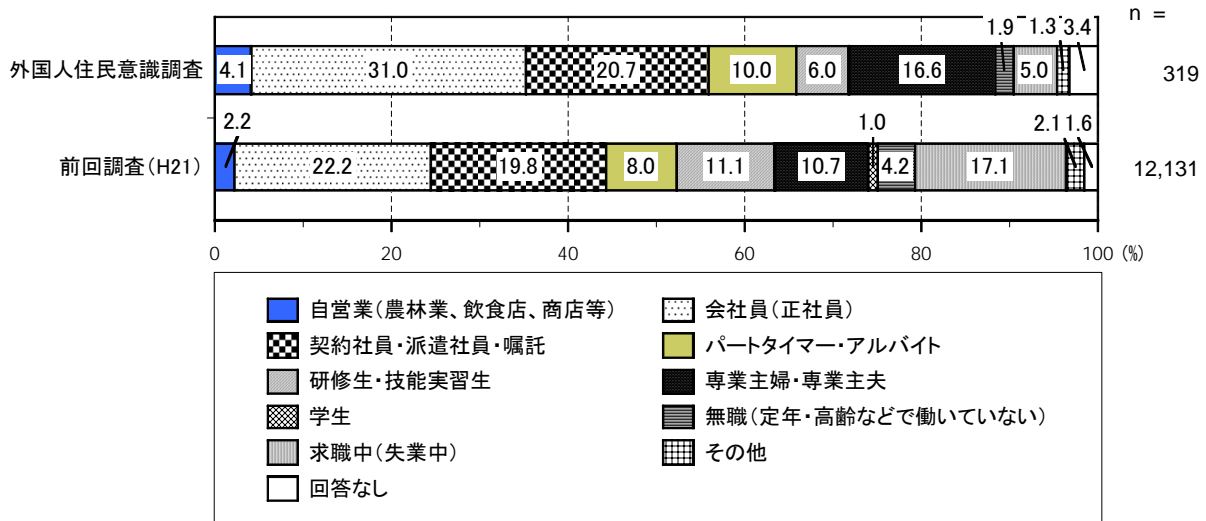
○就業している人（「自営業（農林業、飲食店、商店等）」＋「会社員（正社員）」＋「契約社員・派遣社員・嘱託」＋「パートタイマー・アルバイト」）の割合は65.8%です。特に、「会社員（正社員）」の割合が31.0%と最も高く、次いで「契約社員・派遣社員・嘱託」が20.7%となっています。また、「専業主婦・専業主夫」も16.6%と高くなっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、就業している人が13.6ポイント高くなっており、特に「会社員（正社員）」が8.8ポイント高くなっています。

○また、「専業主婦・専業主夫」は5.9ポイント高くなっていますが、「求職中（失業中）」は12.1ポイント低くなっています。

図表 2-5(1)-1 職業

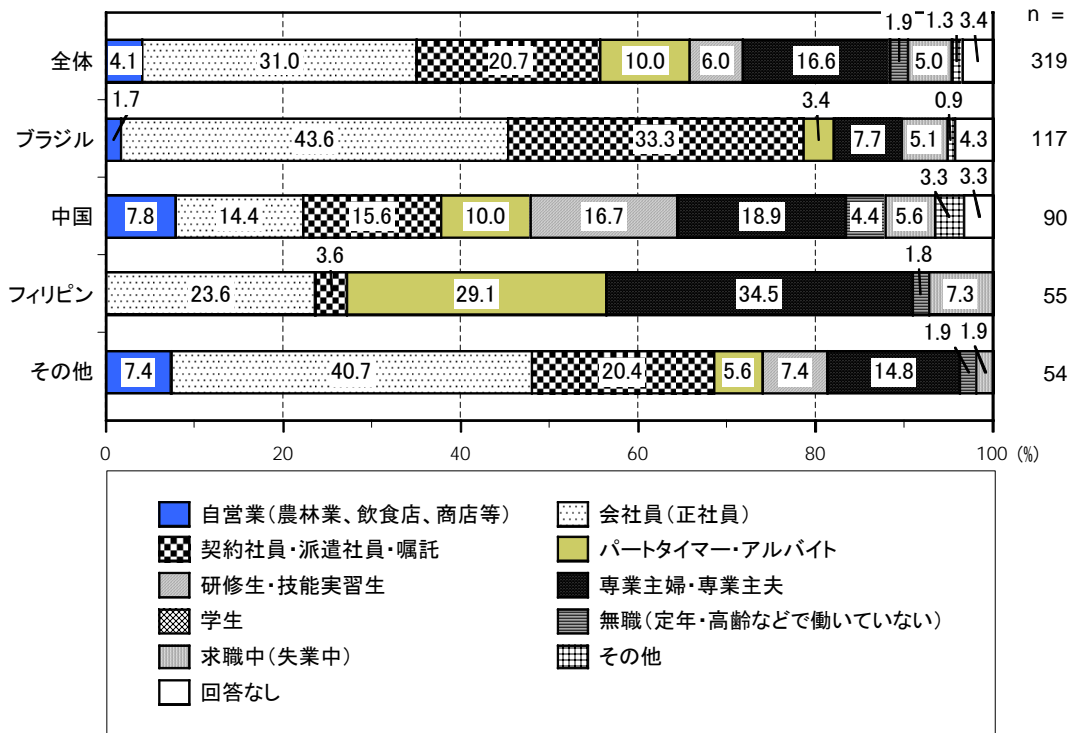


3)国籍別の分析結果

○国籍別にみると、就業している人の割合は、ブラジルが82.0%と最も高く、次いでフィリピンは56.3%、中国は47.8%となっています。

○職業は、ブラジルでは「会社員（正社員）」43.6%、「契約社員・派遣社員・嘱託」33.3%の割合が高くなっています。中国は「研修生・技能実習生」16.7%、フィリピンは「パートタイマー・アルバイト」29.1%、「専業主婦・専業主夫」34.5%が、ほかの国に比べて高くなっています。

図表 2-5(1)-2 職業(国籍別)



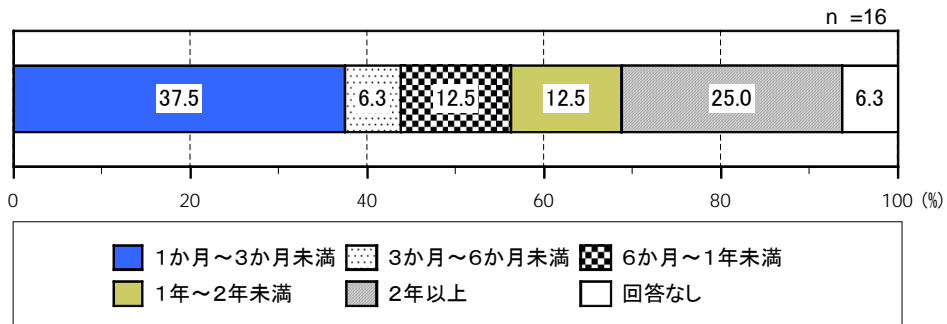
(2) 求職(失業) 期間

問 24-1 問24で「9. 求職中(失業中)」と回答した方にお聞きします。
求職中(失業中)の 期間を 教えてください。(○は1つ)

全体集計結果

○求職期間は、「1か月～3か月未満」の割合が37.5%と最も高く、次いで「2年以上」が25.0%、「1年～2年未満」、「6か月～1年未満」が12.5%、「3か月～6か月未満」が6.3%となっています。

図表 2-5(2) 求職(失業) 期間



6 住居の種類

問25 あなたの住まいを教えてください。(〇は1つ)

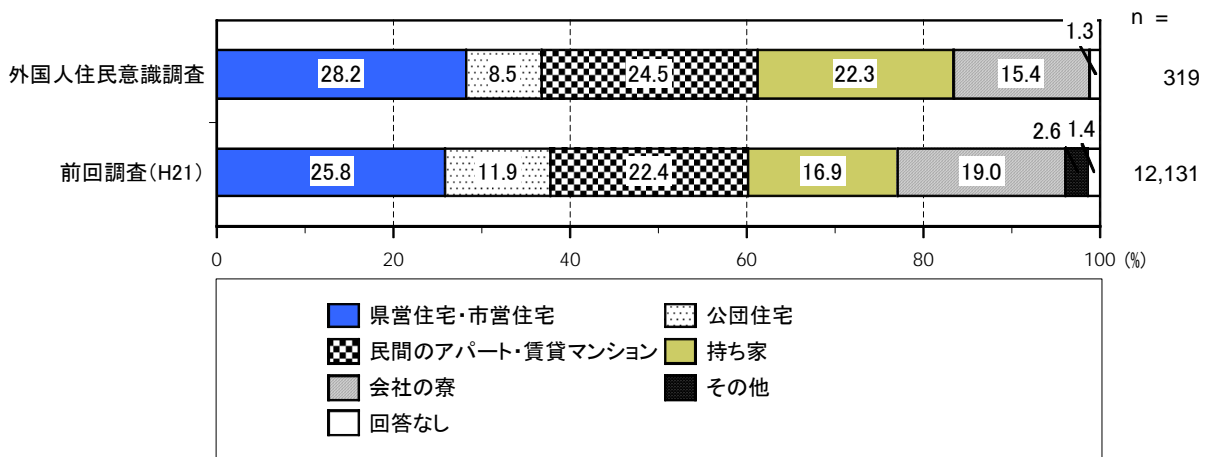
1)全体集計結果

○住宅の種類は、「県営住宅・市営住宅」の割合が28.2%と最も高く、次いで「民間のアパート・賃貸マンション」が24.5%、「持ち家」が22.3%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「持ち家」が5.4ポイント高くなっています。

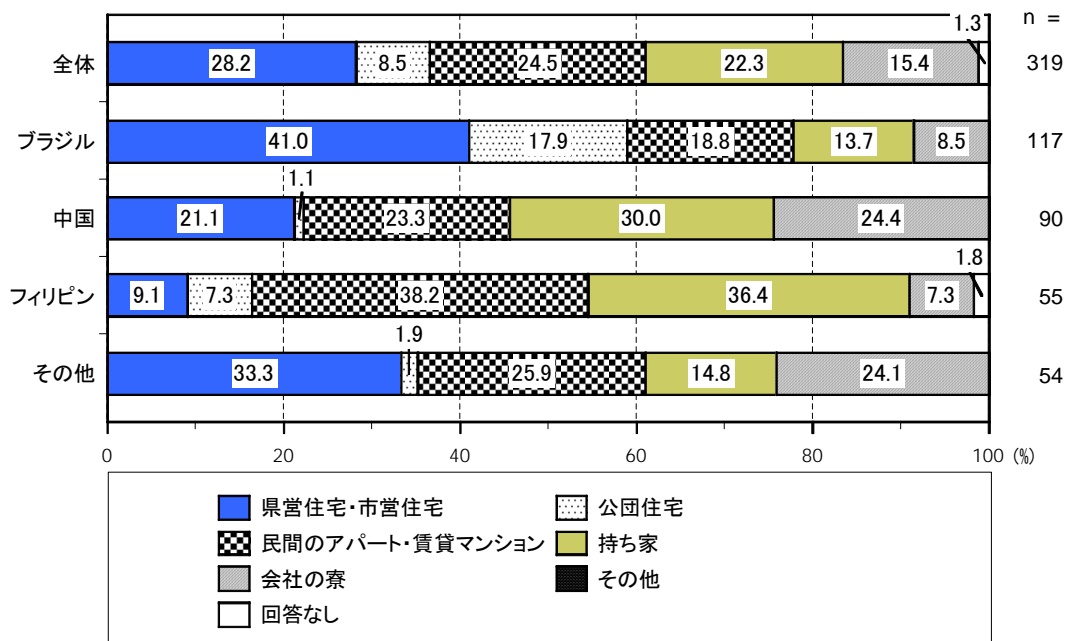
図表 2-6-1 住宅の種類



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、ブラジルは「県営住宅・市営住宅」の割合が41.0%と高くなっています。また、中国は「持ち家」30.0%、「会社の寮」24.4%、フィリピンは「持ち家」36.4%、「民間のアパート・賃貸マンション」38.2%が、ほかの国に比べて高くなっています。

図表 2-6-2 住宅の種類 (国籍別)



7 居住地区（中学校区）

問26 あなたはどこに住んでいますか。

1)全体集計結果

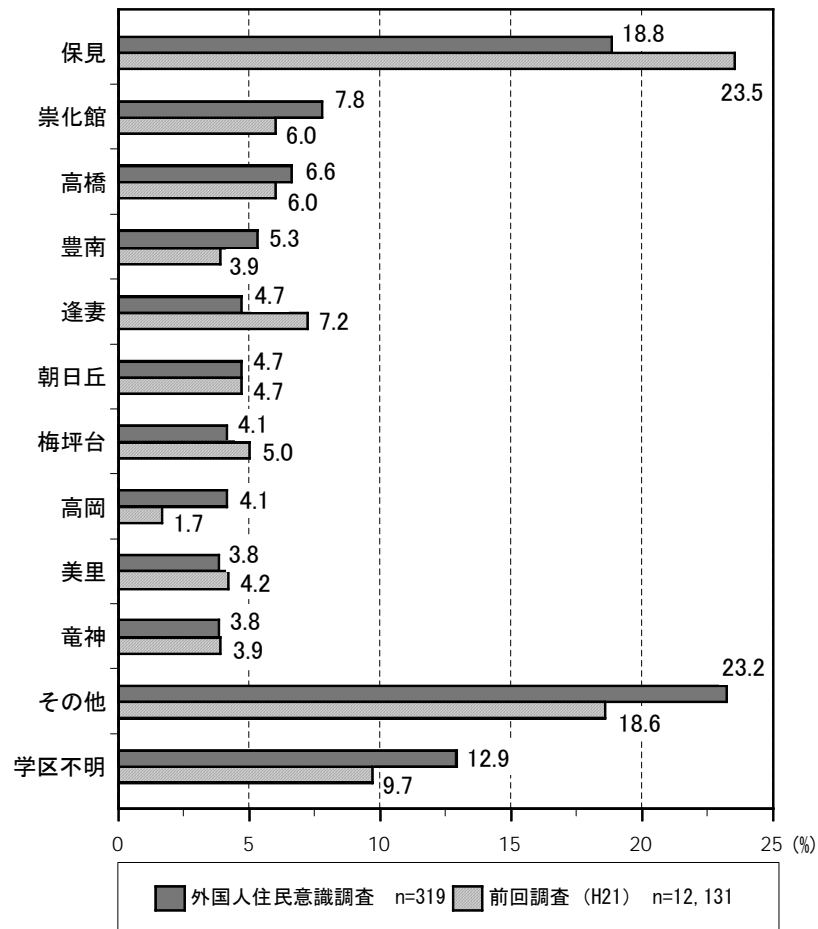
○居住地区（中学校区）は、「保見」の割合が18.8%と最も高く、次いで「崇化館」7.8%、「高橋」6.6%、「豊南」5.3%となっています。

○なお、下記のグラフは、回答割合の高い順に並び替えています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「保見」「逢妻」で2～5ポイント低くなっています。また、前回、上位10地区に入っていなかった「高岡」が4.1%で8位に上がっています。

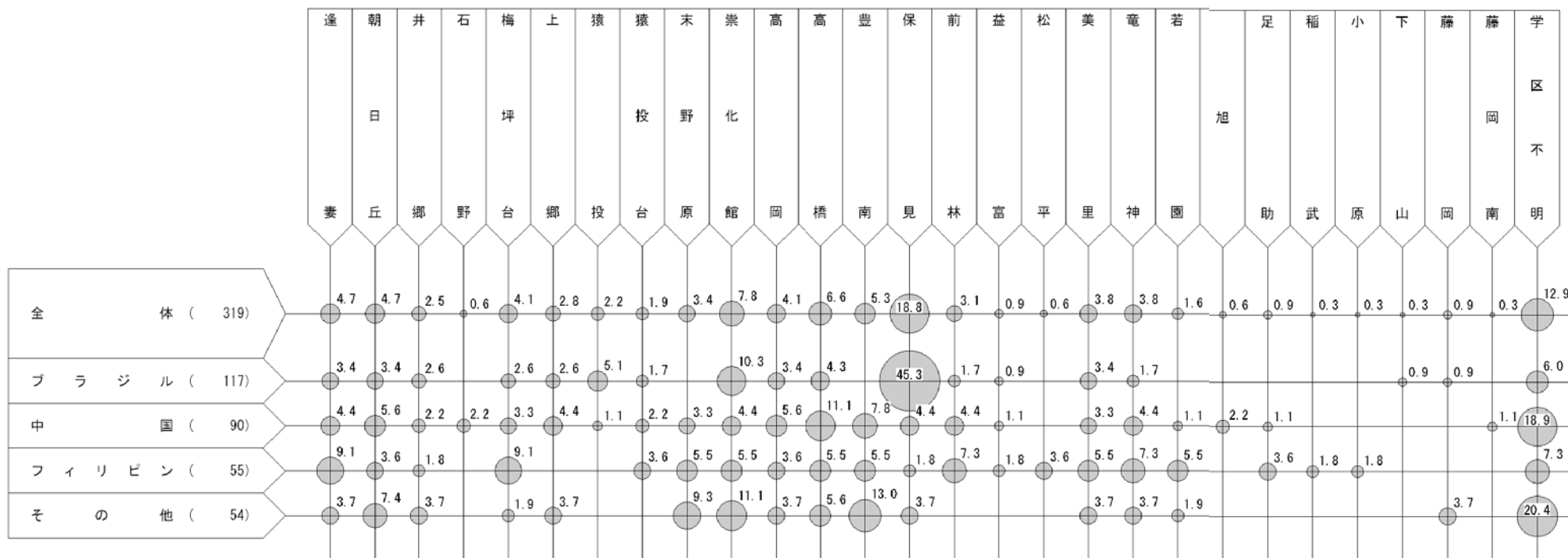
図表 2-7-1 居住地区（中学校区）



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、ブラジルの45.3%が「保見」、10.3%が「崇化館」に住んでいます。また、中国の11.1%が「高橋」に、7.8%が「豊南」に住んでいます。フィリピンは「逢妻」「梅坪台」に9.1%、「前林」「竜神」に7.3%住んでいます。

図表 2-7-2 居住地区（中学校区）（国籍別）



8 豊田市以外での居住経験

(1) 豊田市以外での居住経験の有無

問 27 あなたは、日本で、豊田市以外のまちに 住んだことがありますか。(○は1つ)

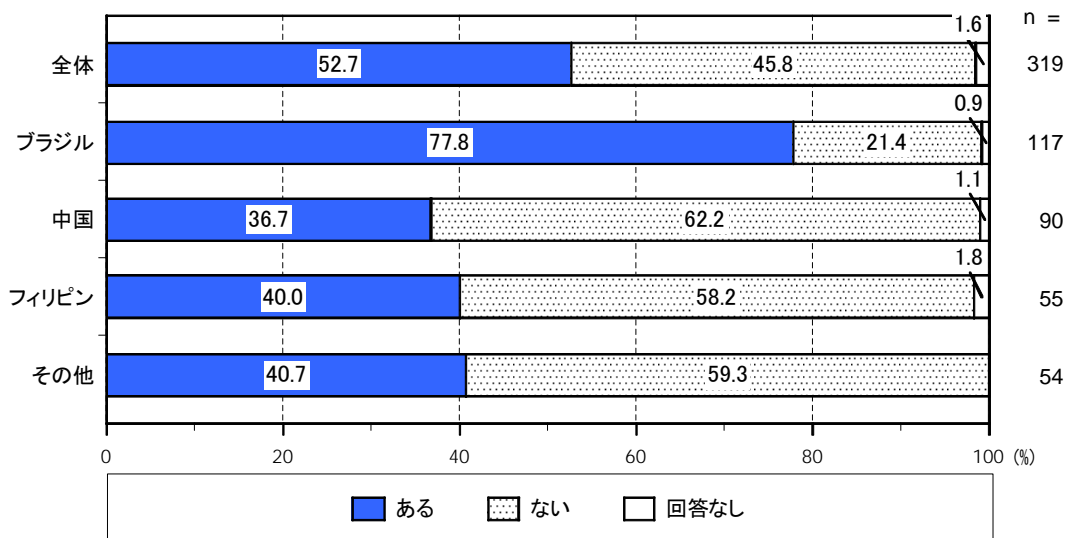
1)全体集計結果

○豊田市以外での居住経験について、「ある」が 52.7%、「ない」が 45.8%で、豊田市以外での居住経験がある人の方が割合が高くなっています。

2)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、ブラジルにおいて、「ある」の割合が 77.8%と高くなっています。また、中国は 36.7%、フィリピンは 40.0%となっています。

図表 2-8(1) 豊田市以外での居住経験の有無 (国籍別)



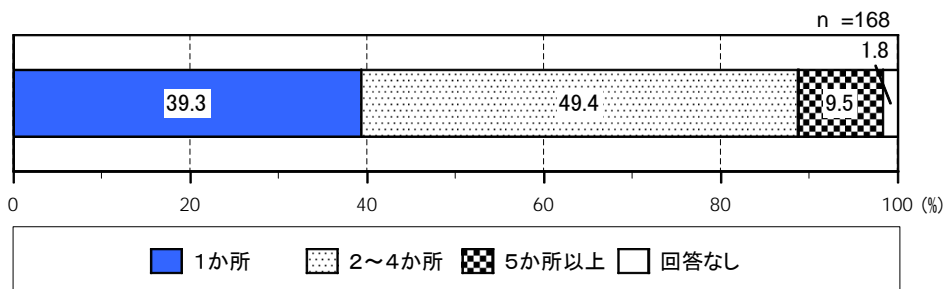
(2) 豊田市以外の居住地か所数

問 27-1 それは何か所ですか (豊田市を除く)。

全体集計結果

○豊田市以外で居住した経験がある地域のは数は、「2～4か所」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「1か所」が 39.3%、「5か所以上」が 9.5%となっています。

図表 2-8(2) 豊田市以外の居住地か所数



9 家族構成

問28 現在、いっしょに住んでいる家族構成を教えてください。(〇は1つ)

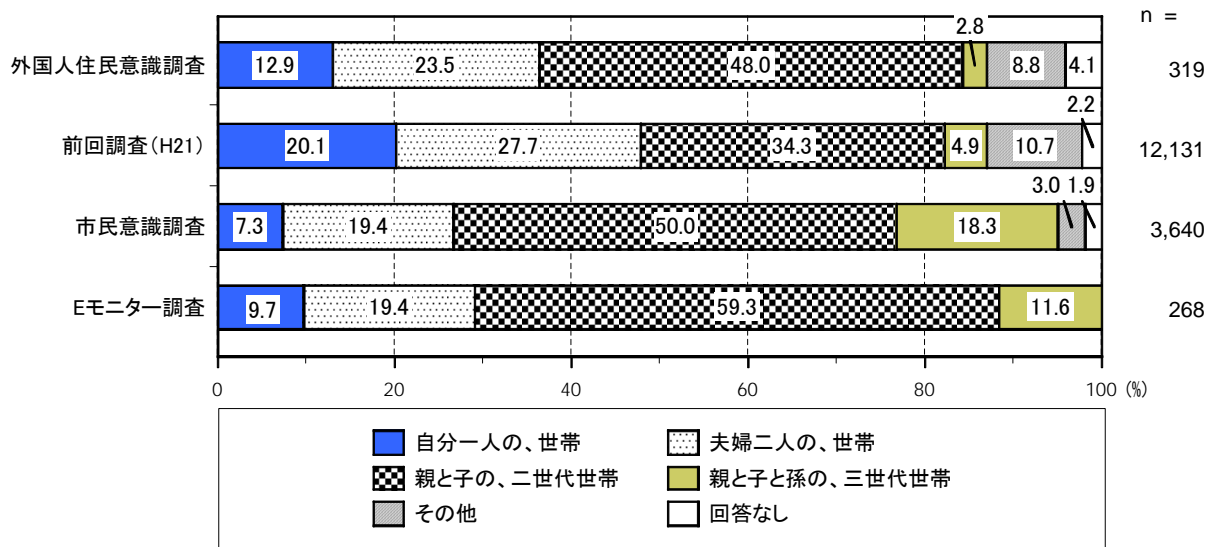
1)全体集計結果

○家族構成は、「親と子の、二世世代世帯」が48.0%と約半数となっており、次いで「夫婦二人の、世帯」が23.5%、「自分一人の、世帯」が12.9%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「自分一人の、世帯」が7.2ポイント、「夫婦二人の、世帯」が4.2ポイント低くなっています。市民意識調査やEモニター調査と比較すると、「親と子と孫の、三世世代世帯」の割合が低くなっています。

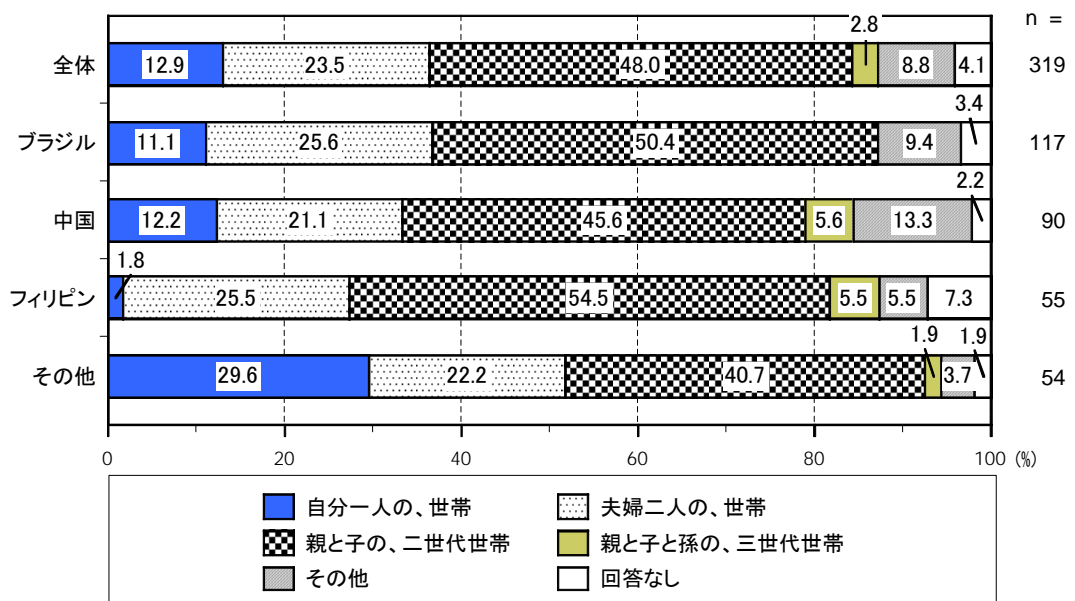
図表 2-9-1 家族構成



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、フィリピンは「自分一人の、世帯」が1.8%と低くなっています。

図表 2-9-2 家族構成 (国籍別)



10 同居している家族

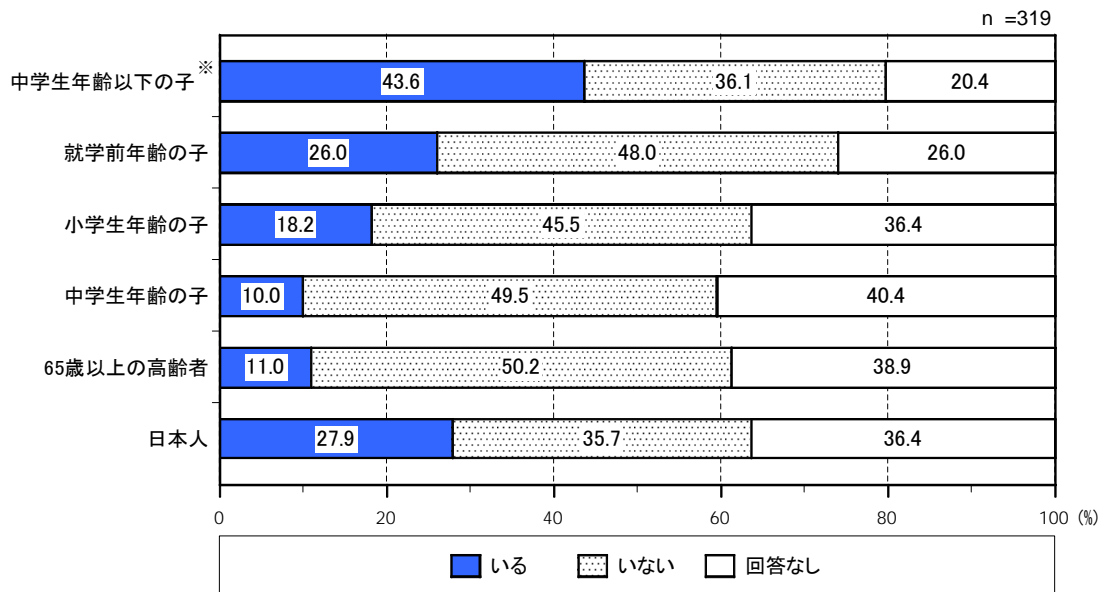
(1) 中学生以下の子どもや高齢者の有無

問29 現在、いっしょに住んでいる 家族の中に、次の方は いますか。(○はそれぞれ1つ)

1) 全体集計結果

○同居している家族について、中学生年齢以下の子が「いる」は43.6%となっており、特に、就学前年齢の子が「いる」は26.0%となっています。また、65歳以上の高齢者が「いる」は11.0%、日本人が「いる」は27.9%となっています。

図表 2-10(1)-1 同居している家族

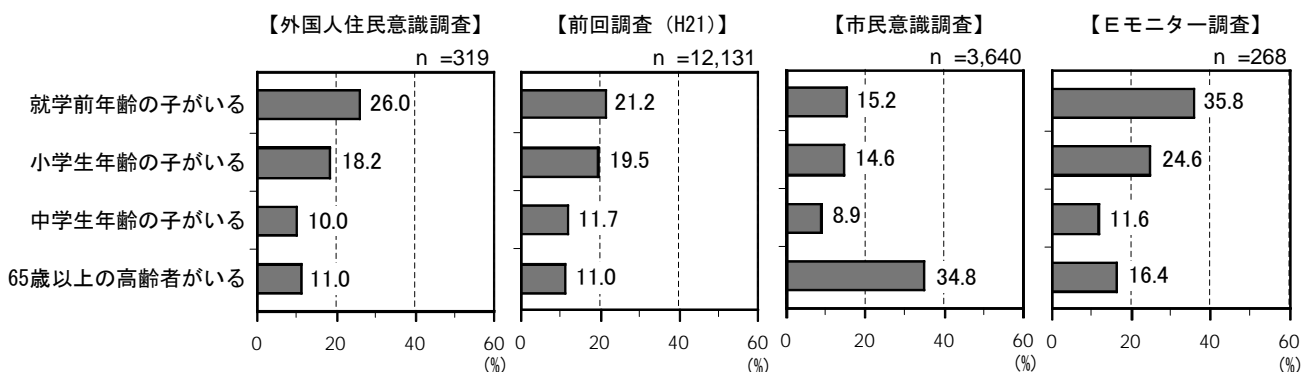


※中学生年齢以下の子とは、就学前年齢の子、小学生年齢の子、中学生年齢の子のいずれかが「いる」と回答した方を「いる」、すべて「いない」と回答した方を「いない」として集計したものです。

2) 他調査との比較分析結果

○市民意識調査と比較すると、就学前年齢の子が「いる」が10.8ポイント高く、65歳以上の高齢者が「いる」が23.8ポイント低くなっています。Eモニター調査と比較すると、就学前年齢の子が「いる」が9.8ポイント、小学生年齢の子が「いる」が6.4ポイント低くなっています。

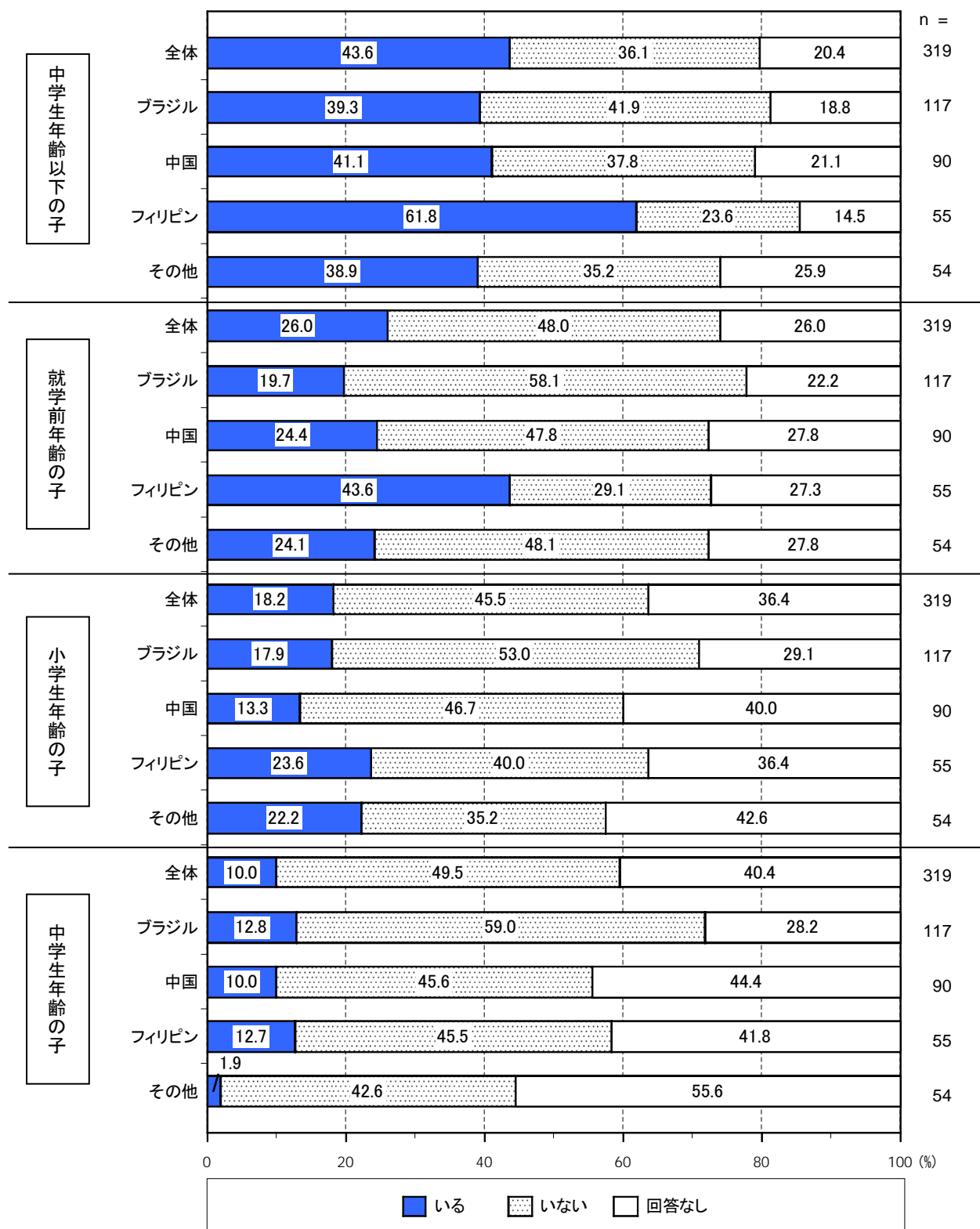
図表 2-10(1)-2 同居している家族 (他調査との比較)



3)国籍別の比較分析結果

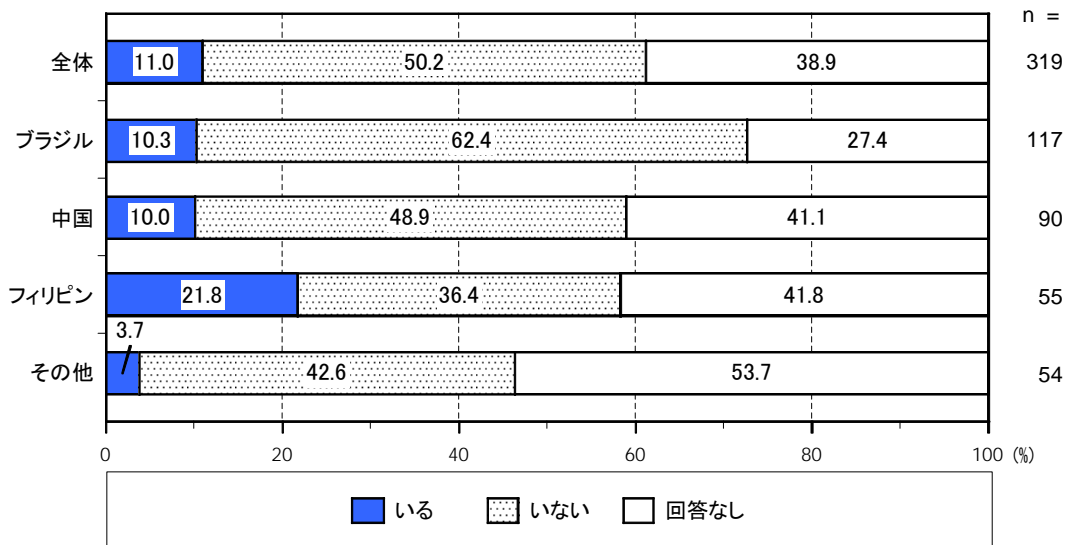
○国籍別にみると、フィリピンにおいて中学生年齢以下の子がいる人の割合が61.8%と、ほかの国に比べて高くなっています。特に、就学前年齢の子がいる人の割合が43.6%と高くなっています。

図表 2-10(1)-3 同居している家族（国籍別）



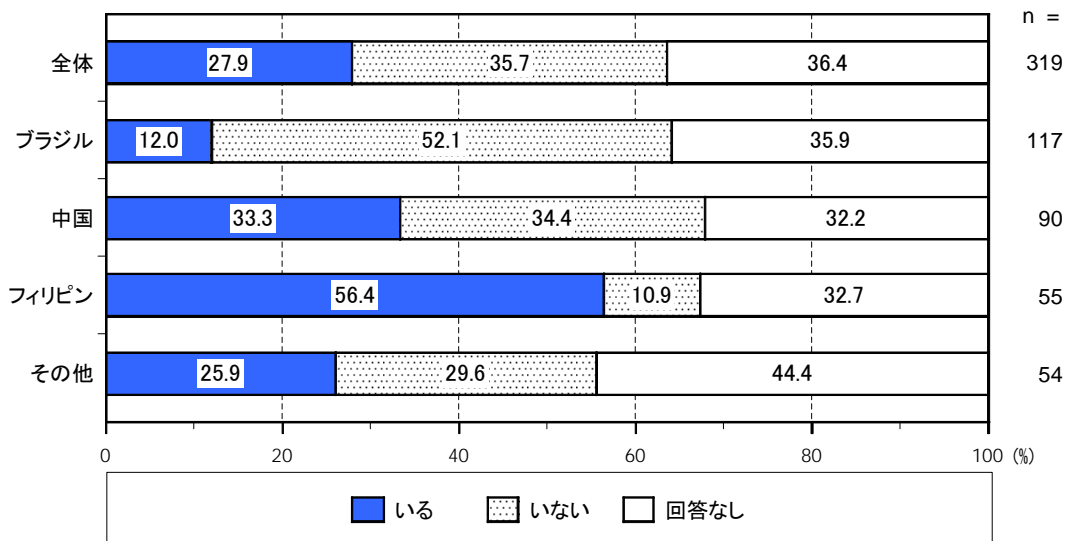
○国籍別にみると、フィリピンにおいて65歳以上の高齢者と同居している人の割合が21.8%と、ほかの国に比べて高くなっています。

図表 2-10(1)-4 65歳以上の高齢者（国籍別）



○国籍別にみると、フィリピンにおいて日本人と同居している人の割合が56.4%と最も高く、次いで、中国が33.3%、ブラジルが12.0%となっています。

図表 2-10(1)-5 日本人（国籍別）



(2) 子どもが通学している学校

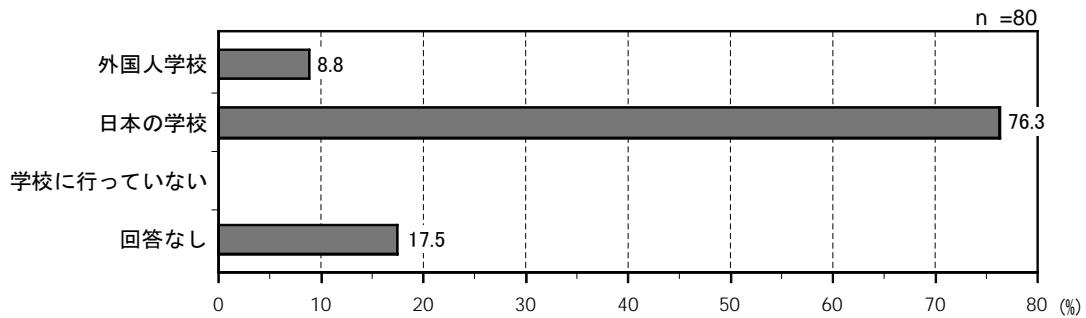
問 29-1

小中学生年齢（*1996年4月2日～2005年4月1日生まれ）の子どもがいる方にお聞きます。
子どもはどの学校に通っていますか。（〇はいくつでも）

1)全体集計結果

〇子どもが通学している学校は、「日本の学校」が76.3%、「外国人学校」が8.8%となっています。

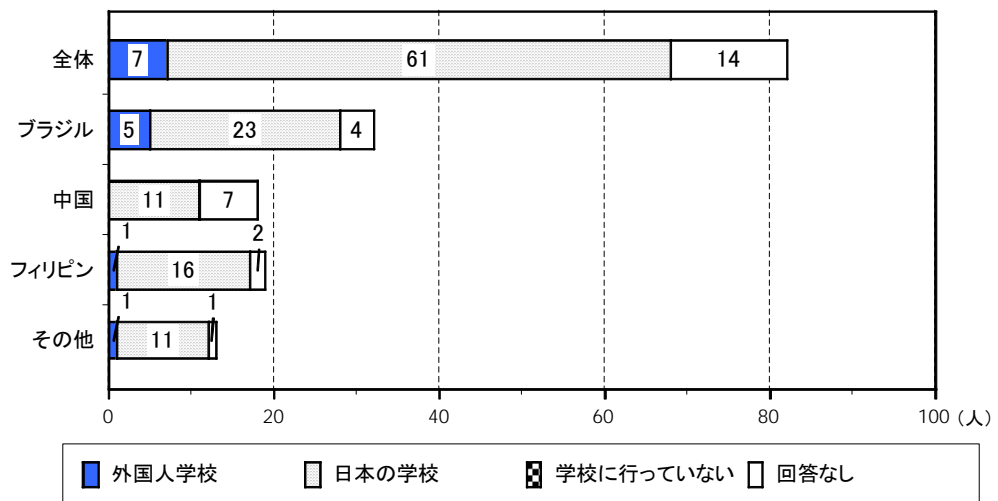
図表 2-10(2)-1 子どもが通学している学校



2)国籍別の比較分析結果

〇国籍別にみると、外国人学校に通っている7人のうちの5人はブラジルとなっています。

図表 2-10(2)-2 子どもが通学している学校（国籍別）



11 日本での居住年数

問30 あなたは、日本に、何年間（合計で）住んでいますか。（○は1つ）

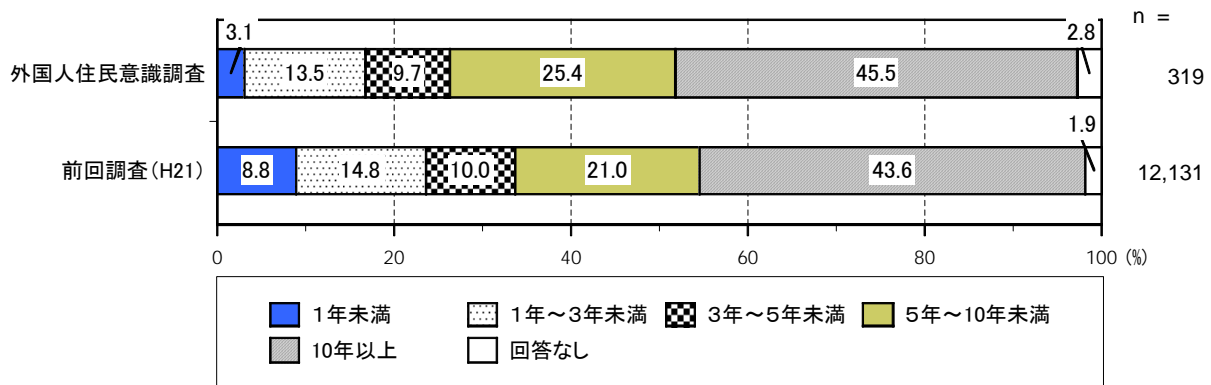
1)全体集計結果

○日本での居住年数は、「10年以上」の割合が45.5%と最も高く、次いで「5年～10年未満」が25.4%となっています。一方、3年未満は16.6%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、3年未満が7.0ポイント低くなっています。一方、5年以上が6.3ポイント高くなっています。

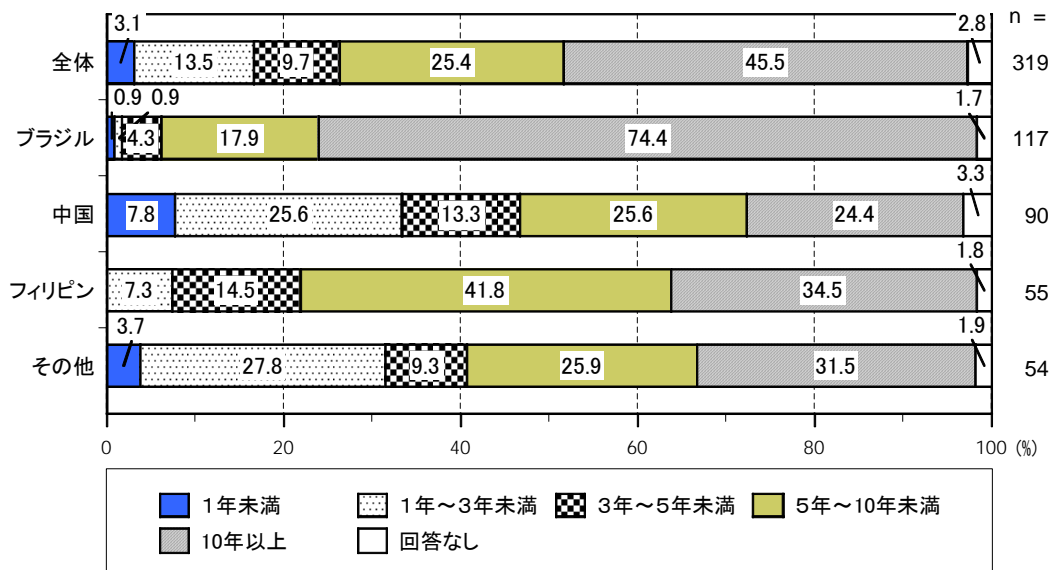
図表 2-11-1 日本での居住年数



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、ブラジルは「10年以上」が74.4%、フィリピンは5年以上が76.3%となっています。中国は、3年未満が33.4%と、ほかの国に比べて高くなっている一方で、5年以上も50.0%となっています。

図表 2-11-2 日本での居住年数（国籍別）



12 豊田市での居住年数

問31 あなたは、豊田市に、何年間（合計で）住んでいますか。（〇は1つ）

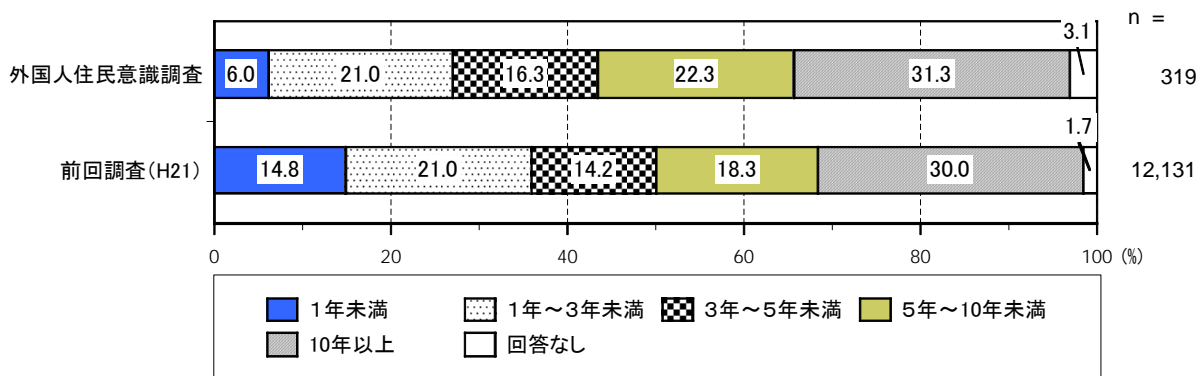
1)全体集計結果

○豊田市での居住年数は、「10年以上」の割合が31.3%と最も高く、「5年～10年未満」(22.3%)を合わせると、5年以上は53.6%となっています。また、「1年未満」は6.0%、「1年～3年未満」は21.0%で、3年未満は合わせて27.0%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「1年未満」が8.8ポイント低くなっています。一方、5年以上は5.3ポイント高くなっています。

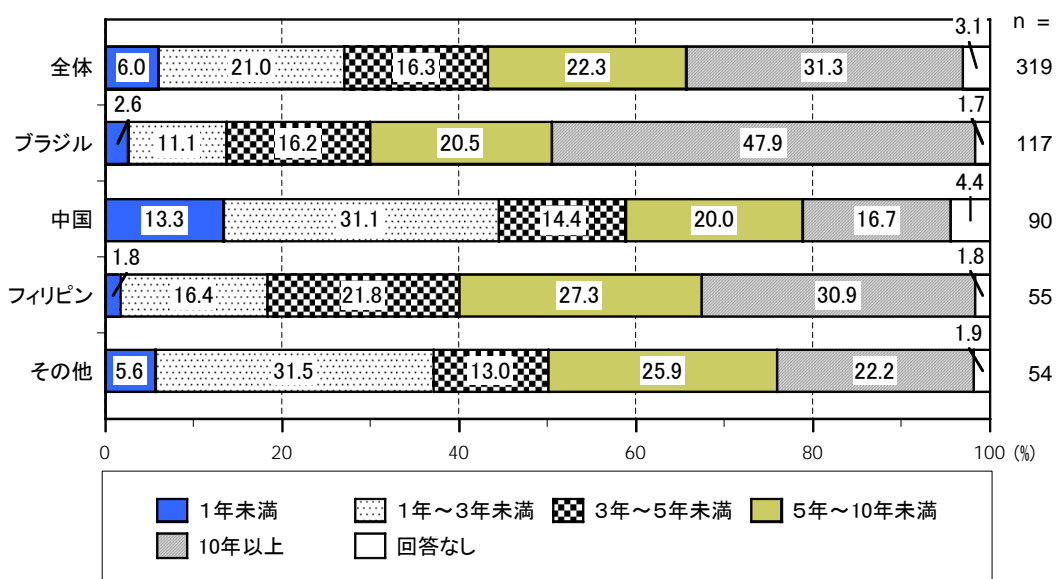
図表 2-12-1 豊田市での居住年数



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、ブラジルは「10年以上」が47.9%、フィリピンは5年以上が58.2%となっています。中国は、3年未満が44.4%とほかの国に比べて高くなっている一方で、5年以上も36.7%となっています。

図表 2-12-2 豊田市での居住年数（国籍別）



13 今後の居留意向

(1) 豊田市での今後の居住予定年数

問 32 あなたは、今後、豊田市に、何年間住む予定ですか。(○は1つ)

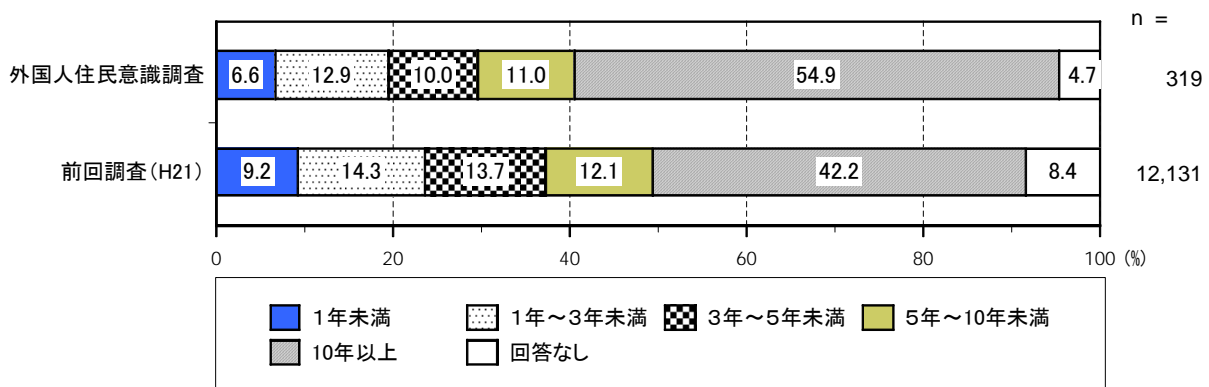
1) 全体集計結果

○豊田市での今後の居留意向は、「10年以上」の割合が54.9%と高くなっています。一方、3年以内に帰国する予定の人は19.5%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「10年以上」が12.7ポイント高くなっています。

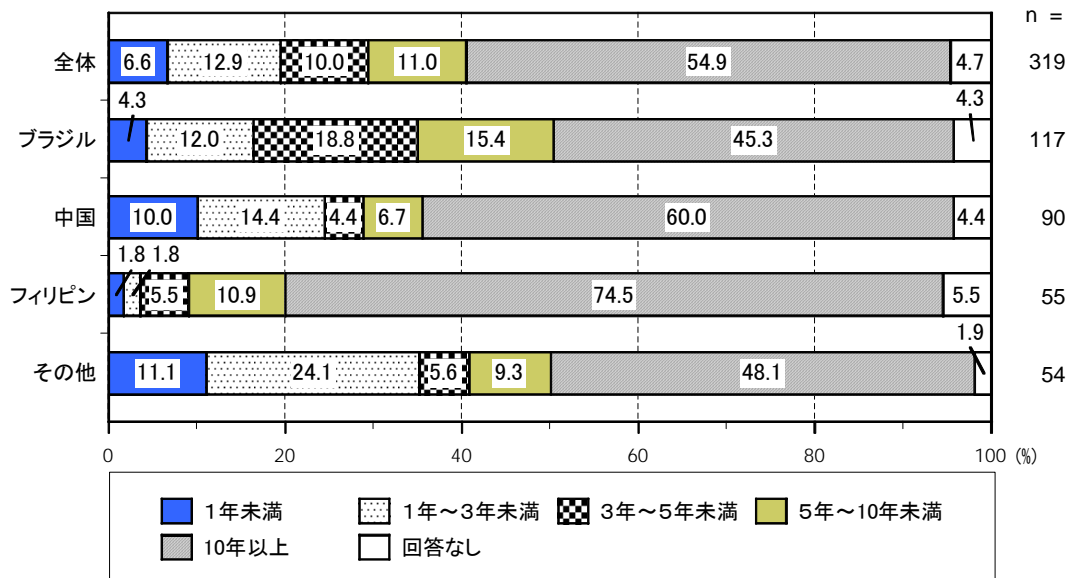
図表 2-13(1)-1 豊田市での今後の居住予定年数



3) 国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、全ての国で「10年以上」の割合が最も高く、フィリピンで74.5%、中国で60.0%、ブラジルで45.3%となっています。ブラジルは3～10年未満が34.2%とほかの国に比べて高くなっています。

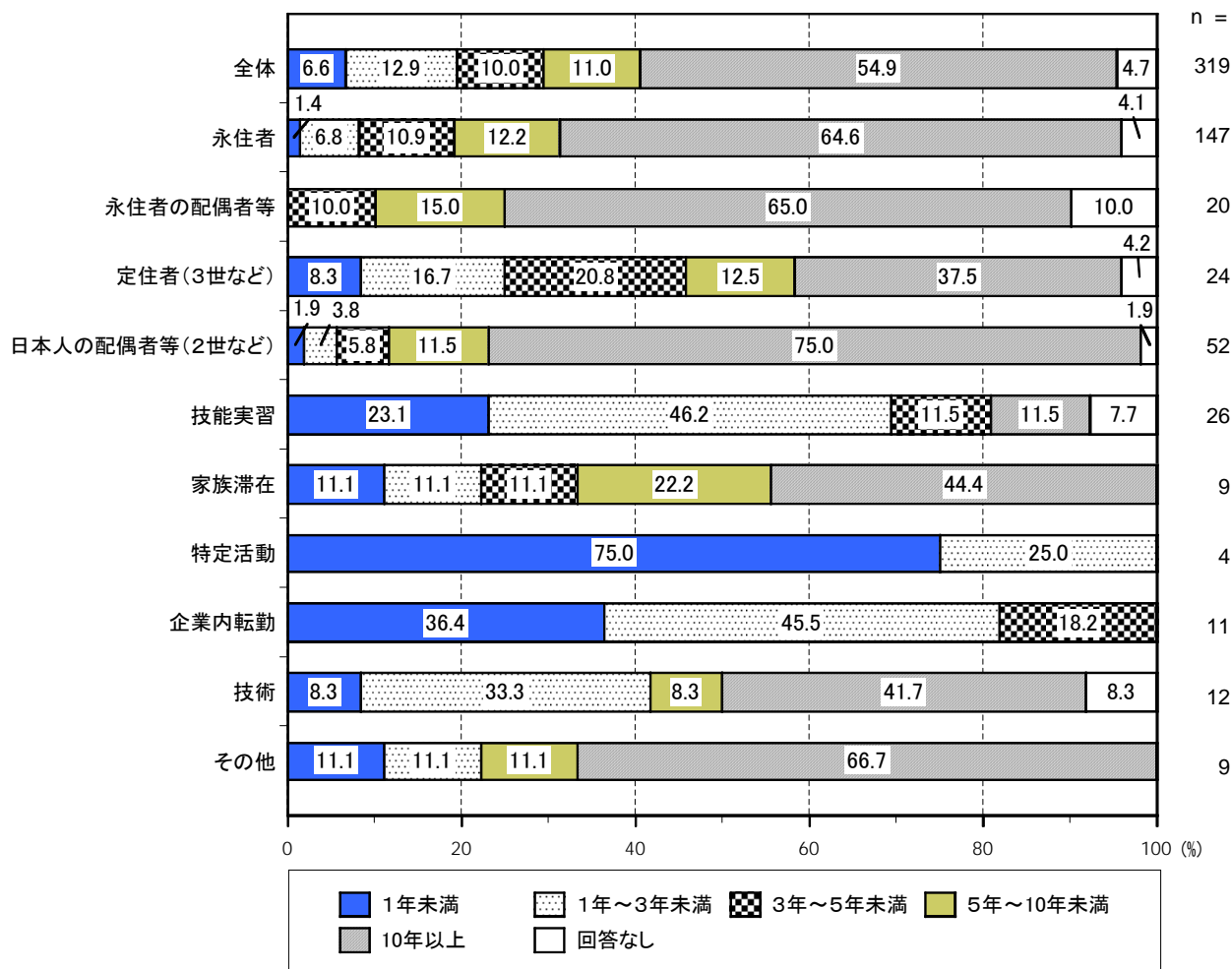
図表 2-13(1)-2 豊田市での今後の居住予定年数(国籍別)



4)在留資格別の比較分析結果

○在留資格別でみると、永住者において5年未満が19.1%となっています。

図表 2-13(1)-3 豊田市での今後の居住予定年数（在留資格別）



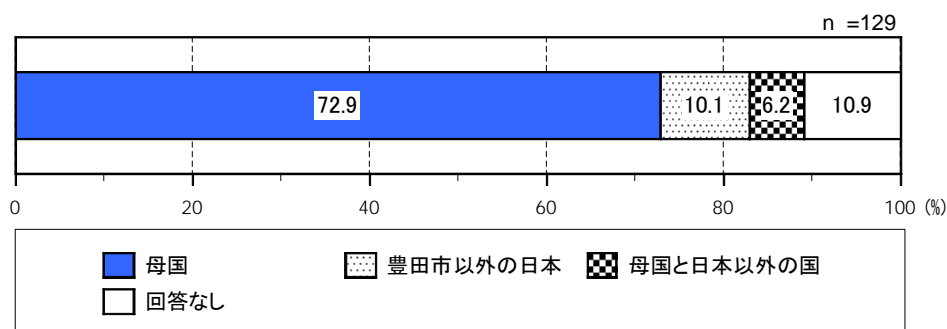
(2) 豊田市の次の居住予定地

問 32-1 問32で「1. 1年未満」「2. 1年～3年未満」「3. 3年～5年未満」「4. 5年～10年未満」と回答した方に、お聞きします。
豊田市の次に住む予定の場所はどこですか。(○は1つ)

1)全体集計結果

○豊田市の次の居住予定地は、「母国」の割合が72.9%と最も高く、次いで「豊田市以外の日本」が10.1%、「母国と日本以外の国」が6.2%となっています。

図表 2-13(2) 豊田市の次の居住予定地



第3章 豊田市の評価や住んでいる地域の評価、生活の様子

1 豊田市の住みよさ

問1 あなたは、豊田市を 住みよいまちだと思えますか。(○は1つ)

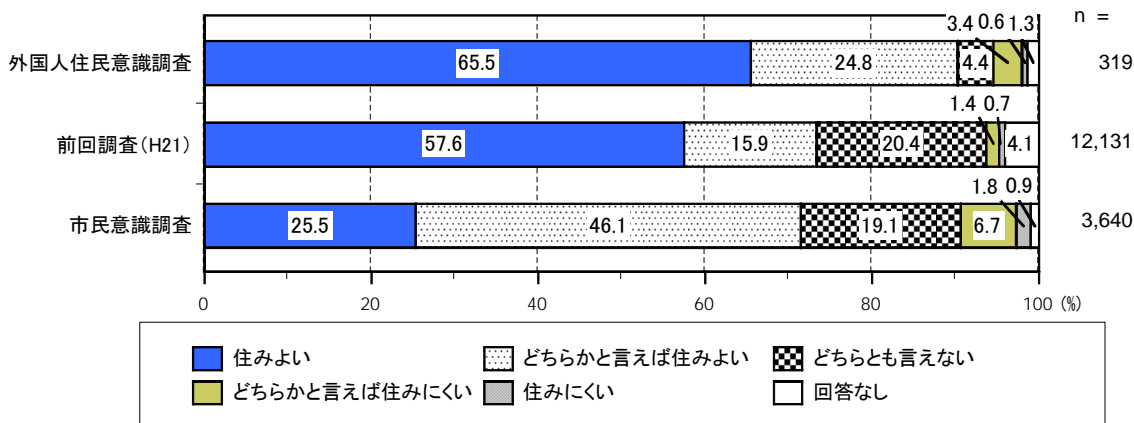
1)全体集計結果

○ “豊田市が住みよいまちだと思う人の割合（「住みよい」 + 「どちらかと言えば住みよい）」は90.3%です。

2)他調査との比較分析結果

○ “豊田市が住みよいまちだと思う人の割合”は、前回調査と比較すると16.8ポイント、市民意識調査と比較すると18.7ポイント高くなっています。特に、「住みよい」は、市民意識調査よりも40ポイント高くなっています。

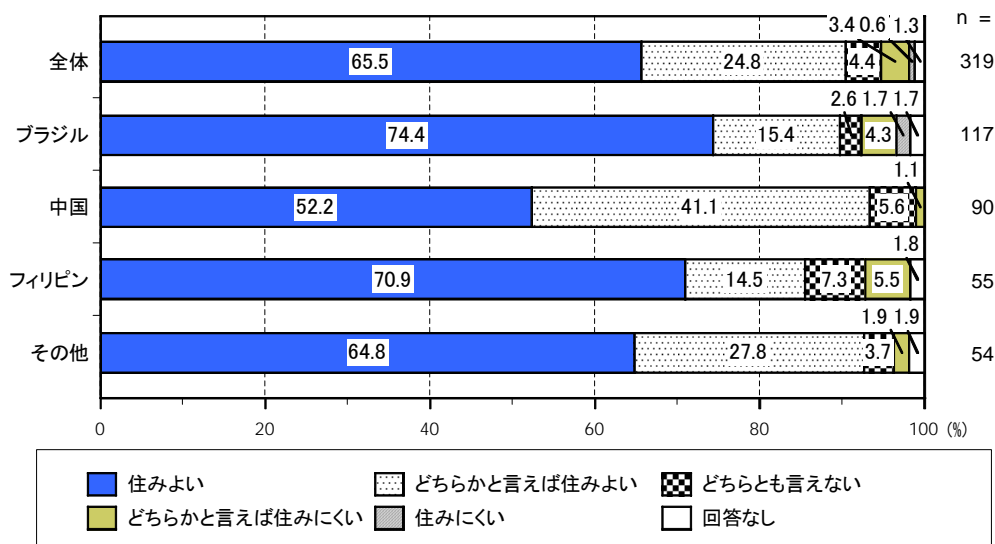
図表 3-1-1 豊田市の住みよさ



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“豊田市が住みよいまちだと思う人の割合”は、中国が93.3%、ブラジルが89.8%、フィリピンが85.4%となっています。一方、「住みよい」に限った回答では、ブラジル、フィリピンでは70%を超えていますが、中国は52.2%となっています。

図表 3-1-2 豊田市の住みよさ（国籍別）



2 生活環境の満足度

問2 あなたは、お住まいの周囲の生活環境に 満足していますか。(〇は1つ)

1)全体集計結果

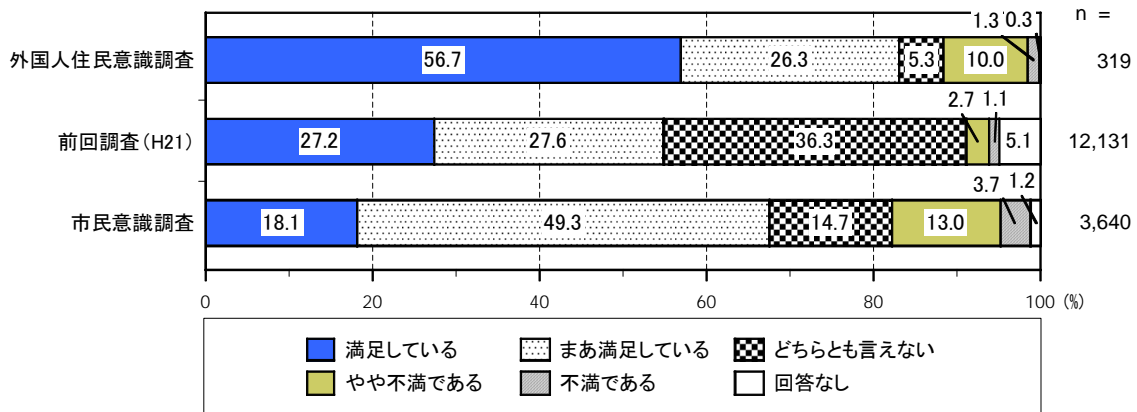
○“周囲の生活環境に満足している人の割合(「満足している」+「まあ満足している」)”は83.0%です。

2)他調査との比較分析結果

○“周囲の生活環境に満足している人の割合”は、前回調査と比較すると28.2ポイント、市民意識調査と比較すると15.6ポイント高くなっています。特に、「満足している」は、前回調査と比較すると29.5ポイント、市民意識調査と比較すると38.6ポイント高くなっています。

○ただし、本調査と前回調査とは質問のし方が違います。本調査では、「周囲の生活環境」の満足度のみをたずねているのに対して、前回調査では、18の具体的な項目別の満足度をたずねたうえで、最後に「総合的な生活環境」の満足度をたずねています。

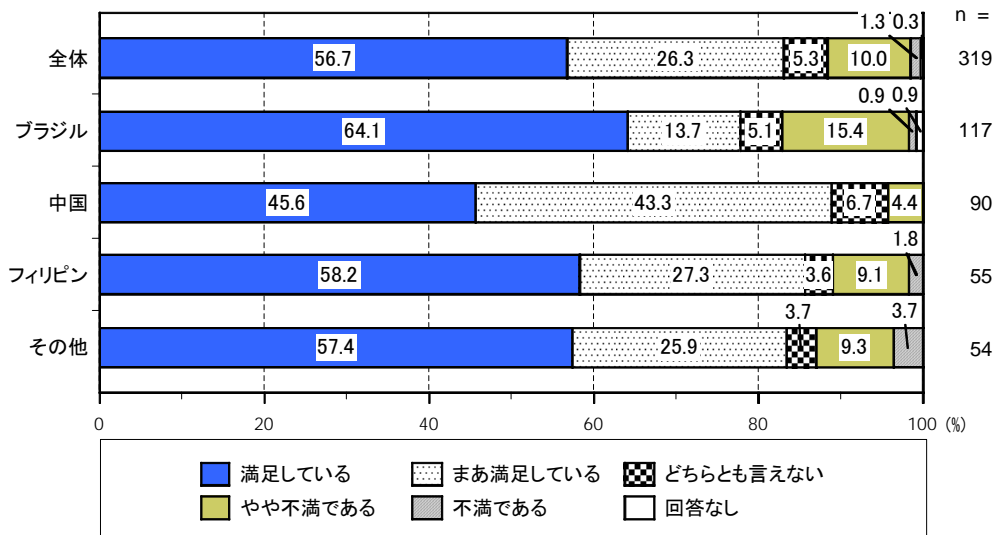
図表 3-2-1 生活環境の満足度



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“周囲の生活環境に満足している人の割合”は、中国が88.9%と最も高く、フィリピンが85.5%、ブラジルが77.8%となっています。一方、「満足している」に限った回答では、ブラジルが64.1%と最も高く、次いでフィリピン58.2%、中国45.6%となっています。

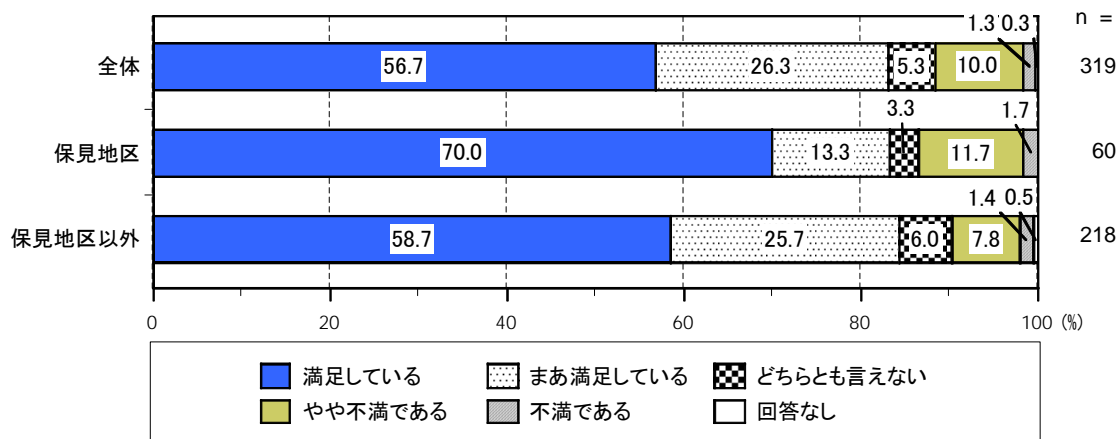
図表 3-2-2 生活環境の満足度(国籍別)



4)居住地区別の比較分析結果

○居住地別にみると、“周囲の生活環境に満足している人の割合”はあまり差はありませんが、「満足している」に限った回答では保見地区で70.0%と高くなっています。

図表 3-2-3 生活環境の満足度（居住地区別）



3 健康づくりへの取組状況

問3 あなたは、日ごろ、健康づくりに 意識的に 取り組んでいますか。(○は1つ)

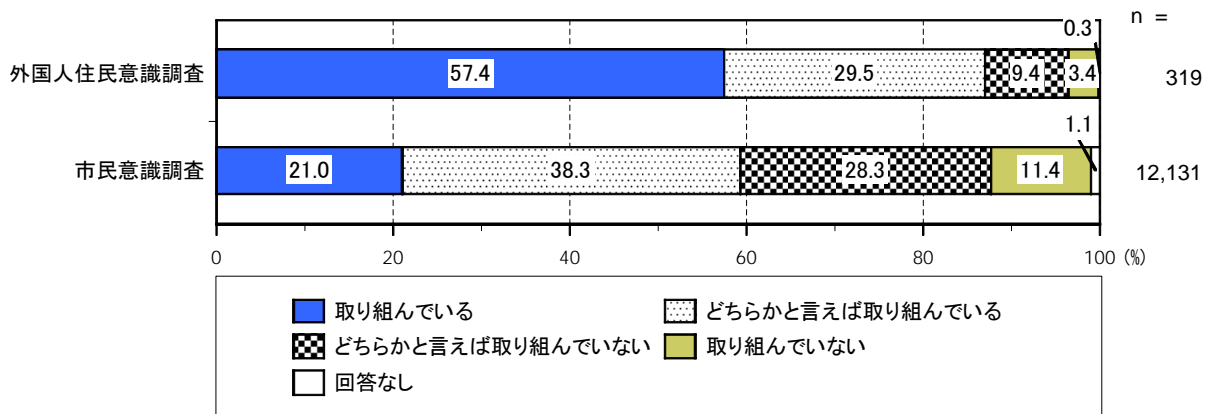
1)全体集計結果

○“健康づくりに取り組んでいる人の割合(「取り組んでいる」+「どちらかと言えば取り組んでいる」)は86.9%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○市民意識調査と比較すると、“健康づくりに取り組んでいる人の割合”は、27.6ポイント高くなっており、特に「取り組んでいる」に限った回答では36.4ポイント高くなっています。

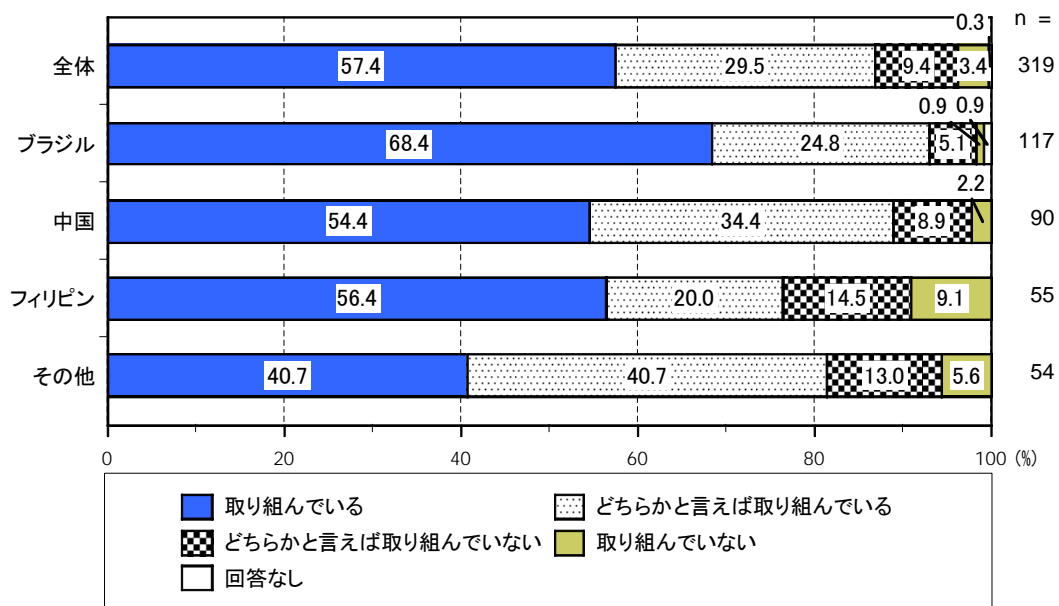
図表 3-3-1 健康づくりへの取組状況



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“健康づくりに取り組んでいる人の割合”は、ブラジルが93.2%と最も高く、次いで中国が88.8%、フィリピンが76.4%となっています。特に、「取り組んでいる」に限った回答では、ブラジルは68.4%と高くなっています。

図表 3-3-2 健康づくりへの取組状況(国籍別)



4 豊田市の子育てのしやすさ

問4 あなたは、豊田市は 子育てしやすいまちだと 思いますか。(〇は1つ)

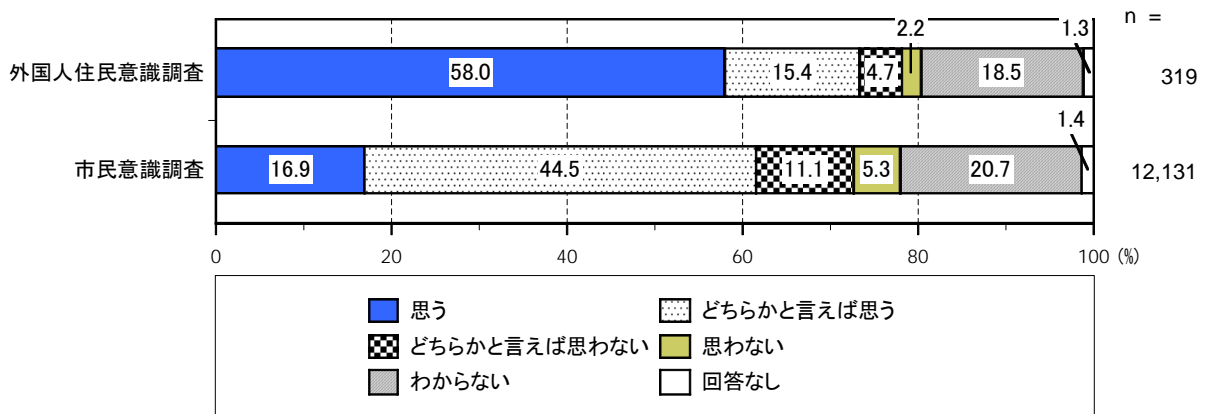
1)全体集計結果

○ “子育てしやすいまちだと思う人の割合（「思う」＋「どちらかと言えば思う」）は73.4%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○ 市民意識調査と比較すると、“子育てしやすいまちだと思う人の割合”は12.0ポイント高くなっており、特に「思う」に限った回答では41.1ポイント高くなっています。

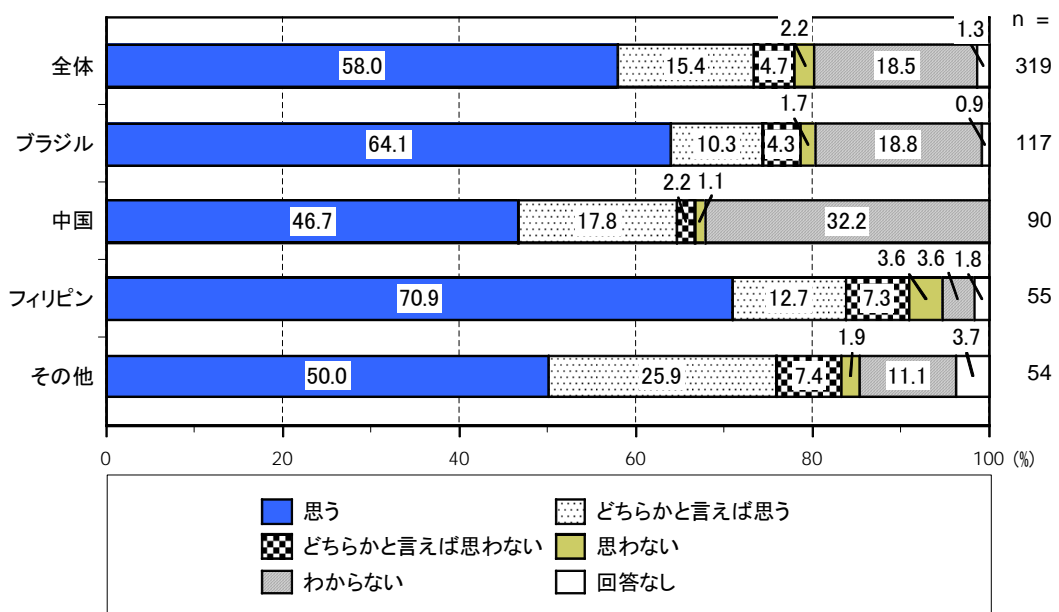
図表 3-4-1 子育てのしやすさ



3)国籍別の比較分析結果

○ 国籍別でみると、“子育てしやすいまちだと思う人の割合”は、子どもがいる割合が高いフィリピン（P18 参照）において83.6%と最も高く、次いでブラジルが74.4%、中国が64.5%となっています。特に、「思う」に限った回答ではフィリピンが70.9%と高くなっています。

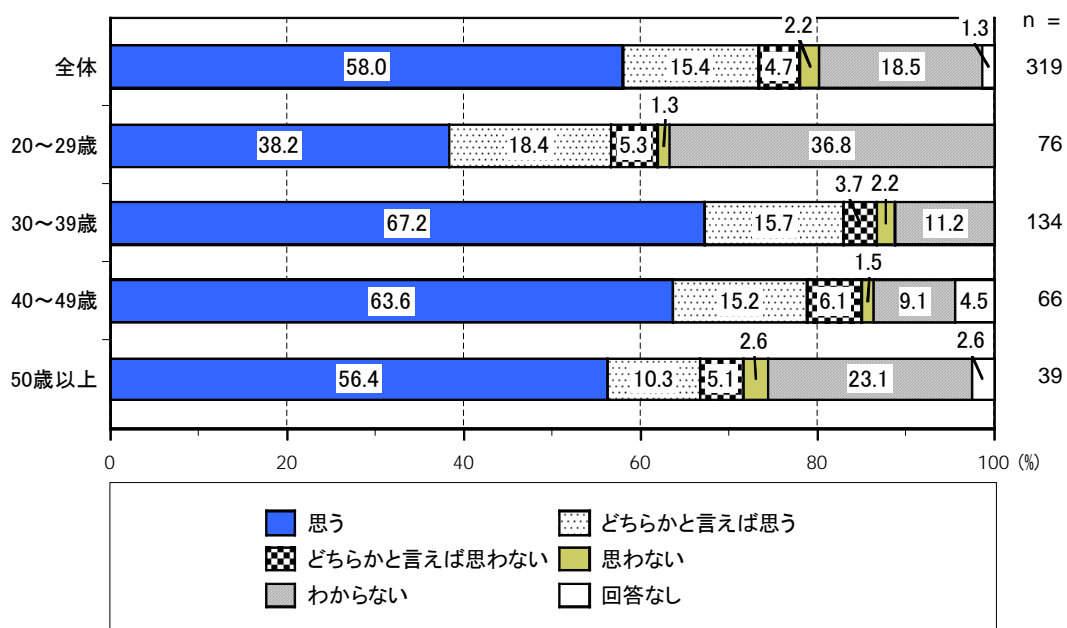
図表 3-4-2 子育てのしやすさ（国籍別）



4)年齢別の比較分析結果

○年齢別にみると、“子育てしやすいまちだと思う人の割合”は、30～39歳で82.9%と最も高くなっています。一方、20～29歳で56.6%と最も低くなっています。

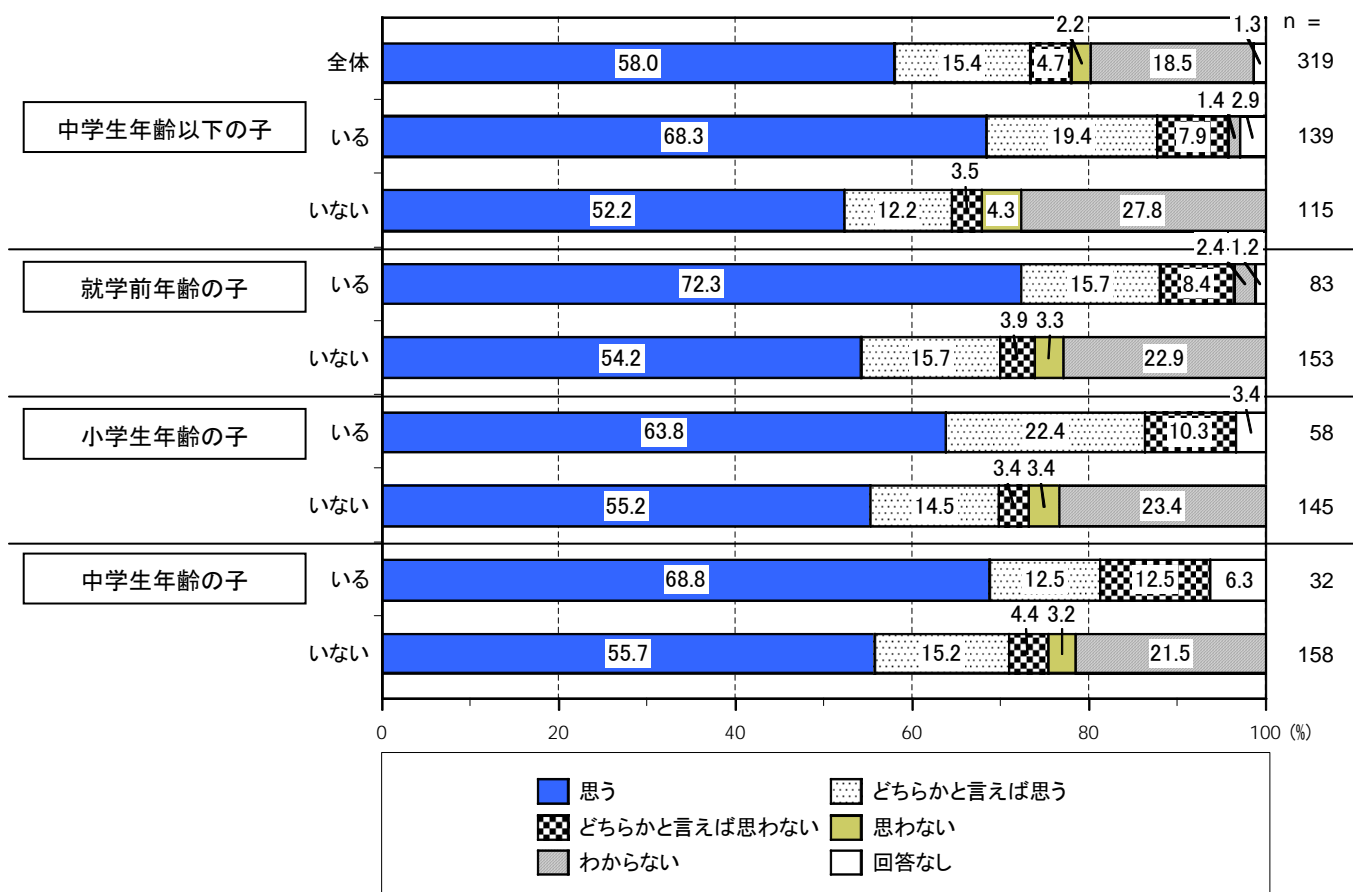
図表 3-4-3 子育てのしやすさ（年齢別）



5)同居している子どもの有無別の比較分析結果

○同居している子どもの有無別にみると、“子育てしやすいまちだと思う人の割合”は、子どもと同居している人で高くなっており、中学生年齢以下の子と同居している人で87.7%、就学前年齢の子と同居している人で88.0%、小学生年齢の子と同居している人で86.2%、中学生年齢の子と同居している人で81.3%となっています。

図表 3-4-4 子育てのしやすさ（同居している子どもの有無別）



5 災害時の対応

(1) 災害に対する備えの実施状況

問5 あなたは、災害に対する備えをしていますか。(〇は1つ)

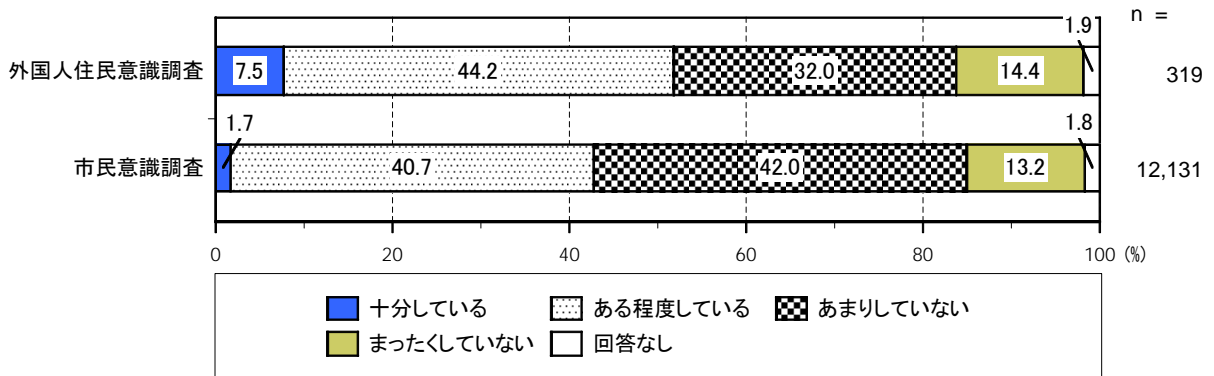
1)全体集計結果

○“災害に対する備えをしている人の割合(「十分している」+「ある程度している」)”は51.7%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○市民意識調査と比較すると、“災害に対する備えをしている人の割合”は9.3ポイント高くなっています。

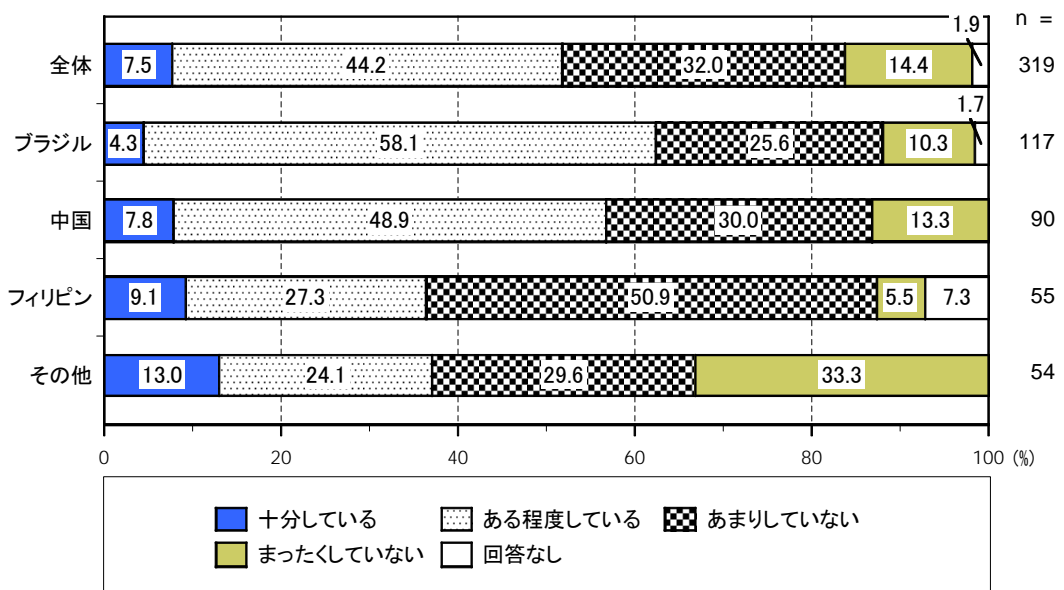
図表 3-5(1)-1 災害に対する備え



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“災害に対する備えをしている人の割合”は、ブラジルが62.4%と最も高く、次いで中国が56.7%となっています。一方、フィリピンは36.4%と低くなっています。

図表 3-5(1)-2 災害に対する備え(国籍別)



(2) 災害に対する備えの内容

問5-1

問5で「1. 十分している」「2. ある程度している」「3. あまりしていない」と回答した方に、お聞きします。
どのような 備えを していますか。(〇はいくつでも)

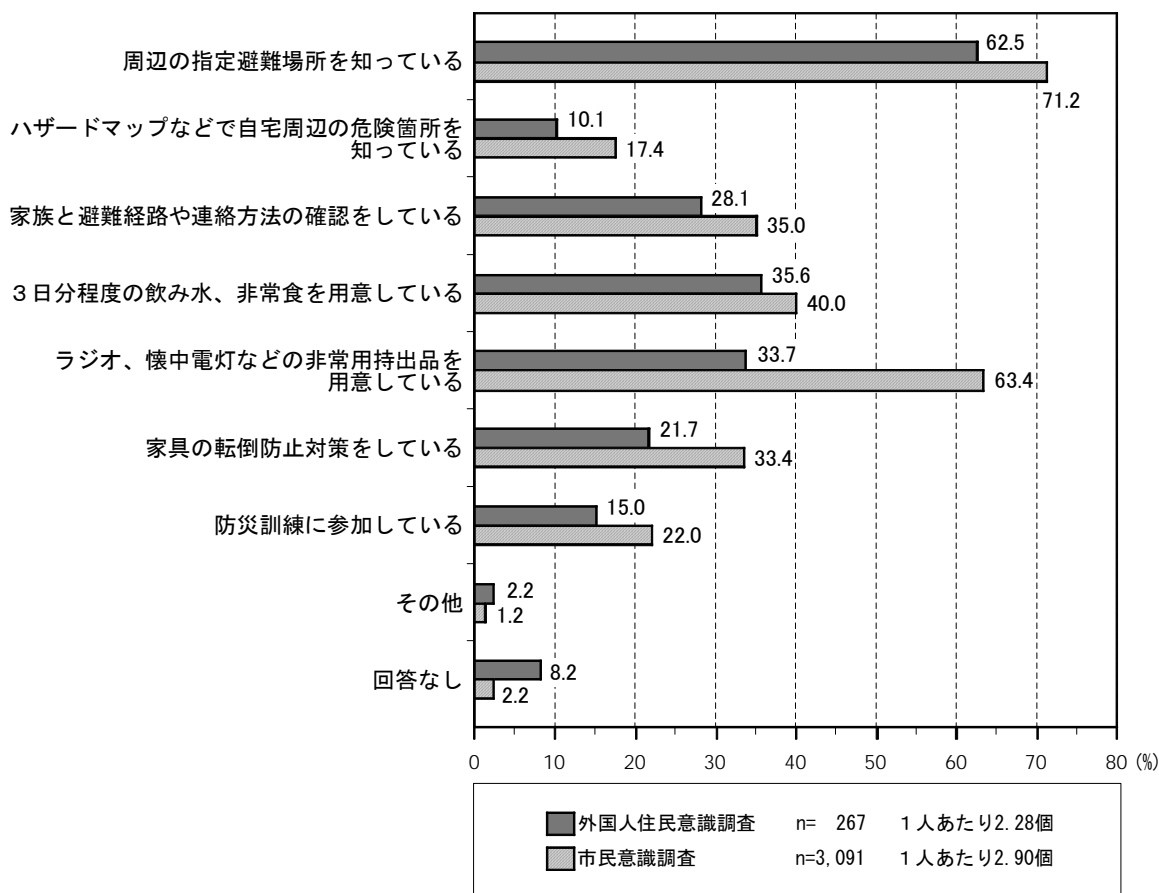
1)全体集計結果

- 災害に対する備えの内容は1人あたり2.28個となっています。
- 災害に対する備えの内容は、「周辺の指定避難場所を知っている」の割合が62.5%と最も高く、次いで「3日分程度の飲み水、非常食を用意している」が35.6%、「ラジオ、懐中電灯などの非常用持出品を用意している」が33.7%、「家族と避難経路や連絡方法の確認をしている」が28.1%となっています。

2)他調査との比較分析結果

- 市民意識調査と比較すると、全ての項目で市民意識調査を下回っています。その内容は、市民意識調査では1人あたり2.90個となっているのに対して外国人住民意識調査は2.28個と、0.62個少なくなっています。
- 「ラジオ、懐中電灯などの非常用持出品を用意している」は29.7ポイント低く、「家具の転倒防止対策をしている」は11.7ポイント、「ハザードマップなどで自宅周辺の危険箇所を知っている」は7.3ポイント、「防災訓練に参加している」は7.0ポイント低くなっています。

図表 3-5(2) 災害に対する備えの内容



6 生きがいの有無

問6 あなたは、日ごろの生活の中で 生きがいを 感じていますか。(〇は1つ)

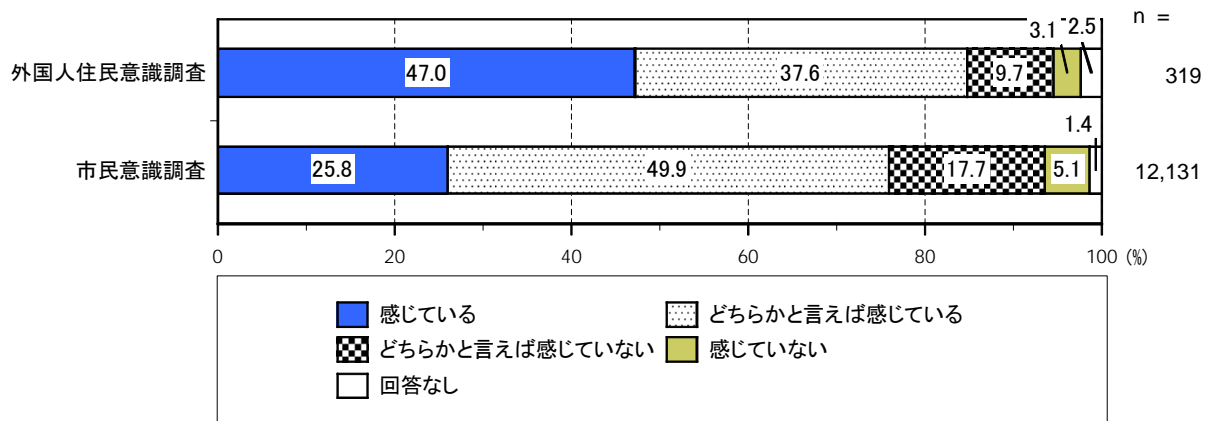
1)全体集計結果

○“生きがいを感じている人の割合(「感じている」+「どちらかと言えば感じている」)は84.6%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○市民意識調査と比較すると、“生きがいを感じている人の割合”は8.9ポイント高くなっており、特に、「感じている」は21.2ポイント高くなっています。

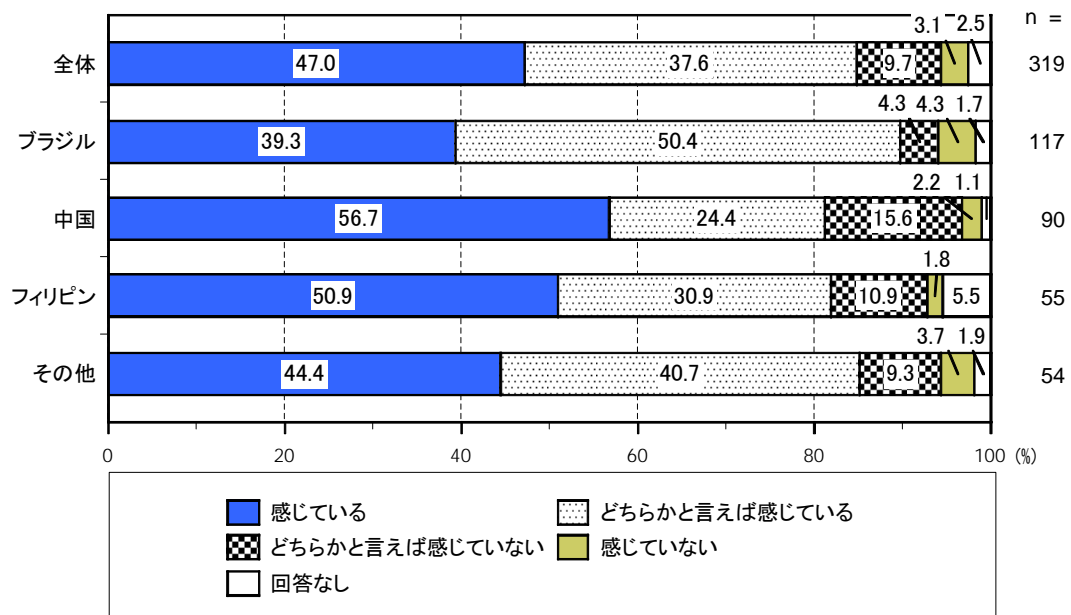
図表 3-6-1 生きがいの有無



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“生きがいを感じている人の割合”は、ブラジルで89.7%と最も高く、次いでフィリピンが81.8%、中国が81.1%となっています。国籍に関わらず高い割合となっています。一方、「感じている」に限った回答では、中国が56.7%と最も高く、次いでフィリピンが50.9%、ブラジルは39.3%となっています。

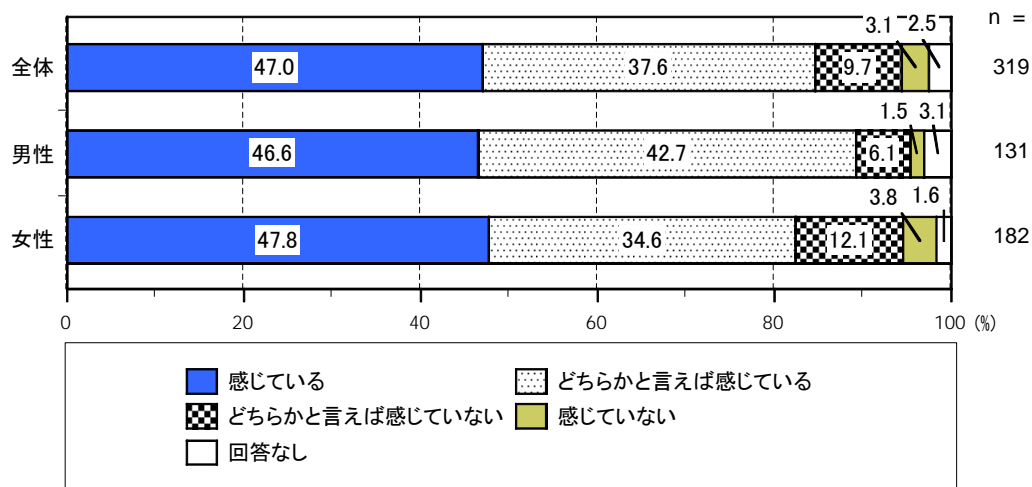
図表 3-6-2 生きがいの有無 (国籍別)



4)性別の比較分析結果

○性別にみると、“生きがいを感じている人の割合”は、男性が89.3%、女性が82.4%と、男性の方が高くなっています。

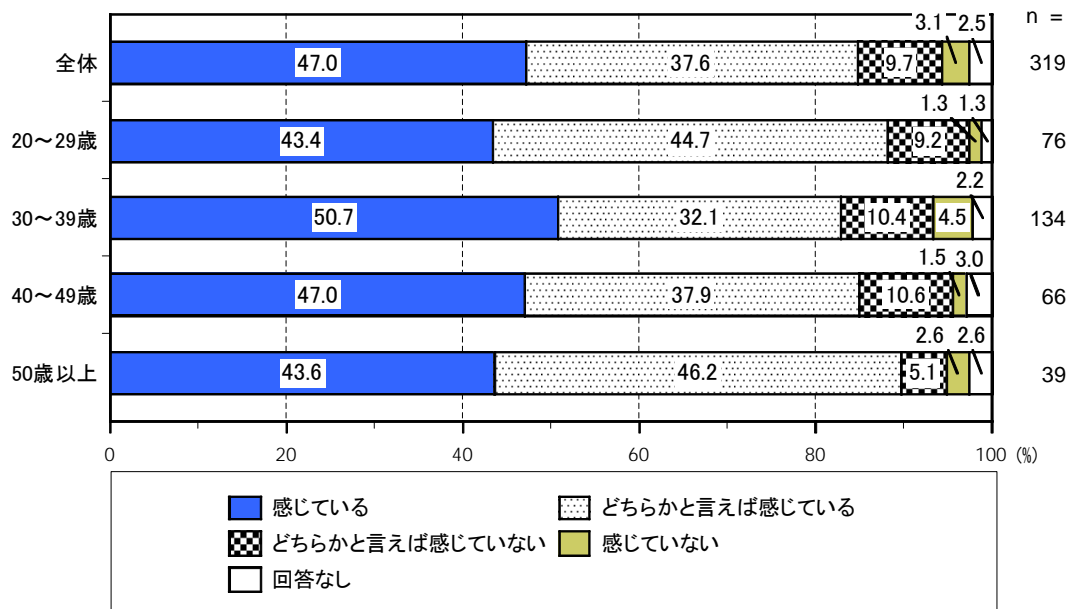
図表 3-6-3 生きがいの有無（性別）



5)年齢別の比較分析結果

○年齢別にみると、“生きがいを感じている人の割合”は、50歳以上で89.8%と最も高く、次いで20～29歳が88.1%、40～49歳が84.9%、30～39歳が82.8%となっています。

図表 3-6-4 生きがいの有無（年齢別）



7 生涯学習活動への参加状況

問7 あなたは、生涯学習として 何か 習い事や 趣味の活動を 行っていますか。(○は1つ)

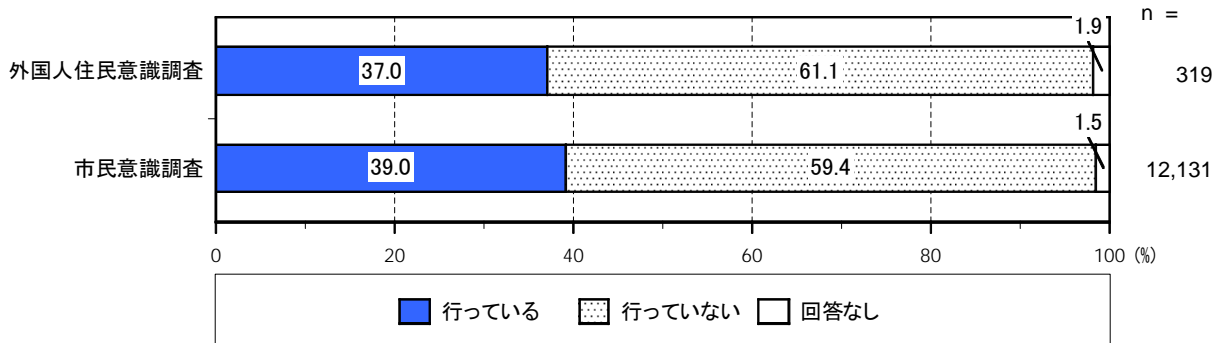
1)全体集計結果

○ “生涯学習を行っている人の割合（「行っている」）” は37.0%です。

2)他調査との比較分析結果

○ 市民意識調査と比較すると、ほぼ同様の結果です。

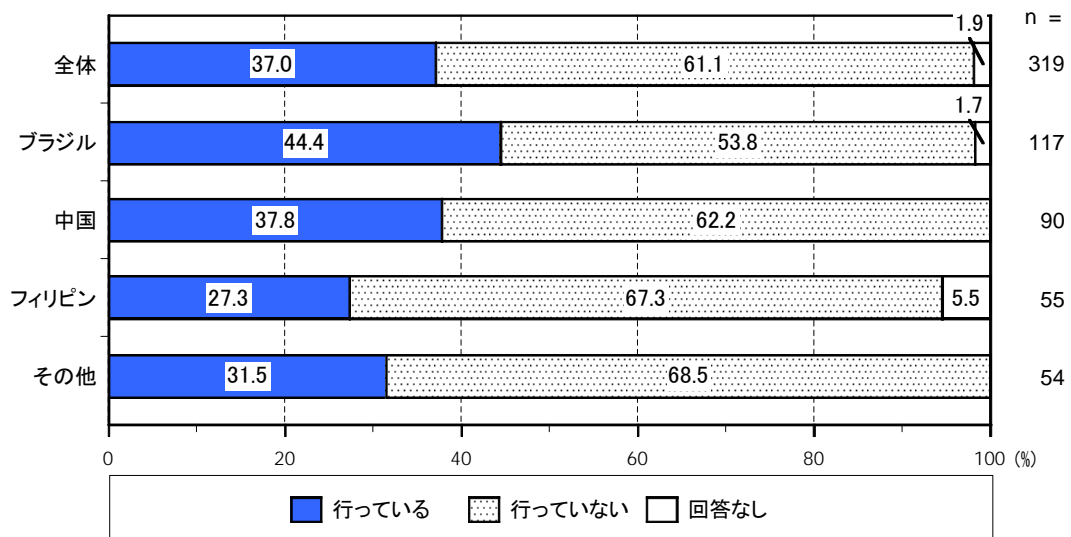
図表 3-7-1 生涯学習活動への参加状況



3)国籍別の比較分析結果

○ 国籍別にみると、“生涯学習を行っている人の割合” は、ブラジルが 44.4%と最も高く、次いで、中国が 37.8%、フィリピンが 27.3%と低くなっています。

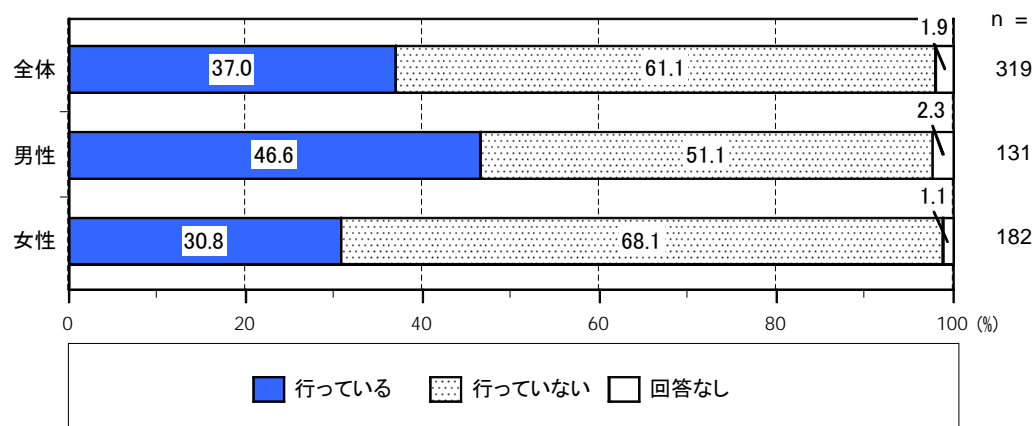
図表 3-7-2 生涯学習活動への参加状況（国籍別）



4)性別の比較分析結果

○性別にみると、“生涯学習を行っている人の割合”は、男性が46.6%、女性が30.8%と、男性の方が高くなっています。

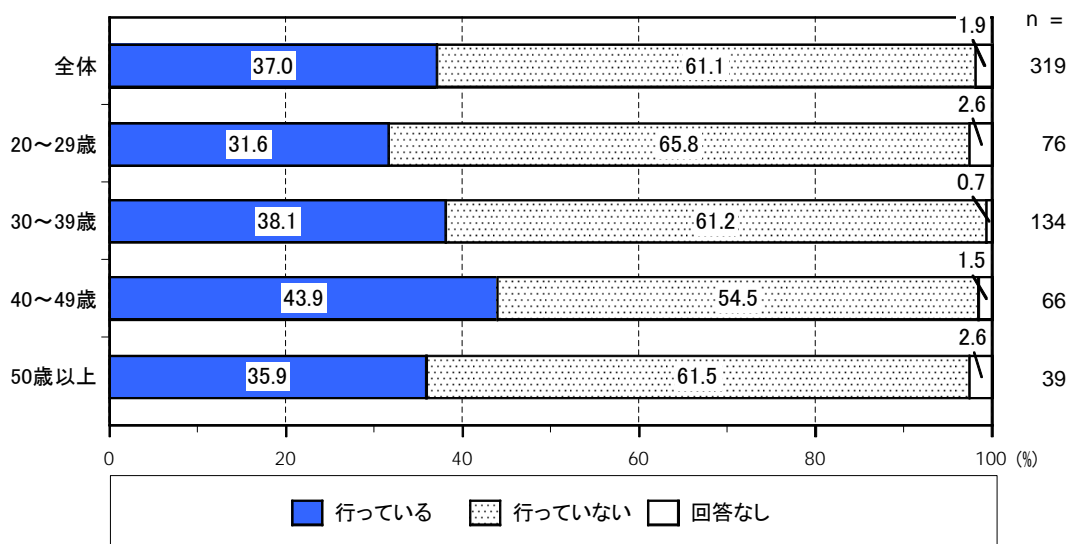
図表 3-7-3 生涯学習活動への参加状況（性別）



5)年齢別の比較分析結果

○年齢別にみると、“生涯学習を行っている人の割合”は、20～40歳代では年齢とともに高くなる傾向となっており、40～49歳が43.9%と最も高くなっています。しかし、50歳以上で35.9%とやや低くなっています。

図表 3-7-4 生涯学習活動への参加状況（年齢別）



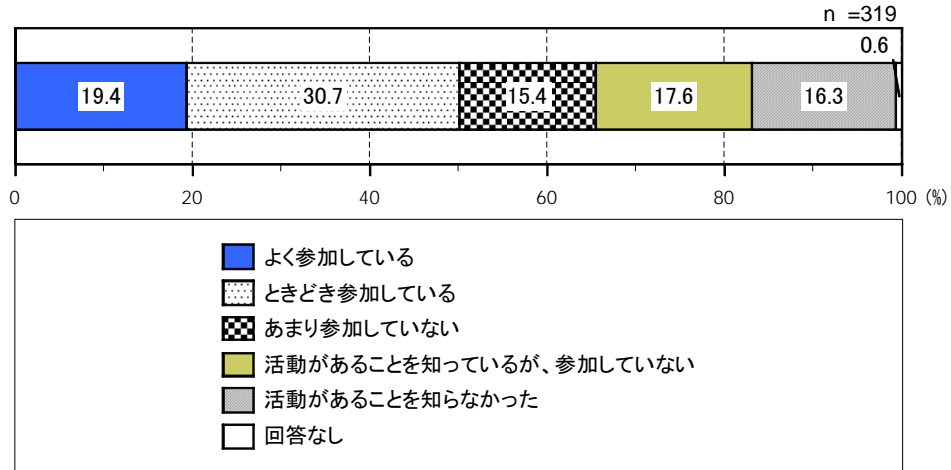
8 自治区・地域活動への参加状況

問8 あなたは、自治区活動（住民による、地域の掃除や 防犯の活動、夏祭りなど）や、地域の行事など、地域の活動に参加していますか。（〇は1つ）

1)全体集計結果

○ “地域の活動に参加している人の割合（「よく参加している」＋「ときどき参加している」）は50.1%となっています。また、「活動があることを知らなかった」は16.3%となっています。

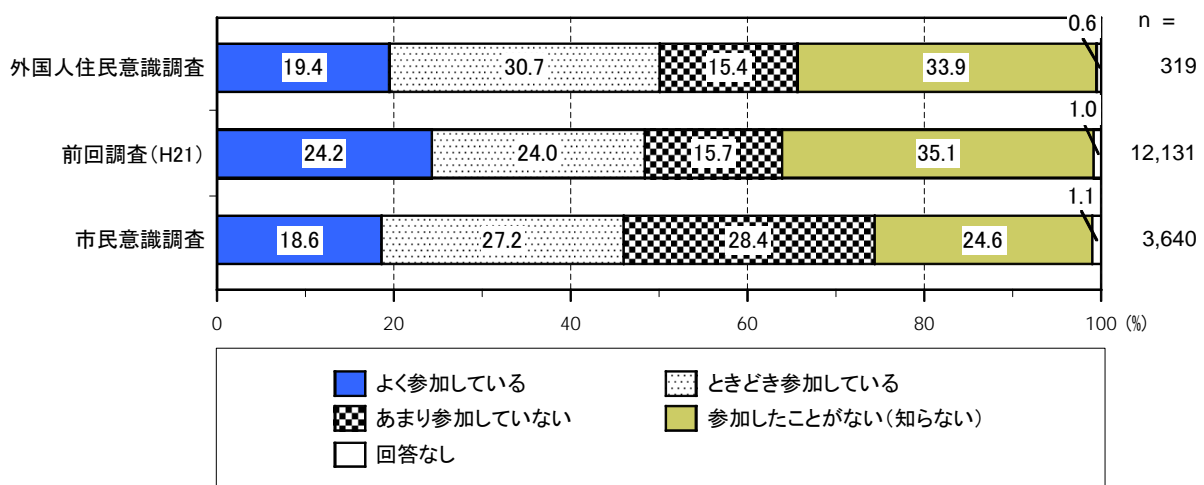
図表 3-8-1 自治区・地域活動への参加状況



2)他調査との比較分析結果

- 前回調査と比較すると、“地域の活動に参加している人の割合”はほぼ同様の結果となっていますが、「よく参加している」に限った回答では4.8ポイント低くなっています。
- 市民意識調査と比較すると、“地域の活動に参加している人の割合”は4.3ポイント高くなっています。
- ただし、本調査と前回調査、市民意識調査とは選択項目が違います。本調査では、参加していない人を「活動があることを知っているが、参加していない」と「活動があることを知らなかった」にわけていますが、前回調査では「参加したことがない（知らない）」、市民意識調査では「参加していない」としています。

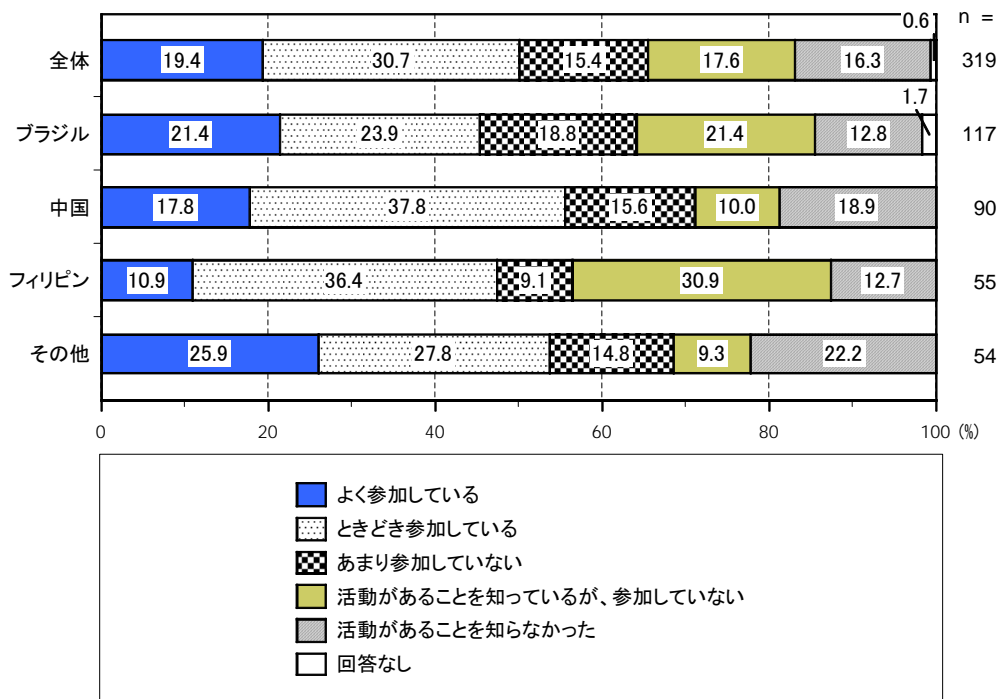
図表 3-8-2 自治区・地域活動への参加状況（他調査との比較）



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“地域の活動に参加している人の割合”は、中国で55.6%と最も高く、次いでフィリピンが47.3%、ブラジルが45.3%となっています。一方、「よく参加している」に限った回答では、ブラジルが21.4%と最も高くなっています。

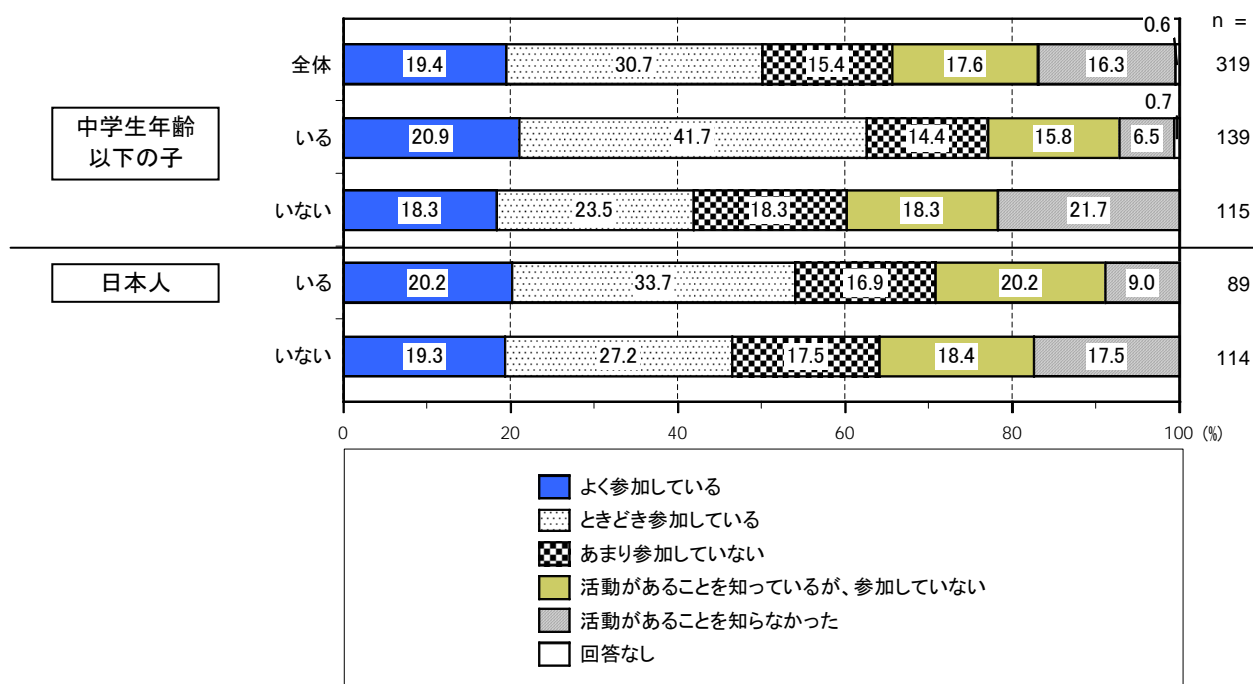
図表 3-8-3 自治区・地域活動への参加状況（国籍別）



4)同居している子ども・日本人の有無別の比較分析結果

○同居している子ども・日本人の有無別にみると、“地域の活動に参加している人の割合”は、中学生年齢以下の子がいる人で62.6%と高くなっています。また、同居している日本人がいる人は53.9%となっています。

図表 3-8-4 自治区・地域活動への参加状況（同居している子ども・日本人の有無別）



9 日本人との交流の状況

問9 あなたは、日常的に、日本人と 交流する機会が ありますか。(〇は1つ)

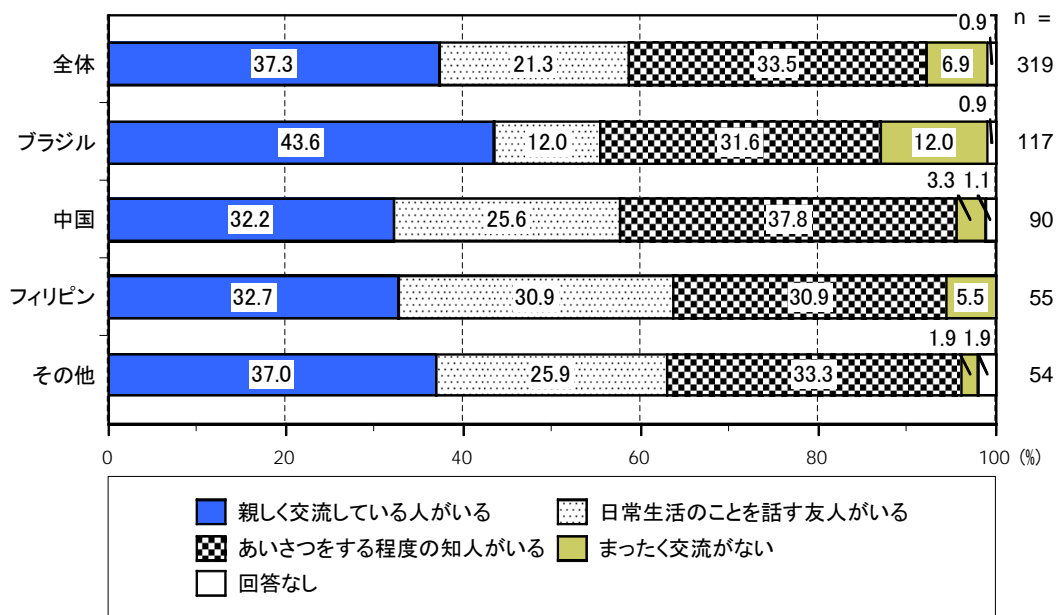
1)全体集計結果

○日常的な日本人との交流について、「親しく交流している人がいる」の割合が 37.3%と最も高く、次いで、「あいさつをする程度の知人がいる」が 33.5%、「日常生活のことを話す友人がいる」が 21.3%となっています。

2)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、「親しく交流している人がいる」の割合は、ブラジルが 43.6%と最も高く、次いで、フィリピンが 32.7%、中国が 32.2%となっています。

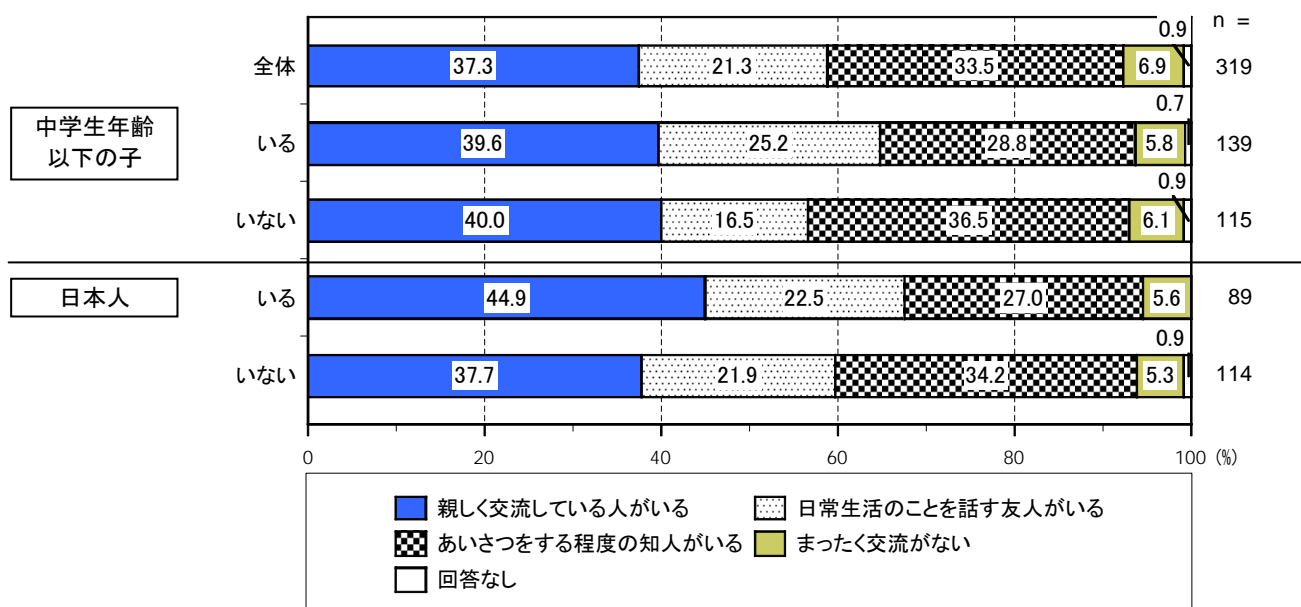
図表 3-9-1 日本人との交流の状況（国籍別）



3)同居している子ども・日本人の有無別の比較分析結果

○同居している子ども・日本人の有無別にみると、同居している子どもがいる人では「親しく交流している人がある」(39.6%)と「日常生活のことを話す友人がいる」(25.2%)を合わせて64.8%と高くなっています。同居している日本人がいる人では「親しく交流している人がある」が44.9%と高くなっています。

図表 3-9-2 日本人との交流の状況（同居している子ども・日本人の有無別）



10 日本人の友好度

問 10 あなたは、まわりの日本人は、あなたに友好的だと 思いますか。(○は1つ)

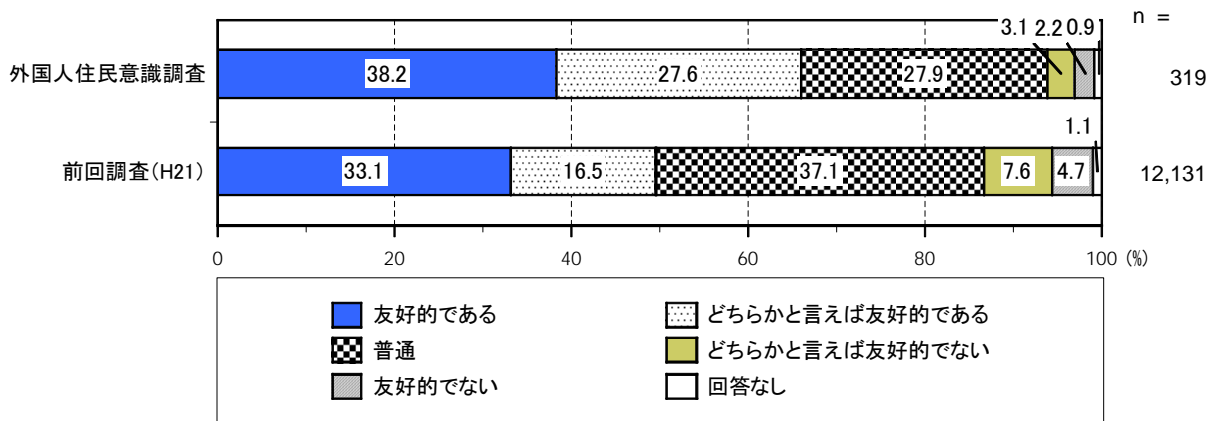
1)全体集計結果

○ “日本人が友好的であると感じている人の割合（「友好的である」＋「どちらかと言えば友好的である」）”は65.8%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、“日本人が友好的であると感じている人の割合”は16.2ポイント高くなっています。

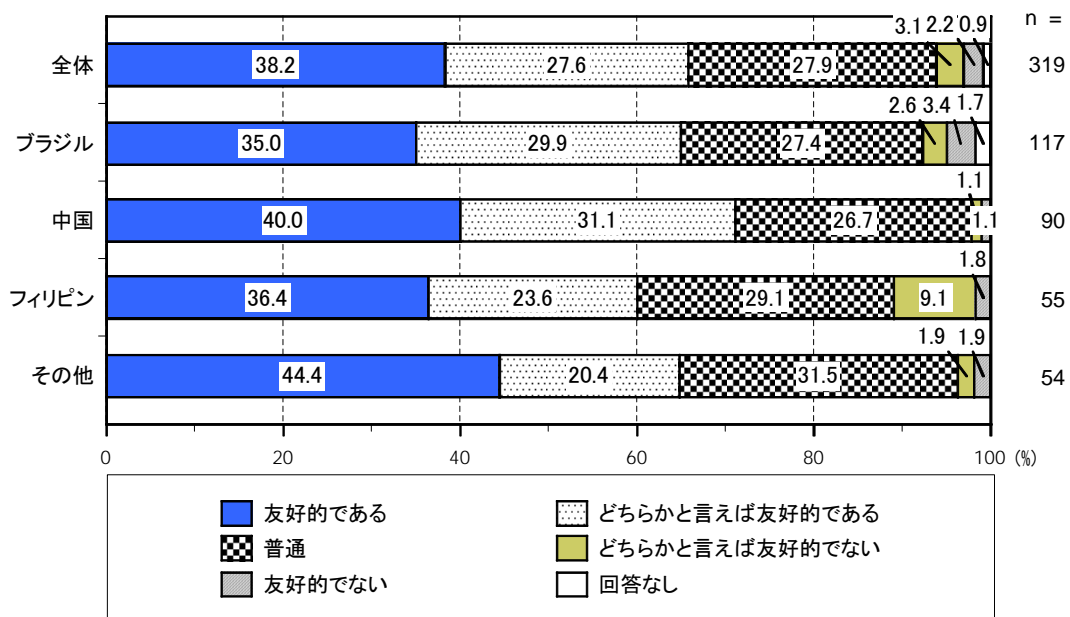
図表 3-10-1 日本人の友好度



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、“日本人が友好的であると感じている人の割合”は、中国が71.1%と最も高く、次いで、ブラジルが64.9%、フィリピンが60.0%となっています。

図表 3-10-2 日本人の友好度（国籍別）



11 あなたの友好度

問 11 あなたは、自分が、まわりの日本人に友好的だと 思いますか。(○は1つ)

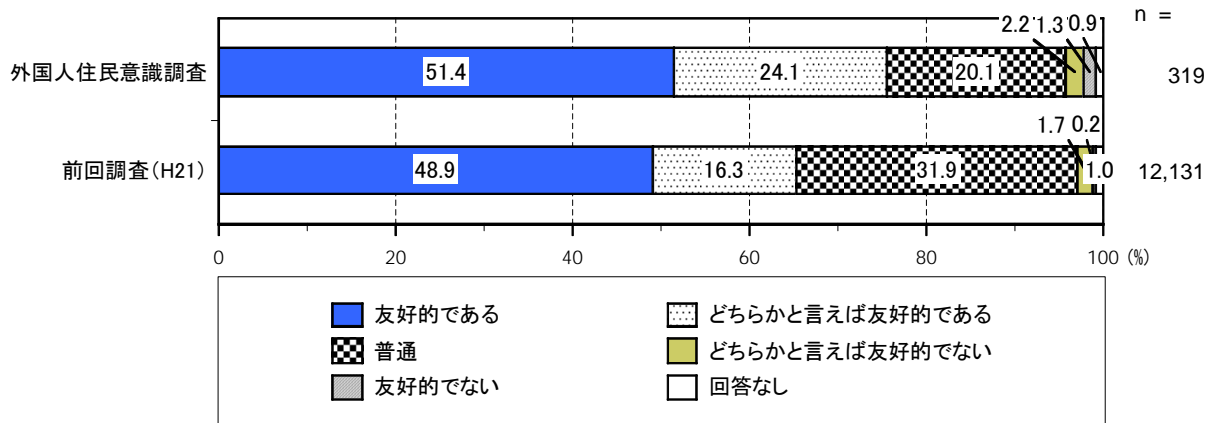
1)全体集計結果

○ “自分がまわりの日本人に友好的であると思う人の割合（「友好的である」＋「どちらかと言えば友好的である」）” は 75.5%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○ 前回調査と比較すると、“自分がまわりの日本人に友好的であると思う人の割合” は 10.3 ポイント高くなっています。

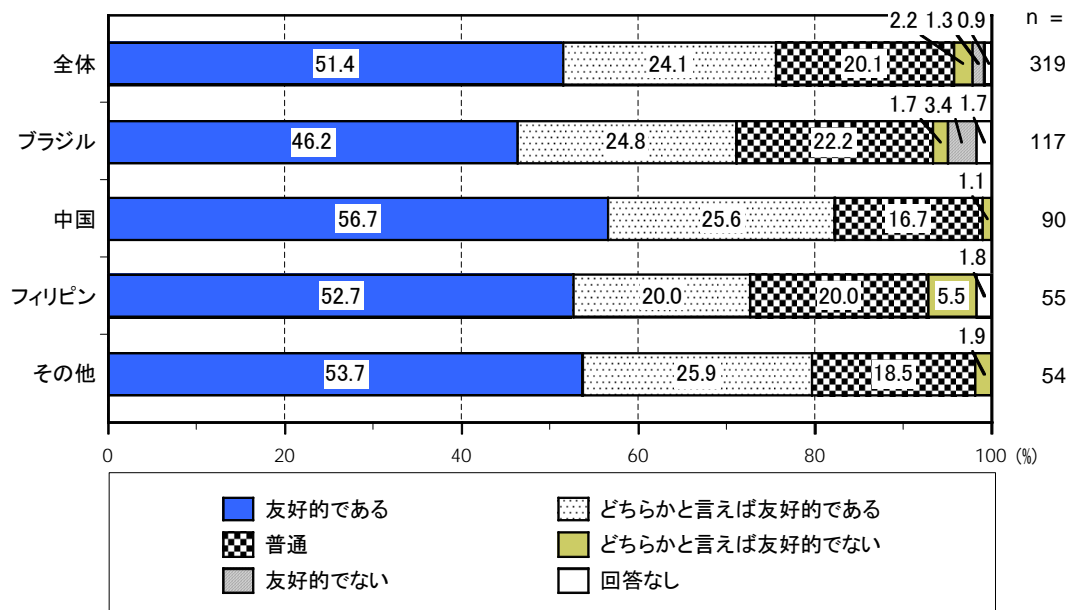
図表 3-11-1 あなたの友好度



3)国籍別の比較分析結果

○ 国籍別にみると、“自分がまわりの日本人に友好的であると思う人の割合” は、中国が 82.3% と最も高く、次いで、フィリピンが 72.7%、ブラジルが 71.0%となっています。

図表 3-11-2 あなたの友好度（国籍別）



12 現在の悩みや将来の不安の内容

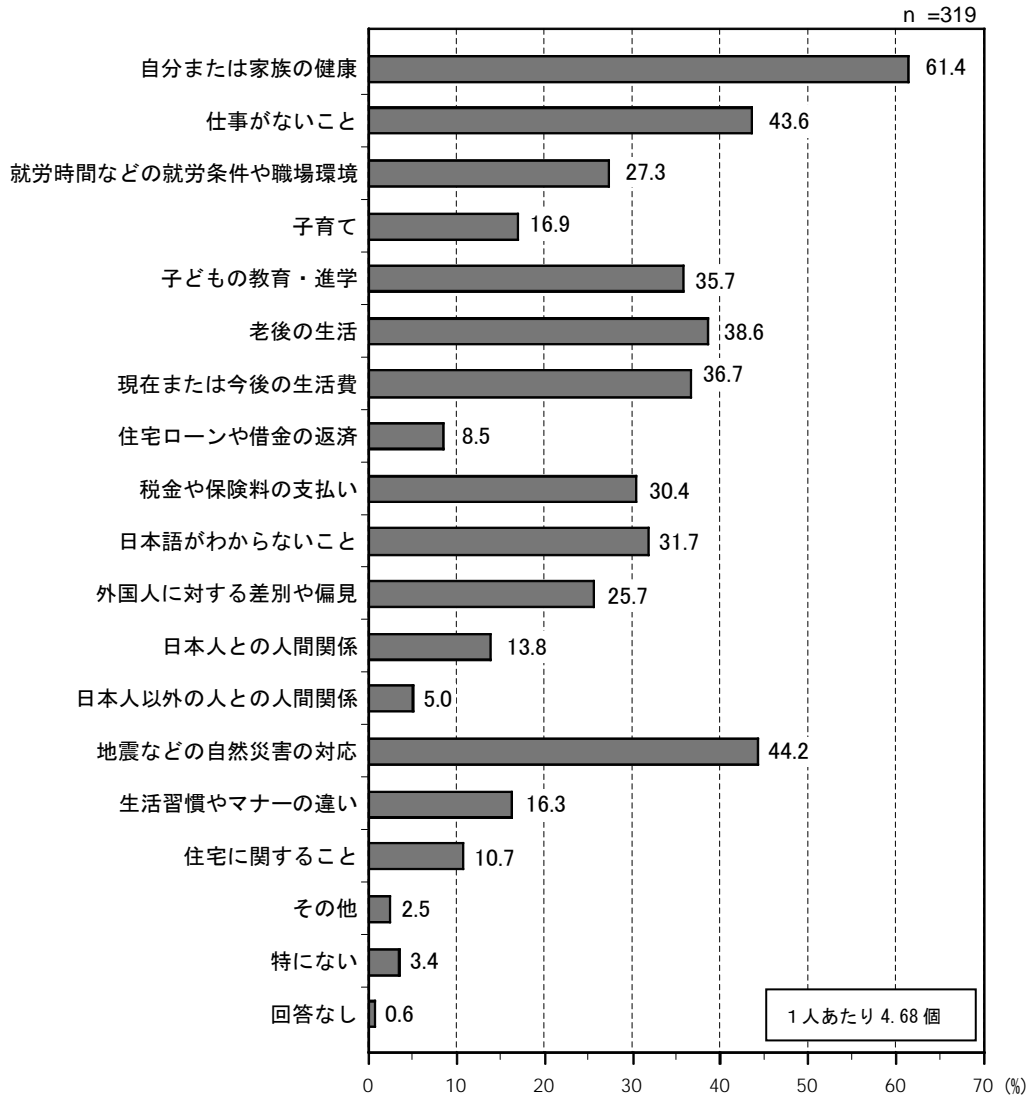
問 12 あなたの、現在の悩みや、将来の不安は どのようなことですか。(〇はいくつでも)

1)全体集計結果

○「特にない」の3.4%、「回答なし」の0.6%を除く96.0%の人が悩みや将来の不安があると回答しており、1人あたり4.68個の項目があげられています。

○その内容は、「自分または家族の健康」の割合が61.4%と最も高く、次いで、「地震などの自然災害の対応」が44.2%、「仕事がないこと」が43.6%となっています。

図表 3-12-1 現在の悩みや将来の不安の内容



2)他調査との比較分析結果

○現在抱えている悩みや将来の不安の項目は、前回調査では1人あたり 2.69 個、Eモニター調査では 4.37 個となっています。

○前回調査よりも特に高くなった項目は、「自分または家族の健康」が 32.4 ポイント、「地震などの自然災害の対応」が 24.7 ポイント、「老後の生活」が 20.4 ポイント高くなっています。また、Eモニター調査よりも特に高かった項目は「仕事がないこと」が 30.6 ポイント高くなっています。

○ただし、本調査と前回調査、Eモニター調査とは選択項目及び項目数が違います。相違点は下記のとおりとなっています。

※1：本調査やEモニター調査では、仕事についての項目を「仕事がないこと」と「就労時間などの就労条件や職場環境」にわけていますが、前回調査では「自分または家族の、就職・仕事」のみとなっています。

※2：前回調査には「子育て」はありません。

※3：Eモニター調査には「日本語がわからないこと」「外国人に対する差別や偏見」はありません。

※4：本調査では、人間関係についての項目を「日本人との人間関係」と「日本人以外の人との人間関係」にわけていますが、前回調査やEモニター調査では「人間関係」のみとなっています。

※5：前回調査やEモニター調査では「生活習慣やマナーの違い」はありません。

図表 3-12-2 現在の悩みや将来の不安の内容（他調査との比較）

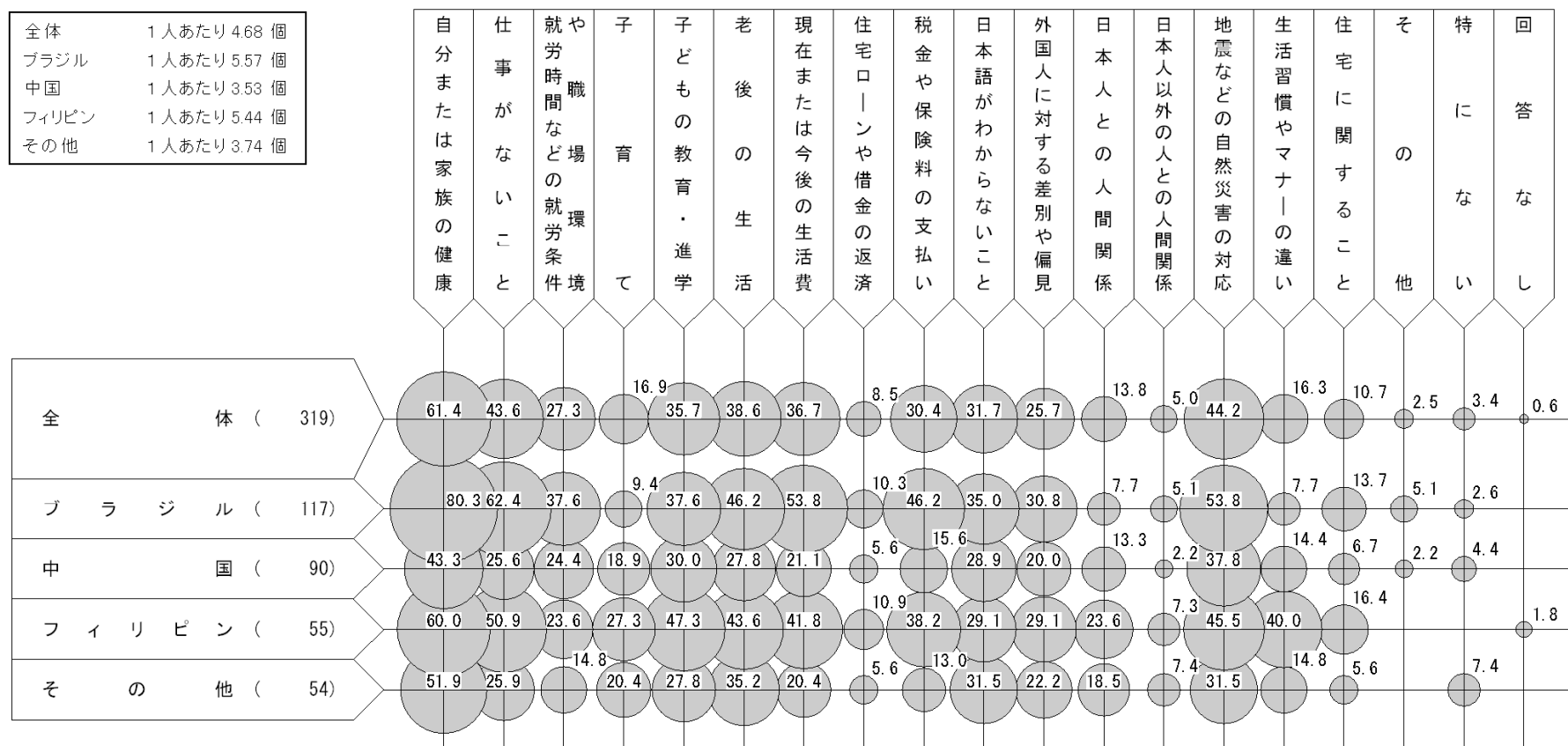
	前回調査からの増減ポイント	外国人意識調査(n=319)	前回調査(H21)(n=12,131)	Eモニター調査(n=268)
自分または家族の健康	▲ +32.4	61.4	29	59.7
仕事がないこと	—	43.6	30.6	13.1
就労時間などの就労条件や職場環境	—	27.3	(※1)	26.5
子育て	—	16.9	— (※2)	31.7
子どもの教育・進学	▲ +9.2	35.7	26.5	41.8
老後の生活	▲ +20.4	38.6	18.2	48.9
現在または今後の生活費	▲ +4.7	36.7	32	39.2
住宅ローンや借金の返済	▼ -3.2	8.5	11.7	22.4
税金や保険料の支払い	▲ +9.1	30.4	21.3	29.9
日本語がわからないこと	▲ +10.9	31.7	20.8	— (※3)
外国人に対する差別や偏見	▲ +1.0	25.7	24.7	
日本人との人間関係	—	13.8	11.2	20.9
日本人以外の人との人間関係	—	5	(※4)	(※4)
地震などの自然災害の対応	▲ +24.7	44.2	19.5	52.6
生活習慣やマナーの違い	—	16.3	— (※5)	— (※5)
住宅に関すること	▼ -0.6	10.7	11.3	20.1
その他	▼ -0.2	2.5	2.7	3
特になし	▲ +0.8	3.4	2.6	6.3
回答なし	▼ -0.4	0.6	1	0
1人あたりの項目数		4.68 個	2.69 個	4.37 個

3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、1人あたりが抱えている悩みや将来の不安の項目は、ブラジルが5.57個と最も多く、次いでフィリピンが5.44個、中国が3.53個となっています。

○ブラジルは、上位3項目は全体と同じ項目となっており、さらに「現在または今後の生活費」53.8%、「老後の生活」46.2%、「税金や保険料の支払い」46.2%の割合が高くなっています。フィリピンの上位3項目は、「自分または家族の健康」60.0%、「仕事がないこと」50.9%、「子どもの教育・進学」47.3%となっており、「生活習慣やマナーの違い」の割合も40.0%とほかの国に比べて高くなっています。

図表 3-12-3 現在の悩みや将来の不安の内容（国籍別）



第4章 情報

1 情報の入手方法

問 13 あなたは、生活に必要な情報を どこで 入手していますか。(〇はいくつでも)

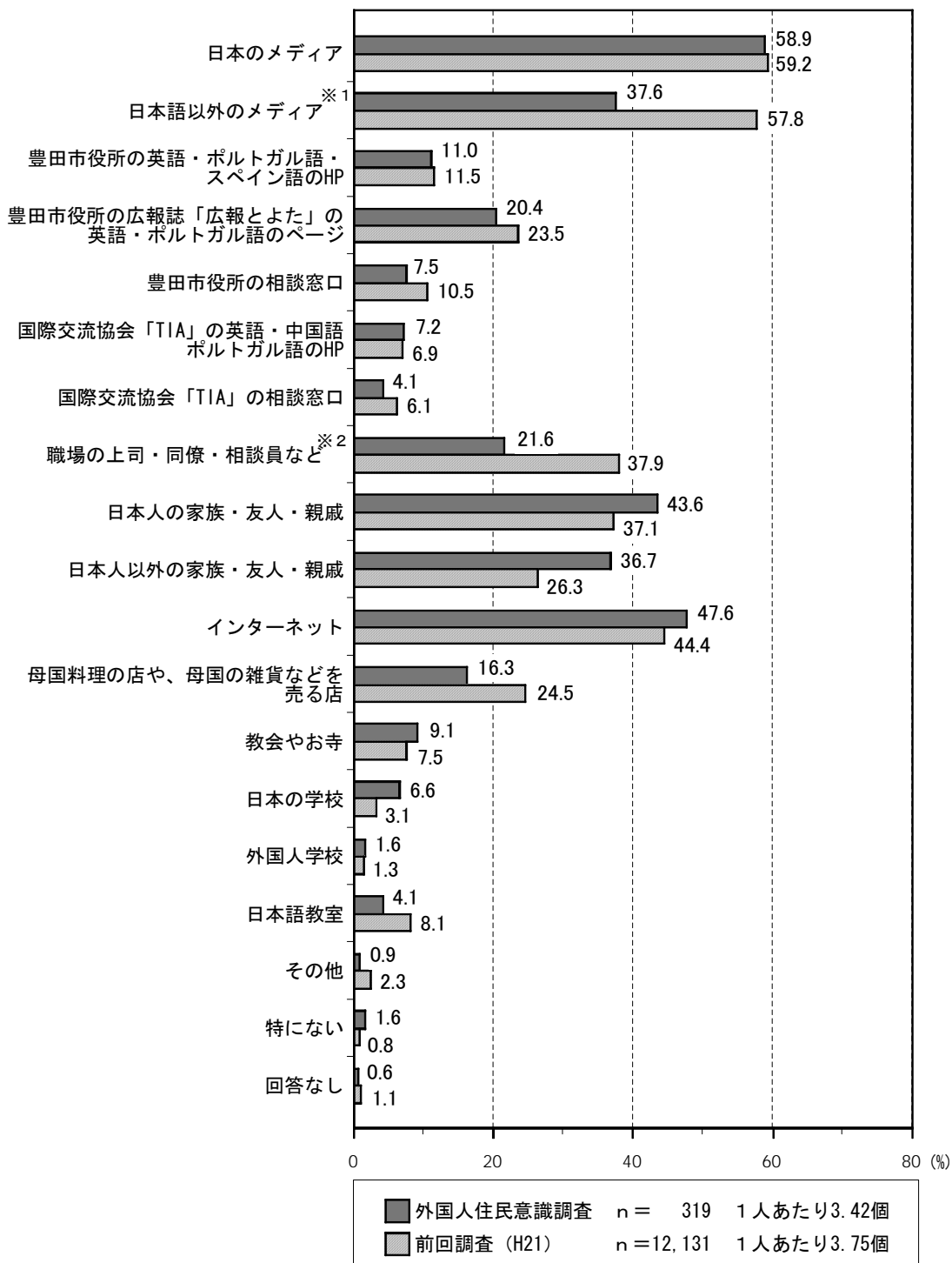
1)全体集計結果

- 「特になし」1.6%と「回答なし」0.6%を除く、97.8%の人が情報の入手方法があると回答しており、1人あたり3.42個の方法を持っています。
- その入手方法は、「日本のメディア」の割合が58.9%と最も高く、次いで「インターネット」が47.6%、「日本人の家族・友人・親戚」が43.6%となっています。

2)他調査との比較分析結果

- 情報の入手方法は、前回調査では1人あたり3.75個となっているのに対して外国人住民意識調査では3.42個となっており、0.33個少なくなっています。
- 入手方法を前回調査と比較すると、「日本語以外のメディア」で20.2ポイント、「職場の上司・同僚・相談員など」で16.3ポイント低くなっています。
- ただし、本調査と前回調査とは選択項目の表現や項目の順番が少し変わっています。選択項目の表現の変化について、相違点は下記のとおりとなっています。
 - ※1：本調査では「日本語以外のメディア」となっていますが、前回調査では「母国語のメディア（新聞・雑誌、テレビ・ラジオ）」となっています。
 - ※2：本調査では「職場の上司・同僚・相談員など」となっていますが、前回調査では「働いている職場（上司・同僚・相談員など）」となっています。

図表 4-1-1 情報の入手方法

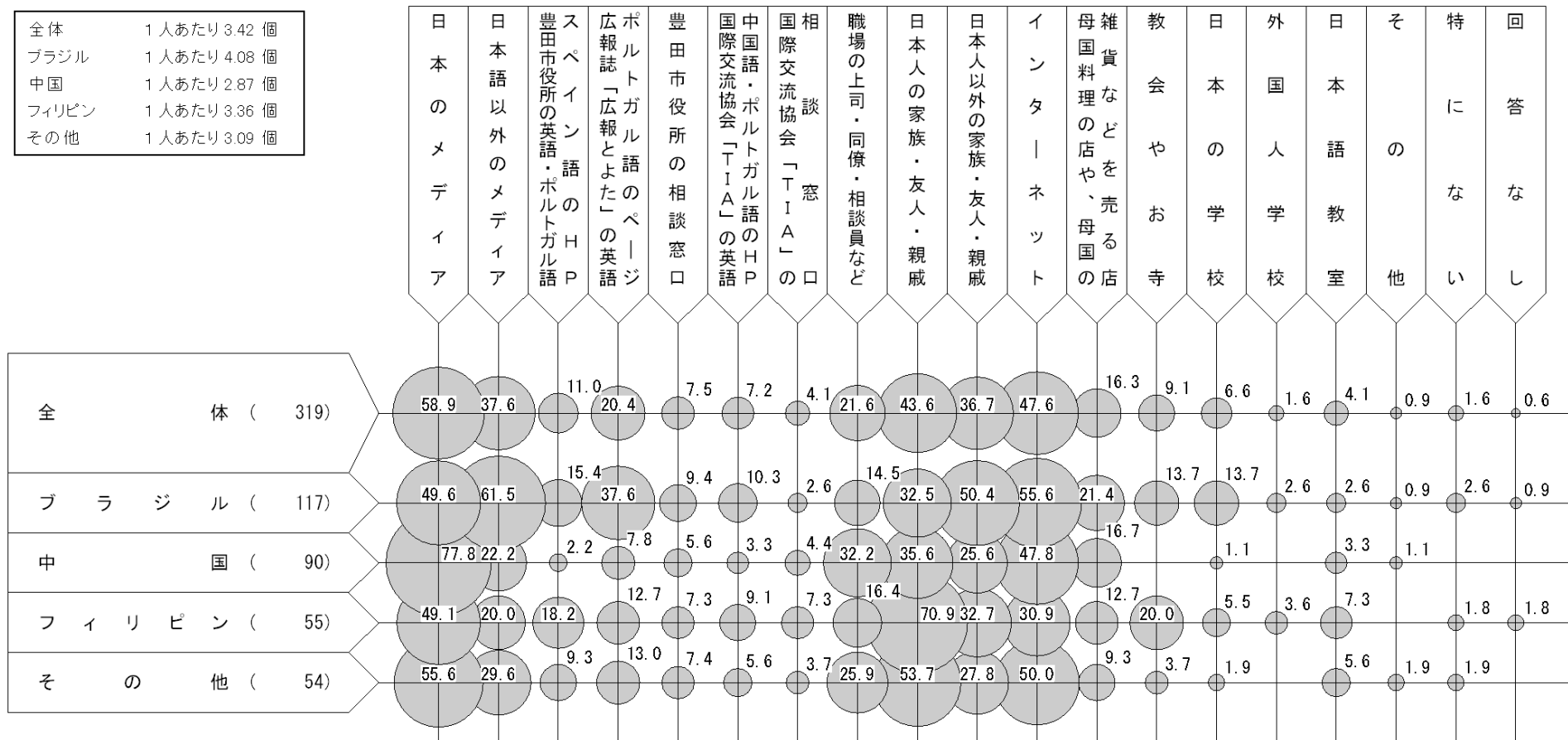


3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、1人あたりがもつ情報の入手方法は、ブラジルが4.08個と最も多く、次いでフィリピンが3.36個、中国が2.87個となっています。

○ブラジルは「日本語以外のメディア」の割合が61.5%と最も高く、次いで「インターネット」55.6%、「日本人以外の家族・友人・親戚」50.4%となっています。中国は「日本のメディア」77.8%、フィリピンは「日本人の家族・友人・親戚」70.9%の割合が特に高くなっています。

図表 4-1-2 情報の入手方法（国籍別）



2 充実してほしい情報提供の内容

問 14 あなたは、次のことについて、母国語（または自分がわかる言語）での 情報提供をもっと充実してほしいと 思いますか。（○はいくつでも）

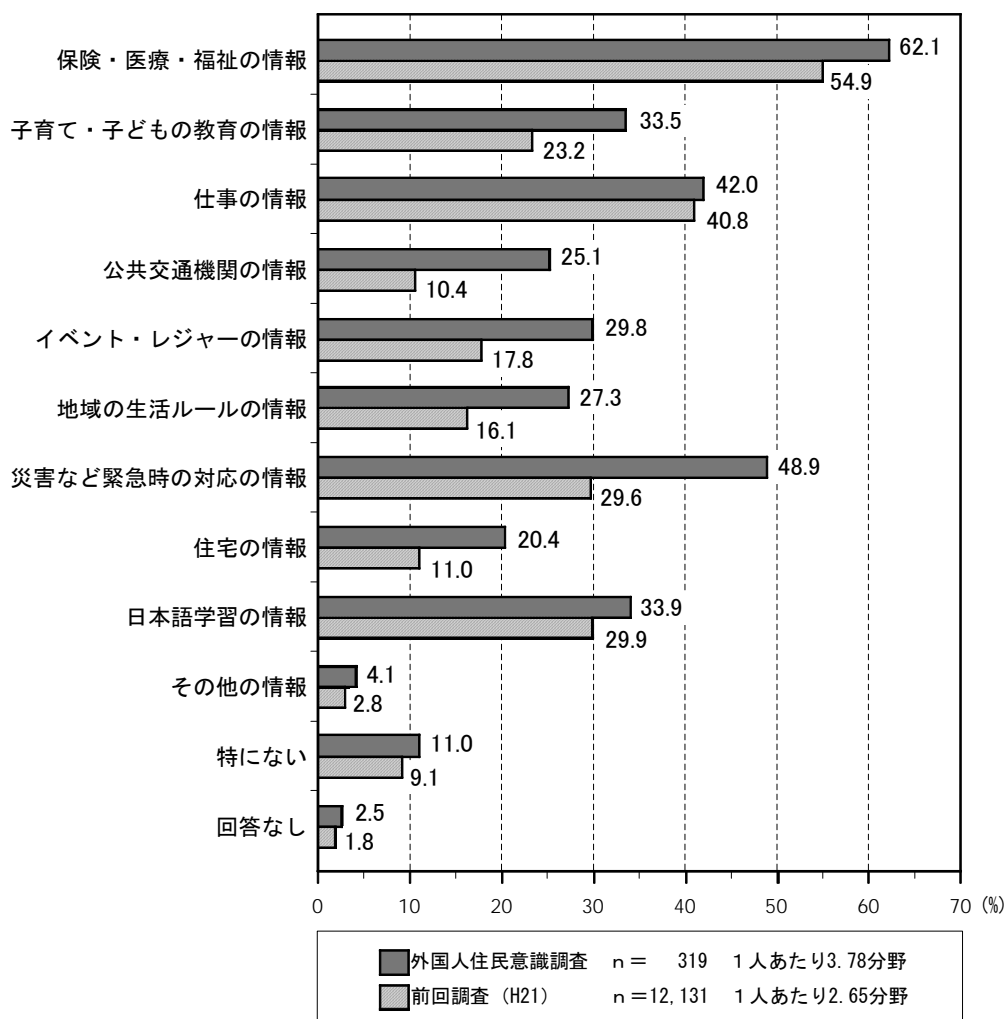
1)全体集計結果

- 「特になし」11.0%と「回答なし」2.5%を除く、86.5%の人が情報提供を充実してほしいことがあると回答しており、1人あたり3.78分野となっています。
- その内容は、「保険・医療・福祉の情報」の割合が62.1%と最も高く、次いで「災害などの緊急時の対応の情報」48.9%、「仕事の情報」42.0%となっています。

2)他調査との比較分析結果

- 情報提供を充実してほしいと思っている内容は、前回調査では1人あたり2.65分野となっているのに対して外国人住民意識調査では3.78分野となっており、1.13分野多くなっています。
- 内容を前回調査と比較すると、全ての項目で割合が高くなっています。特に、「災害など緊急時の対応の情報」は19.3ポイント、「公共交通機関の情報」は14.7ポイント、「イベント・レジャーの情報」は12.0ポイント、「地域の生活ルールの情報」は11.2ポイント、「子育て・子どもの教育の情報」は10.3ポイント高くなっています。
- ただし、本調査と前回調査とは選択項目の順番が変わっています。

図表 4-2-1 充実してほしい情報提供の内容

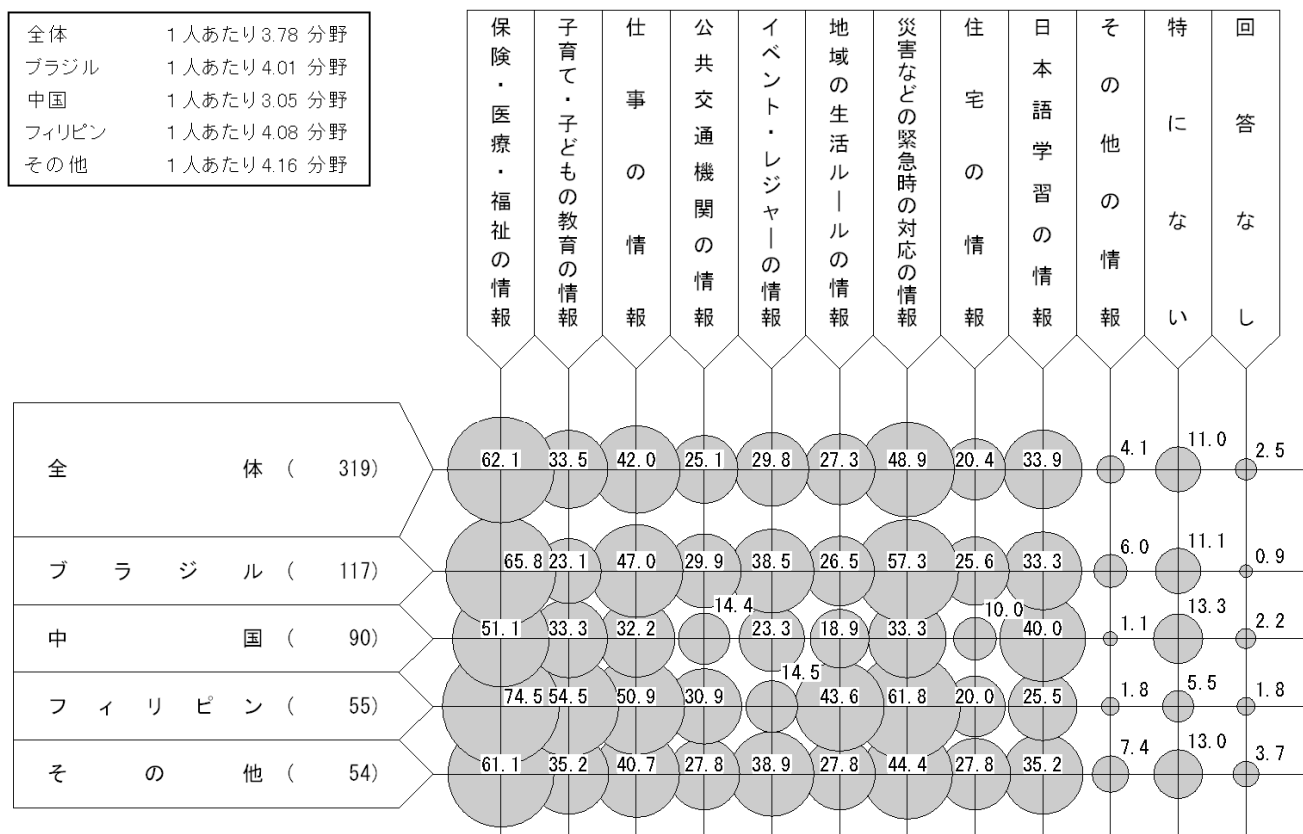


3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、1人あたりの情報提供を充実してほしいと思っている内容は、フィリピンが4.08分野、ブラジルが4.01分野、中国が3.05分野となっています。

○国籍別にみると、中国は「日本語学習の情報」の割合が40.0%とほかの国に比べて高くなっています。フィリピンは「保険・医療・福祉の情報」の割合が74.5%と特に高くなっています。また、「子育て・子どもの教育の情報」54.5%、「地域の生活ルールの情報」43.6%の割合もほかの国に比べて高くなっています。

図表 4-2-2 充実してほしい情報提供内容（国籍別）



第5章 市の取扱う制度や支援サービス等の認知度

問 15 あなたは、次の制度やサービスがあること、または利用方法などを 知っていますか。知っているものを教えてください。(〇はいくつでも)

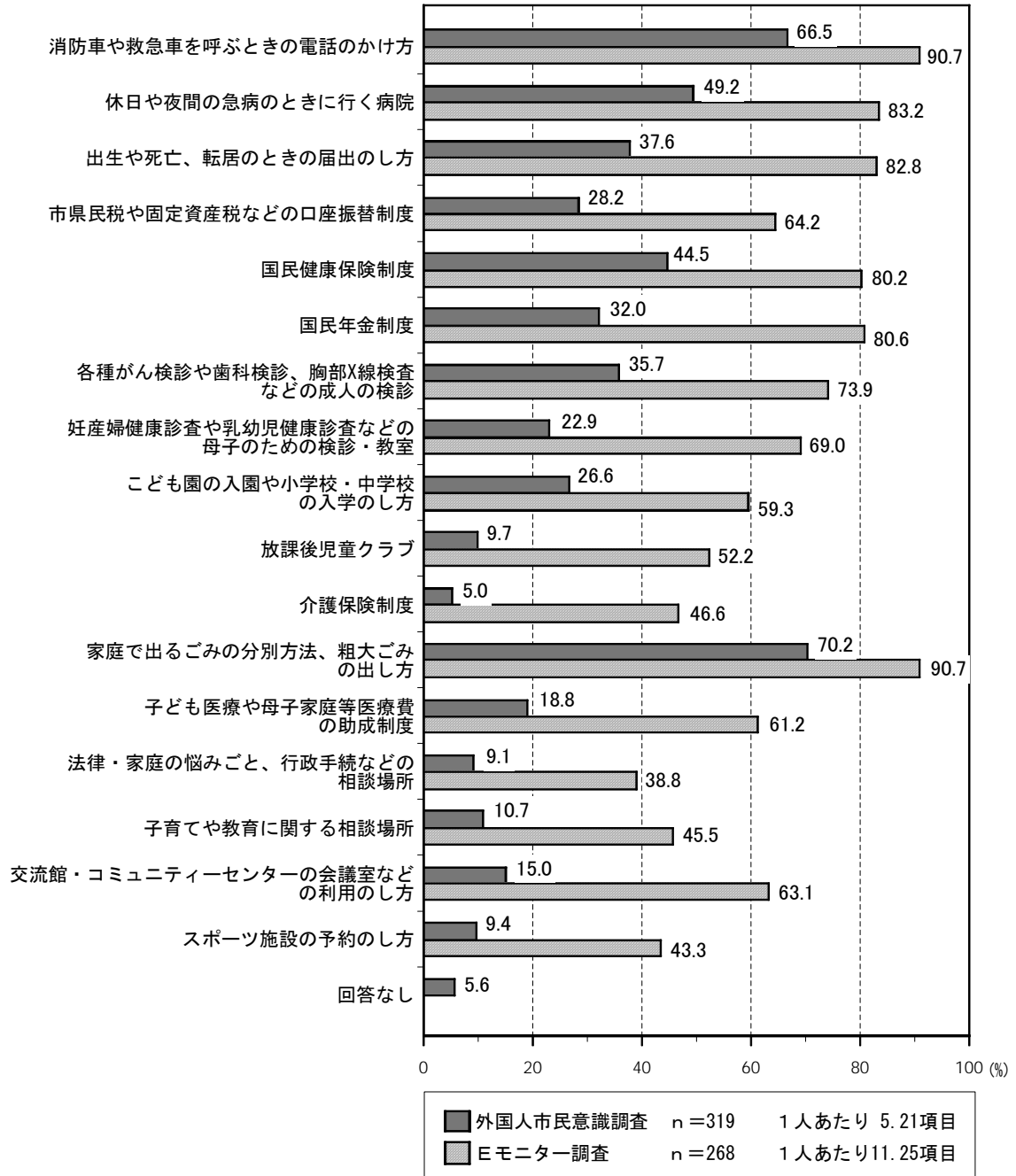
1)全体集計結果

- 知っている制度・支援サービス等は1人あたり 5.21 項目となっています。
- 認知度が高い項目は、「家庭で出るごみの分別方法、粗大ごみの出し方」が 70.2%と最も高く、次いで、「消防車や救急車を呼ぶときの電話のかけ方」が 66.5%、「休日や夜間の急病のときに行く病院」が 49.2%となっています。
- 一方、認知度が低い項目は、「介護保険制度」が 5.0%、「法律・家庭の悩みごと、行政手続きなどの相談場所」が 9.1%、「放課後児童クラブ」が 9.7%となっています。

2)他調査との比較分析結果

- 知っている制度・支援サービス等は、Eモニター調査では1人あたり 11.25 項目となっているのに対して外国人住民意識調査では 5.21 項目となっており、6.04 個少なくなっています。
- Eモニター調査と比較すると、全ての項目で下回っており、「家庭で出るごみの分別方法、粗大ごみの出し方」と「消防車や救急車を呼ぶときの電話のかけ方」以外は、30 ポイント以上と大きな差となっています。特に、「交流館・コミュニティセンターの会議室などの利用のし方」は 48.1 ポイント、「妊産婦健康診査や乳幼児健康診査などの母子のための検診・教室」は 46.1 ポイント、「出生や死亡、転居のときの届け出のし方」は 45.2 ポイント低くなっています。

図表 5-1 知っている制度・サービス等の認知度



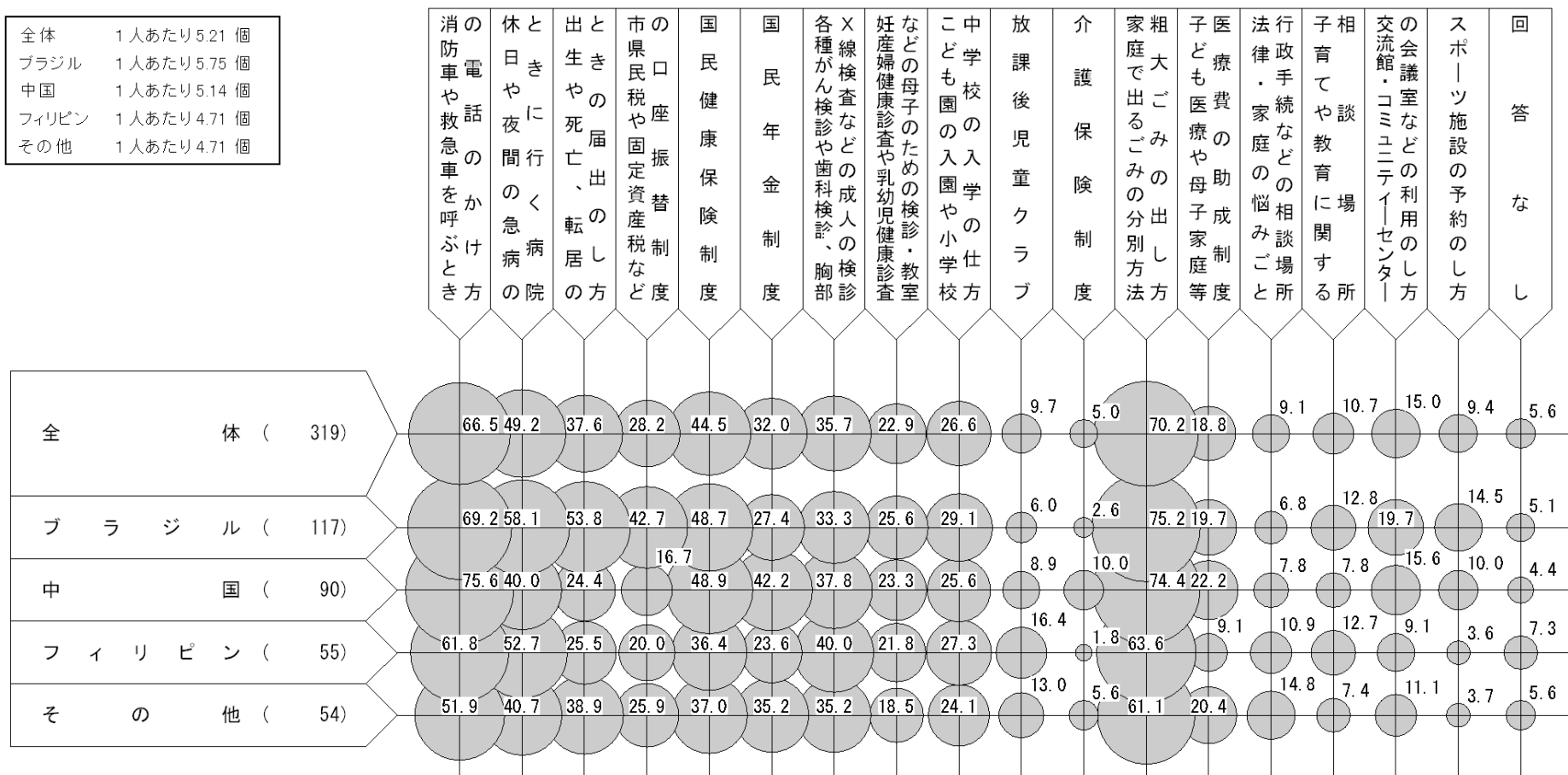
3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、1人あたりが知っている制度・支援サービスの数は、ブラジルが5.75個、中国が5.14個、フィリピンが4.71個となっています。

○その内容は、ブラジルは「出生や死亡、転居のときの届け出のし方」53.8%や「市県民税や固定資産税などの口座振替制度」42.7%の割合がほかの国に比べて高くなっています。また、中国は「国民健康保険制度」48.9%や「国民年金制度」42.2%の割合が高くなっています。

図表 5-2 知っている制度・サービス、利用方法（国籍別）

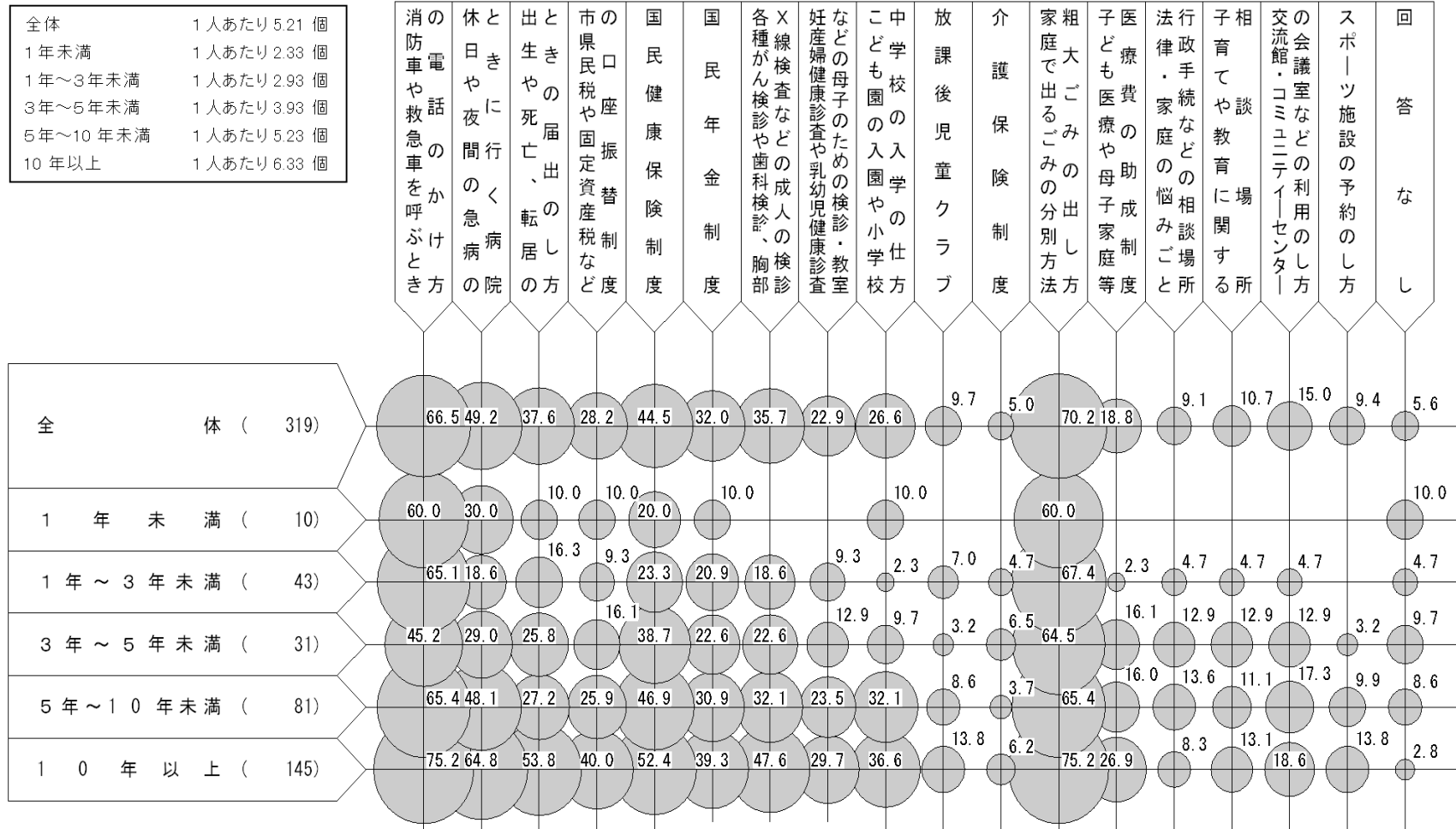
全体	1人あたり5.21個
ブラジル	1人あたり5.75個
中国	1人あたり5.14個
フィリピン	1人あたり4.71個
その他	1人あたり4.71個



4)日本での居住年数別の比較分析結果

○日本での居住年数別にみると、年数が長くなるにつれて知っている制度・支援サービスの数が多くなっています。1年未満で1人あたり2.33個であるのに対して、10年以上では1人あたり6.33個となっています。

図表 5-3 知っている制度・サービス、利用方法（日本での居住年数別）



第6章 市内の観光地・施設、文化・芸術施設の認知・来訪経験

問 16 豊田市内の 観光地・施設や文化・芸術施設で 知っているものを 教えてください。また、知っているもののうち、行ったことがあるのはどこですか。(〇はいくつでも)

(1) 知っている観光地・施設等

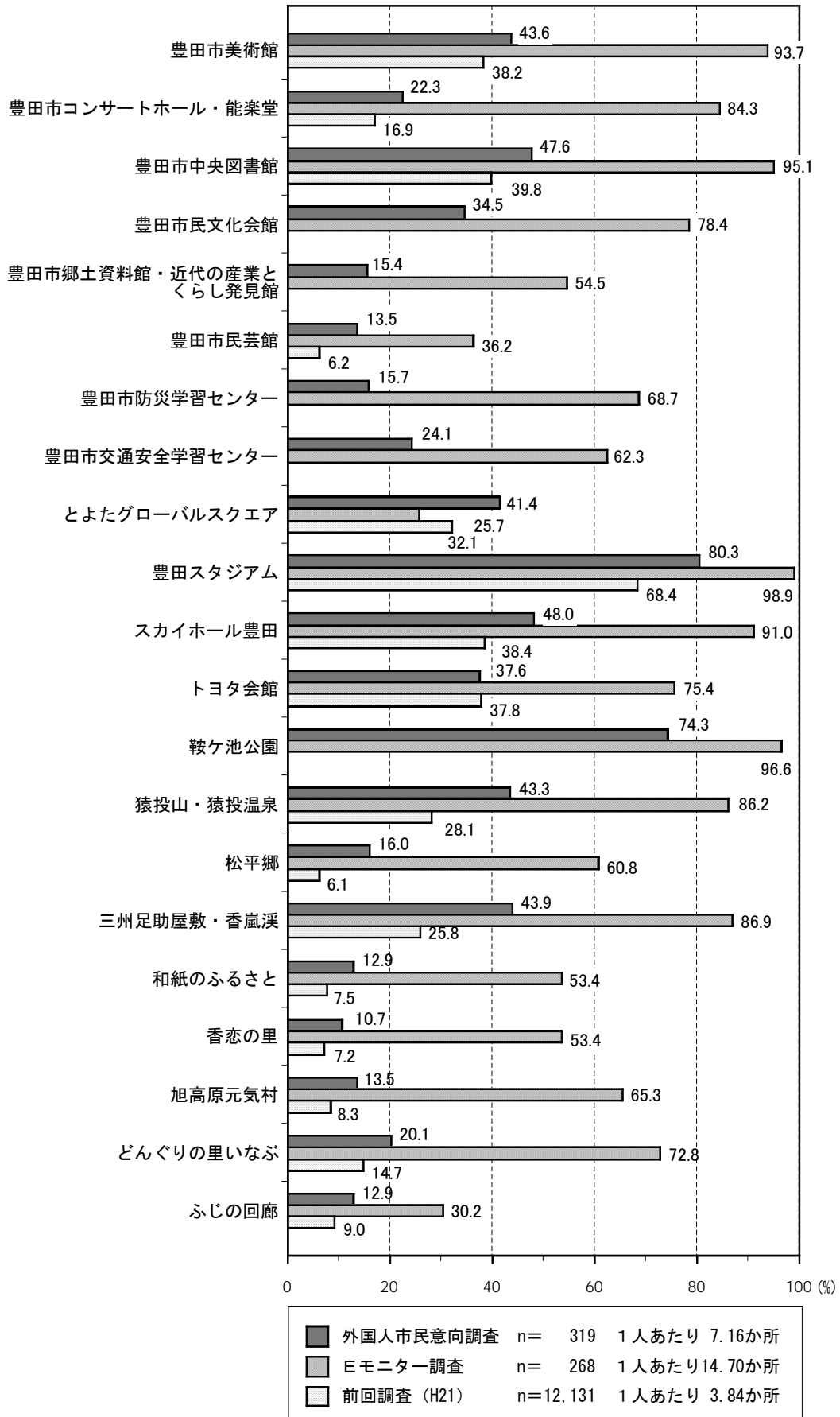
1)全体集計結果

- 知っている観光地・施設等は1人あたり7.16か所となっています。
- 認知度の高い観光地・施設等上位3か所は「豊田スタジアム」80.3%、「鞍ヶ池公園」74.3%、「スカイホール豊田」48.0%となっています。

2)他調査との比較分析結果

- 知っている観光地・施設等は、Eモニター調査では1人あたり14.70か所、前回調査では1人あたり3.84か所となっており、Eモニター調査と比較すると7.54か所少なくなっていますが、前回調査と比較すると3.32か所多くなっています。
- 前回調査と比較すると、「三州足助屋敷・香嵐溪」で18.1ポイント、「猿投山・猿投温泉」で15.2ポイント高くなっています。また、Eモニター調査と比較すると、「豊田市コンサートホール・能楽堂」で62.0ポイント、「豊田市防災学習センター」で53.0ポイント、「どんぐりの里いなぶ」で52.7ポイント、「旭高原元気村」で51.8ポイント、「豊田市美術館」で50.1ポイント低くなっています。

図表 6-1 知っている観光地・施設、文化・芸術施設



(2) 行ったことがある観光地・施設等

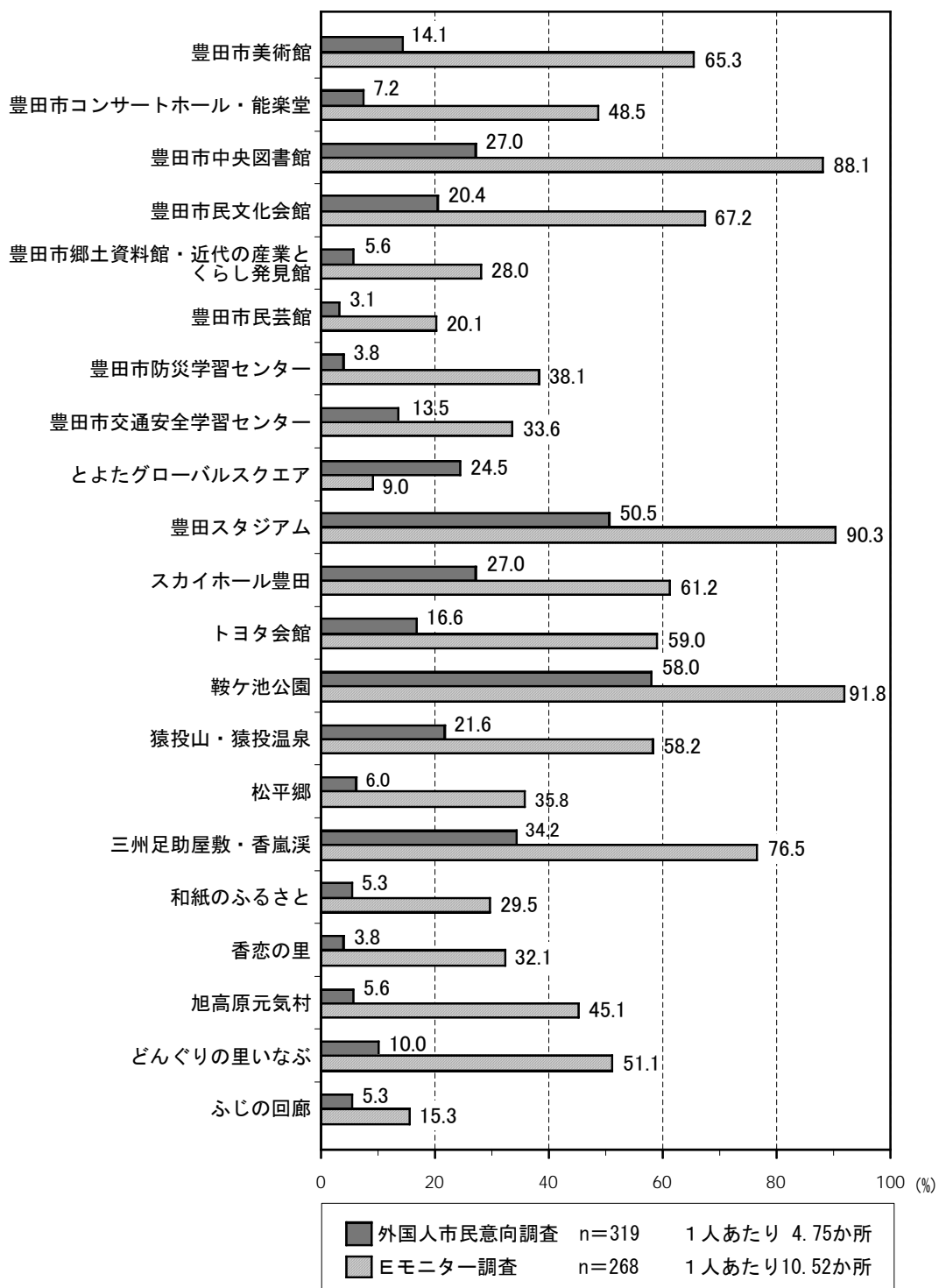
1)全体集計結果

- 行ったことがある観光地・施設等は1人あたり4.75か所となっています。
- 来訪経験者が多い観光地・施設等上位3か所は「鞍ヶ池公園」58.0%、「豊田スタジアム」50.5%、「三州足助屋敷・香嵐溪」34.2%となっています。

2)他調査との比較分析結果

- 行ったことがある観光地・施設等は、Eモニター調査では1人あたり10.52か所となっており、5.77か所少なくなっています。
- Eモニター調査と比較すると、「豊田市中央図書館」で61.1ポイント、「豊田市美術館」で51.2ポイント、「豊田市民文化会館」で46.8ポイント低くなっています。

図表 6-2 行ったことがある観光地・施設、文化・芸術施設



第7章 日本語能力や学習状況

1 日本語の能力の現状

(1) 聞く

問17 あなたは、日本語は どの程度 できますか。

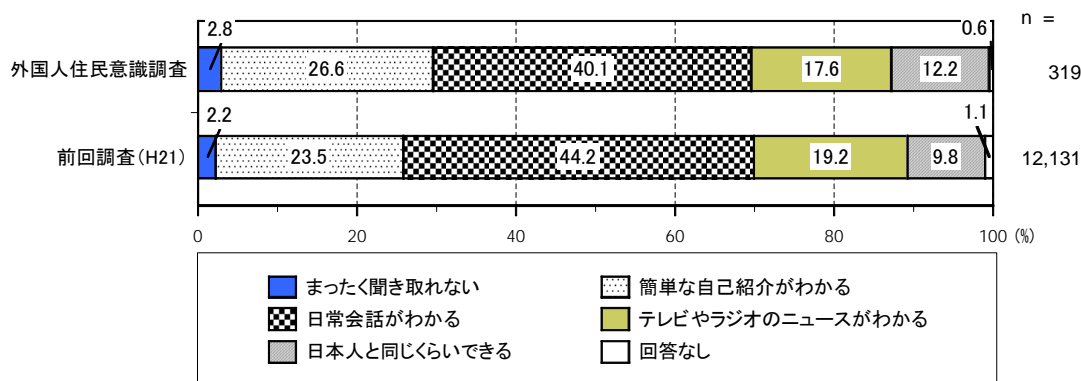
1)全体集計結果

○日本語を聞く能力について、「日常会話がわかる」と答えている人の割合が40.1%と最も高く、次いで「簡単な自己紹介がわかる」と答えている人の割合が26.6%、「テレビやラジオのニュースがわかる」と答えている人の割合が17.6%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「日常会話がわかる」と答えている人の割合が4.1ポイント低くなっています。

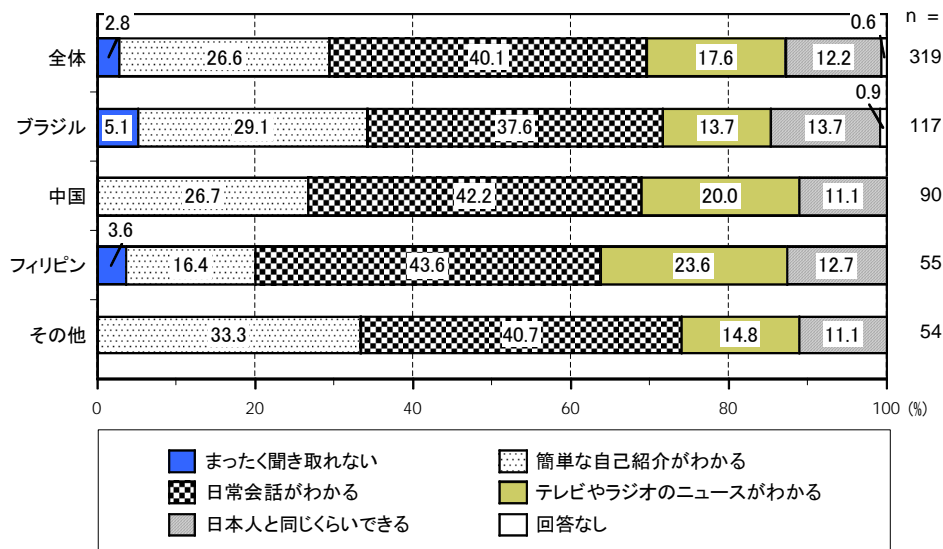
図表 7-1(1)-1 日本語【聞く】



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「日常会話がわかる」と答えている人の割合が最も高く、フィリピンで43.6%、中国で42.2%、ブラジルで37.6%となっています。次いで、ブラジル、中国では「簡単な自己紹介がわかる」と答えている人の割合が高く、フィリピンでは「テレビやラジオのニュースがわかる」と答えている人の割合が高くなっています。

図表 7-1(1)-2 日本語【聞く】(国籍別)



(2) 話す

問 17 あなたは、日本語は どの程度 できますか。

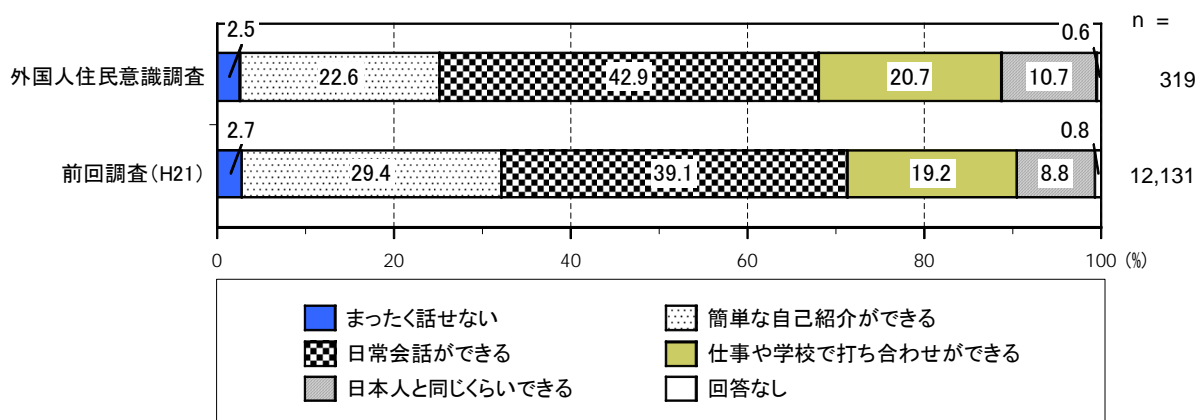
1)全体集計結果

○日本語を話す能力について、「日常会話ができる」と答えている人の割合が 42.9%と最も高く、次いで「簡単な自己紹介ができる」と答えている人の割合が 22.6%、「仕事や学校で打ち合わせができる」と答えている人の割合が 20.7%となっています。

2)他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「日常会話ができる」と答えている人の割合が 3.8 ポイント高くなっており、「簡単な自己紹介ができる」と答えている人の割合が 6.8 ポイント低くなっています。

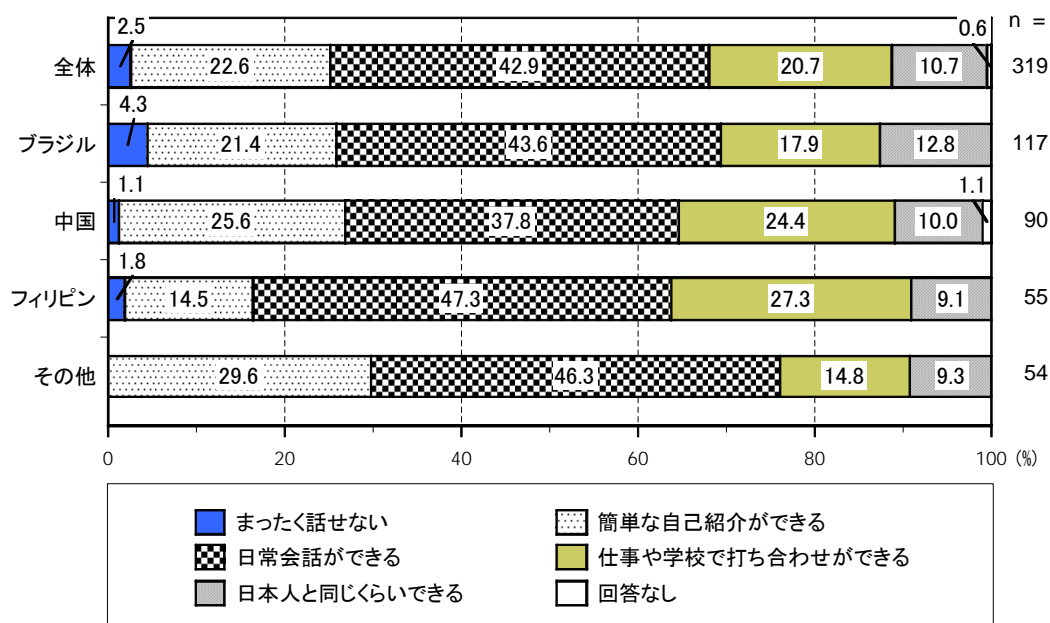
図表 7-1 (2)-1 日本語【話す】



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「日常会話ができる」と答えている人の割合が最も高く、フィリピンで 47.3%、ブラジルで 43.6%、中国で 37.8%となっています。次いで、ブラジル、中国では「簡単な自己紹介ができる」と答えている人の割合が高く、フィリピンでは「仕事や学校で打ち合わせができる」と答えている人の割合が高くなっています。

図表 7-1 (2)-2 日本語【話す】(国籍別)



(3) 読む

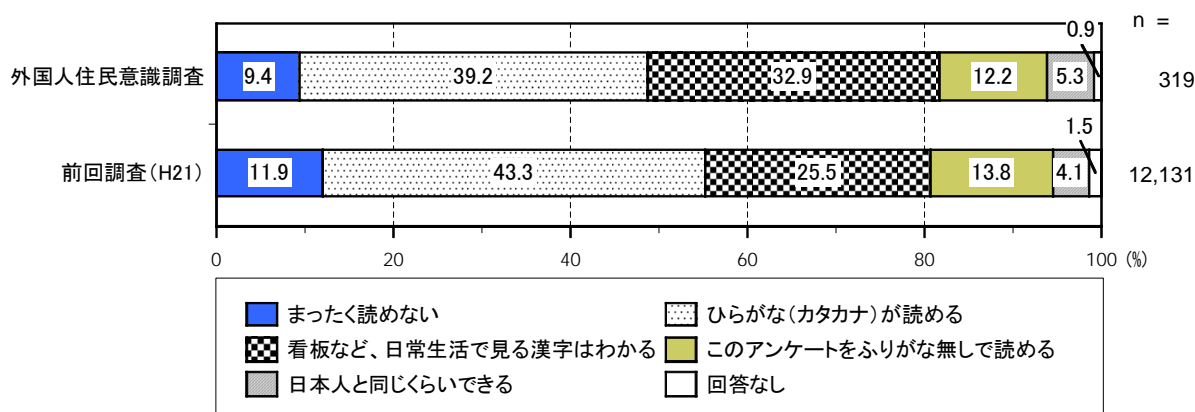
1) 全体集計結果

○日本語を読む能力について、「ひらがな(カタカナ)が読める」と答えている人の割合が39.2%と最も高く、次いで「看板など、日常生活で見る漢字はわかる」と答えている人の割合が32.9%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「看板など、日常生活で見る漢字はわかる」と答えている人の割合が7.4ポイント高くなっており、「ひらがな(カタカナ)が読める」と答えている人の割合が4.1ポイント低くなっています。

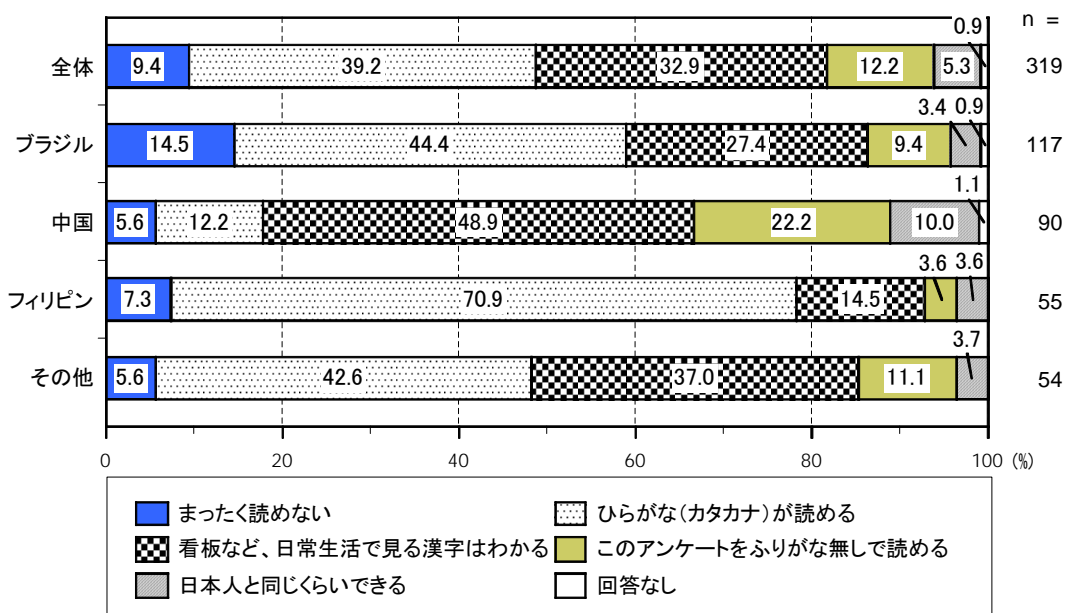
図表 7-1(3)-1 日本語【読む】



3) 国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、フィリピンとブラジルでは「ひらがな(カタカナ)が読める」と答えている人の割合が最も高くなっています。フィリピンでは70.9%と特に高く、ブラジルでは44.4%となっています。中国では「看板など、日常生活で見る漢字はわかる」と答えている人の割合が48.9%と最も高くなっています。

図表 7-1(3)-2 日本語【読む】(国籍別)



(4) 書く

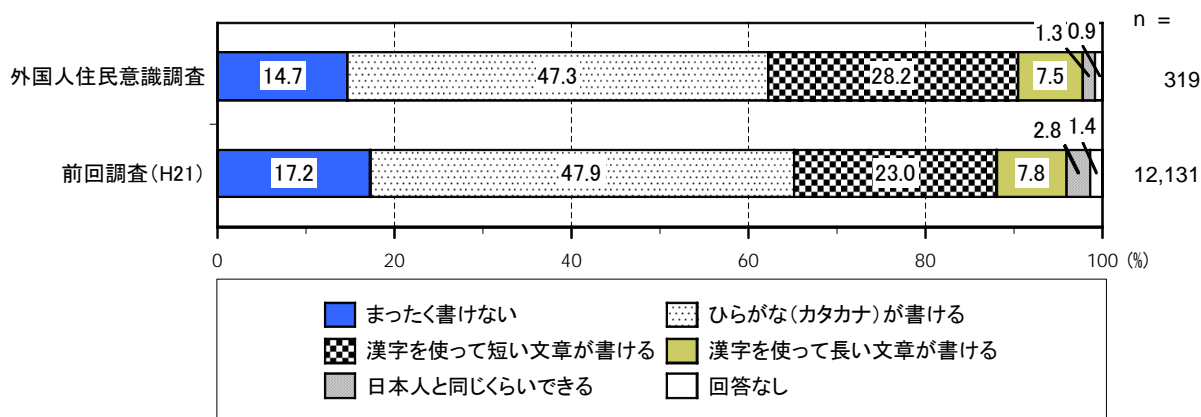
1) 全体集計結果

○日本語を書く能力について、「ひらがな(カタカナ)が書ける」と答えている人の割合が47.3%と最も高く、次いで「漢字を使って短い文章が書ける」と答えている人の割合が28.2%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、「漢字を使って短い文章が書ける」と答えている人の割合が5.2ポイント高くなっています。

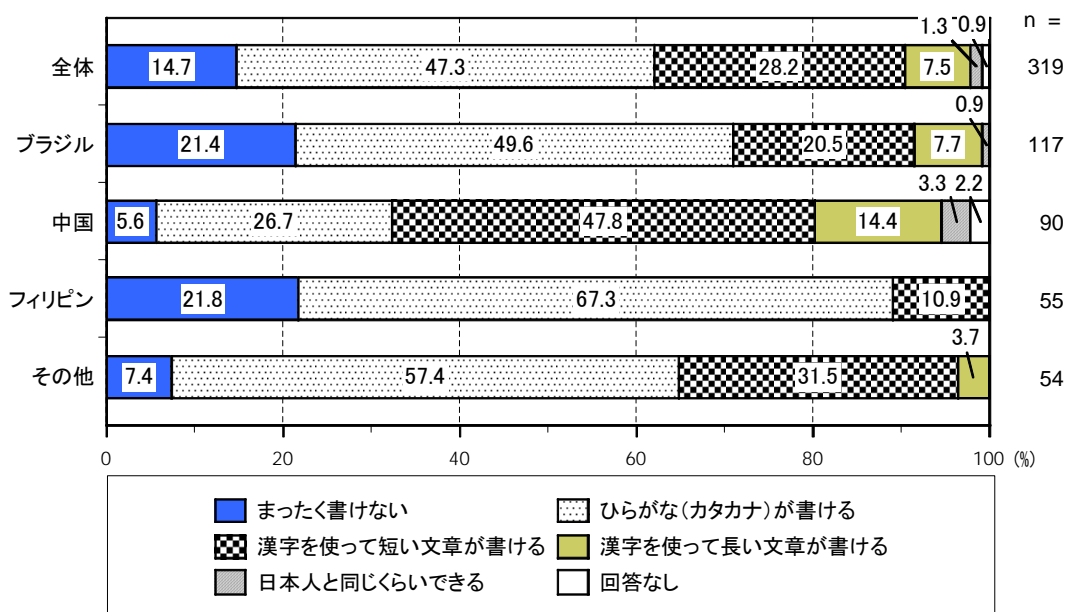
図表 7-1(4)-1 日本語【書く】



3) 国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、フィリピンとブラジルでは「ひらがな(カタカナ)が書ける」と答えている人の割合が最も高くなっています。フィリピンでは67.3%と特に高く、ブラジルでは49.6%となっています。中国では「漢字を使って短い文章が書ける」が47.8%と最も高くなっています。

図表 7-1(4)-2 日本語【書く】(国籍別)



(5) 日本語の総合的な能力

ここでは、「聞く」「話す」「読む」「書く」のそれぞれの選択肢を、できる順に5点～1点と数え、4つの日本語能力の得点を合計しました。最低4点、最高20点で、点数が高いほど日本語能力が高いことになります。

	1点	2点	3点	4点	5点
①聞く	まったく聞き取れない	簡単な自己紹介がわかる	日常会話がわかる	テレビやラジオのニュースがわかる	日本人と同じくらいできる
②話す	まったく話せない	簡単な自己紹介ができる	日常会話ができる	仕事や学校で打ち合わせができる	日本人と同じくらいできる
③読む	まったく読めない	ひらがな(カタカナ)を読める	看板など、日常生活で見る漢字がわかる	このアンケートをふりがな無しで読める	日本人と同じくらいできる
④書く	まったく書けない	ひらがな(カタカナ)を書ける	漢字を使って短い文章が書ける	漢字を使って長い文章が書ける	日本人と同じくらいできる

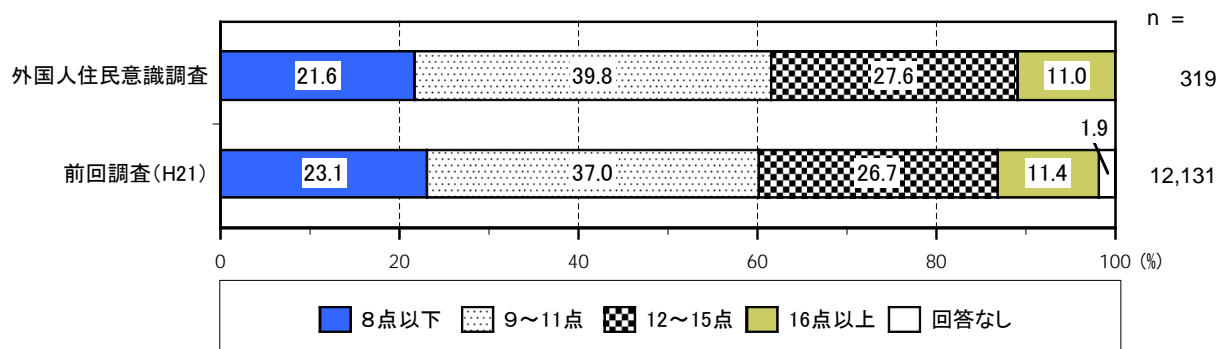
1) 全体集計結果

○日本語能力総合点は、「9～11点」が39.8%と最も高く、次いで「12～15点」が27.6%、「8点以下」21.6%となっています。

2) 他調査との比較分析結果

○前回調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっています。

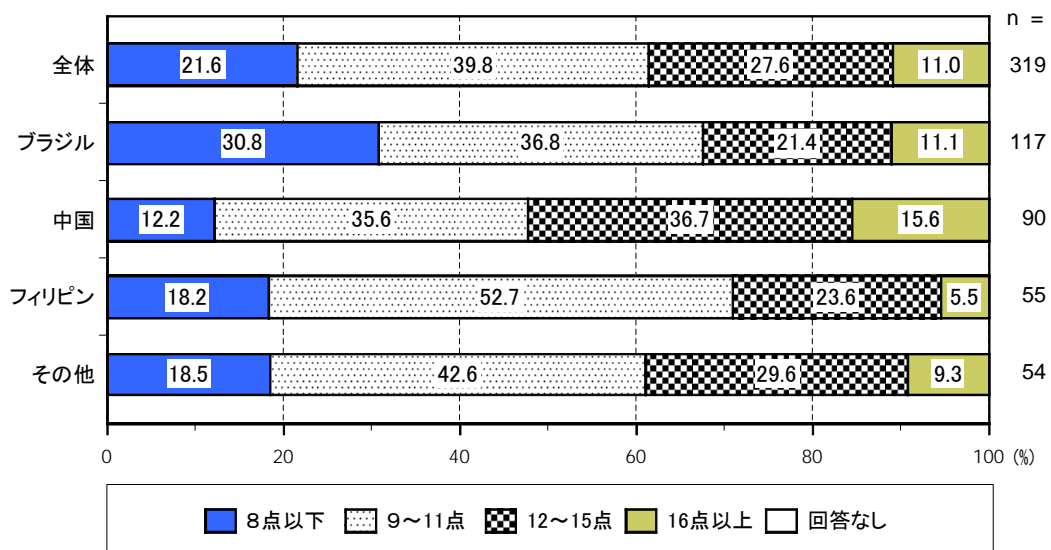
図表 7-1 (5)-1 日本語能力総合点



3)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、12点以上の割合は、中国が52.3%と最も高く、次いでブラジルが32.5%、フィリピンが29.1%となっています。

図表 7-1 (5)-2 日本語能力総合点 (国籍別)



2 日本語の学習

(1) 日本語の学習状況

問18 あなたは、現在、日本語を勉強していますか。(〇は1つ)

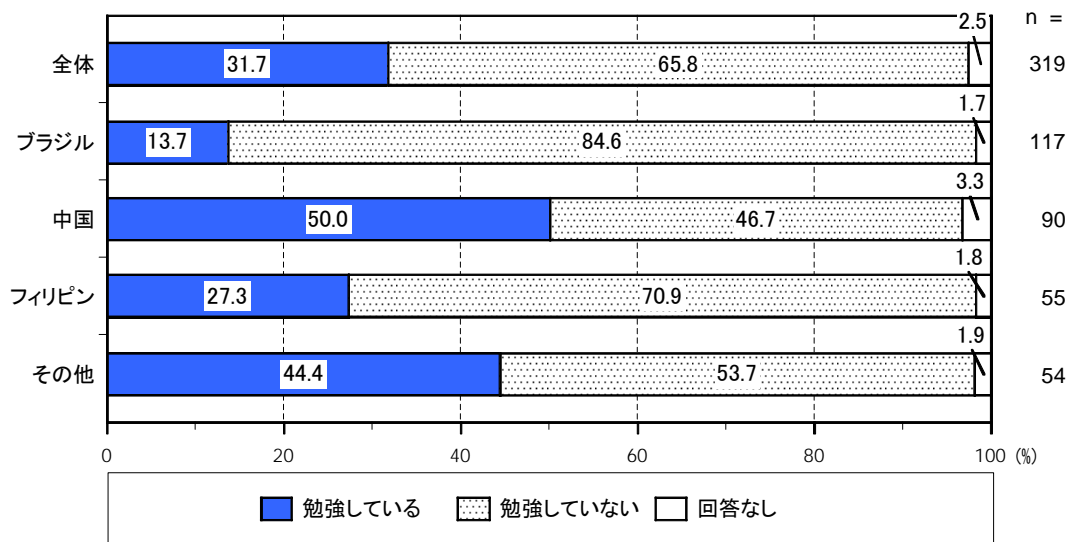
1) 全体集計結果

○日本語の勉強状況は、「勉強している」が31.7%、「勉強していない」が65.8%となっています。

2) 国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、「勉強している」の割合は中国が50.0%と最も高く、フィリピンは27.3%、ブラジルは13.7%と低くなっています

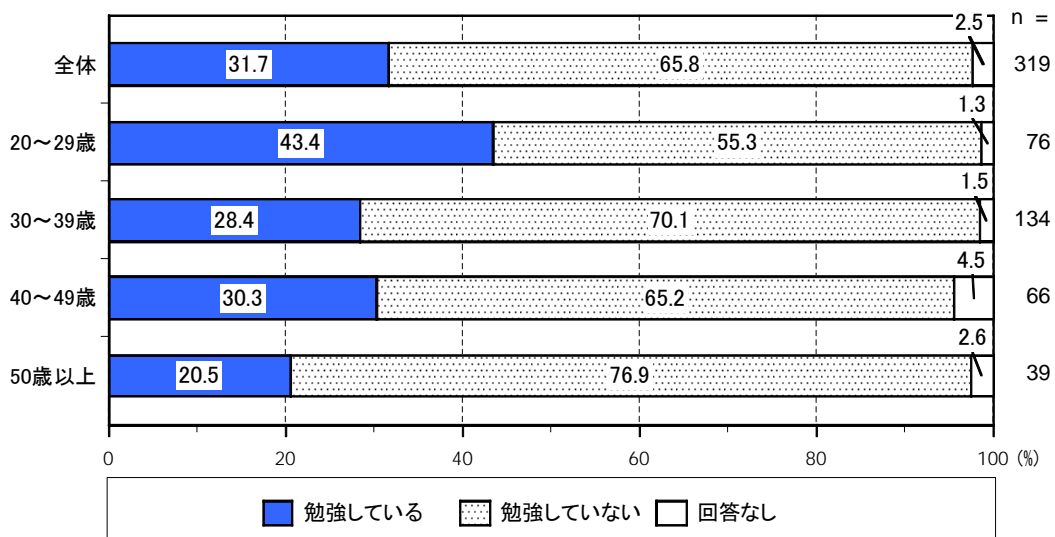
図表 7-2(1)-1 日本語の学習状況 (国籍別)



3) 年齢別の比較分析結果

○年齢別にみると、「勉強している」の割合は20～29歳が43.4%と最も高くなっています。一方、50歳以上は20.5%と低くなっています。

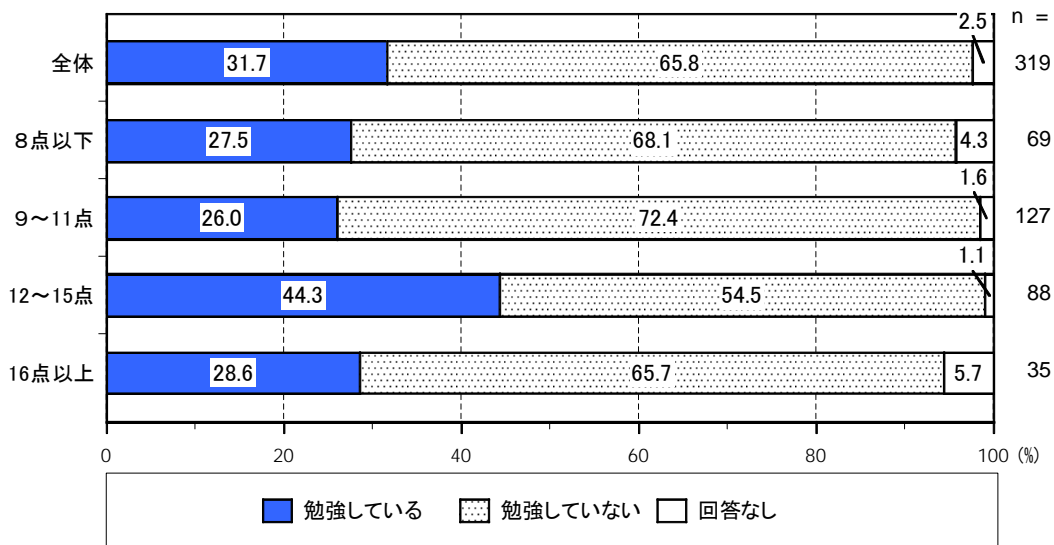
図表 7-2(1)-2 日本語の学習状況 (年齢別)



4)日本語能力総合点別の比較分析結果

○日本語能力総合点別にみると、12～15点の人は「勉強している」が44.3%となっています。

図表 7-2(1)-3 日本語の学習状況（日本語能力総合点別）



(2) 日本語の勉強方法

問 18-1

問18で「1 勉強している」と回答した方にお聞きします。

勉強の方法は何ですか。(〇は1つ)

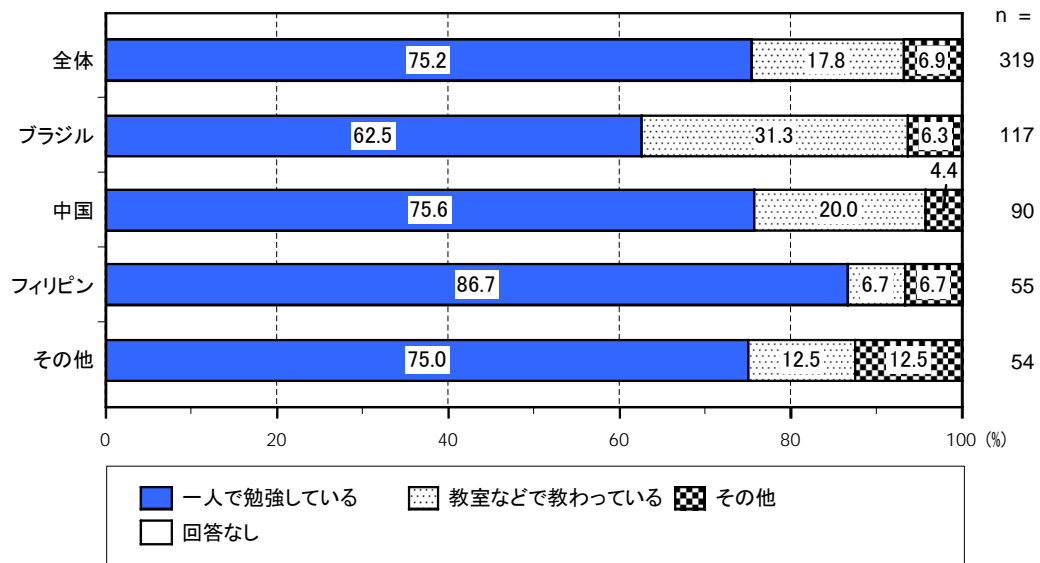
1)全体集計結果

○日本語の勉強方法は、「一人で勉強している」の割合が75.2%と最も高くなっています。

2)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、いずれの国においても「一人で勉強している」の割合が最も高く、特にフィリピンが86.7%と高くなっています。中国は75.6%、ブラジルは62.5%となっています。ブラジルは「教室などで教わっている」の割合も31.3%とほかの国に比べて高くなっています。

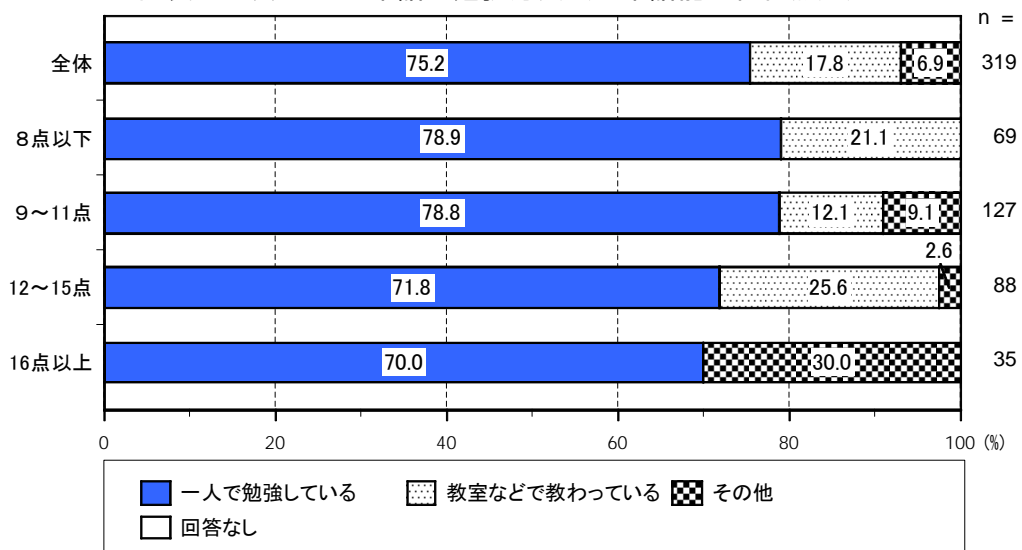
図表 7-2(2)-1 日本語の勉強方法 (国籍別)



3)日本語能力総合点別の比較分析結果

○日本語能力総合点別にみると、点数が低くなるにつれて、「一人で勉強している」の割合がやや高くなっています。8点以下では78.9%となっています

図表 7-2(2)-2 日本語の勉強方法 (日本語能力総合点別)



(3) 身近な場での学習意向

問 18-2

問18で「2 勉強していない」と回答した方にお聞きします。

あなたは、職場や 住まいの 近くに 教室があれば 勉強したいですか。(〇は1つ)

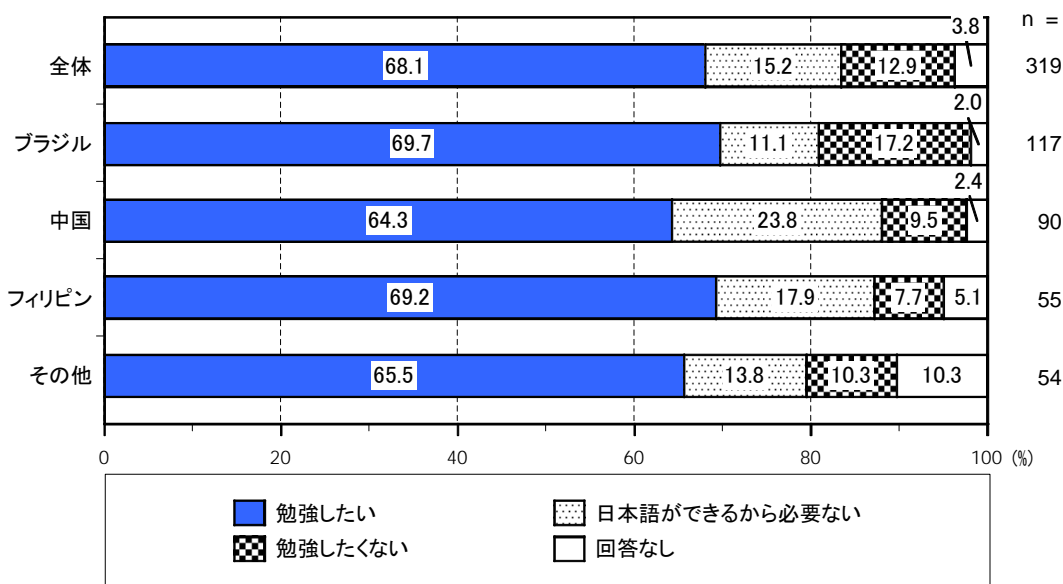
1)全体集計結果

○職場や住まいの近くに教室があれば「勉強したい」という人は 68.1%となっています。また、「日本語ができるから必要ない」は 15.2%となっています。

2)国籍別の比較分析結果

○国籍別にみると、中国は「日本語ができるから必要ない」の割合が 23.8%と高くなっています。

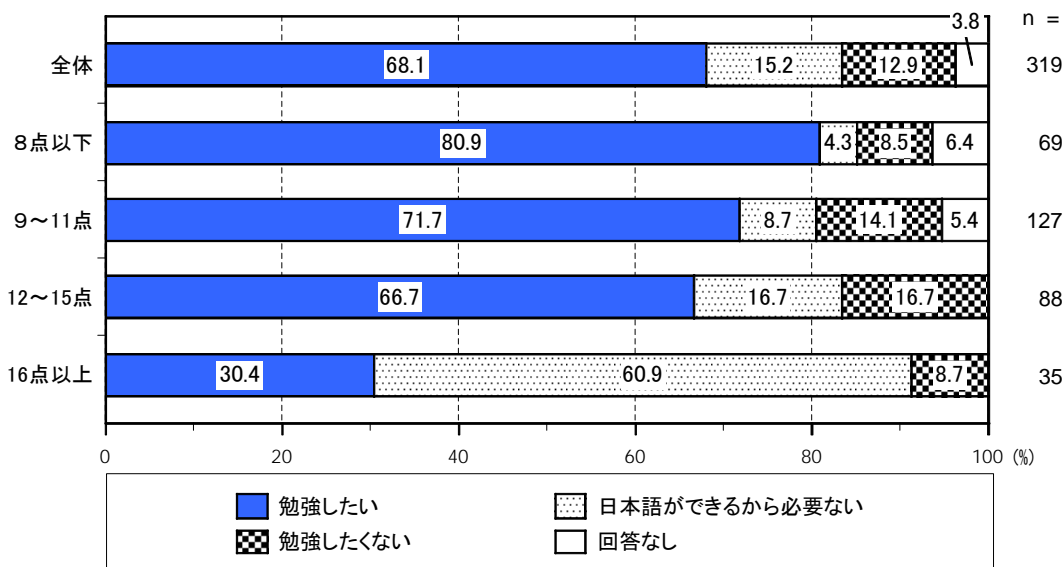
図表 7-2(3)-1 身近な場での日本語学習 (国籍別)



3)日本語能力総合点別の比較分析結果

○日本語能力総合点別にみると、点数が低い人ほど「勉強したい」の割合が高くなっており、8点以下で 80.9%、9～11点で 71.7%となっています。

図表 7-2(3)-2 身近な場での日本語学習 (日本語能力総合点別)



第8章 施策に対する満足度と期待度

問 19 あなたは、現状の 豊田市のまちに どの程度 満足していますか。また、豊田市（市役所）の 取組について、どの程度 期待していますか。（○は1つ）

ここでは、市（市役所）の取組である各施策に対して市民が「どの程度満足しているのか（＝満足度）」、「どの程度期待しているのか（＝期待度）」を把握し、満足度、期待度の相関関係から施策の今後の方向性を検討する基礎資料とします。

1 語句の説明

①満足度

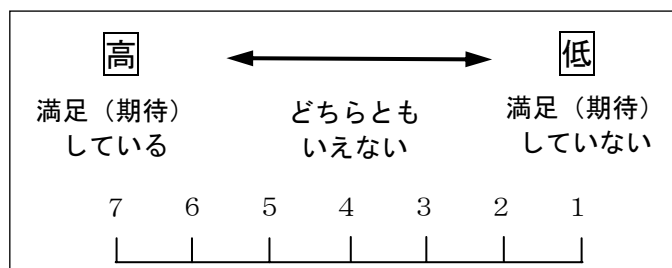
現在のまちの状態を踏まえて、市（市役所）の取組である各施策に対する満足の度合いを示しています。

②期待度

市（市役所）の取組に今後期待する度合いを示しています。

満足度、期待度とも図表 8-1 のとおり、7段階で評価し、施策ごとに平均値を出しています。この評点を指標として、満足度と期待度の分析を行いました。

図表 8-1 満足度・期待度の数値



2 施策別調査結果

(1) 満足度

1) 全体集計結果

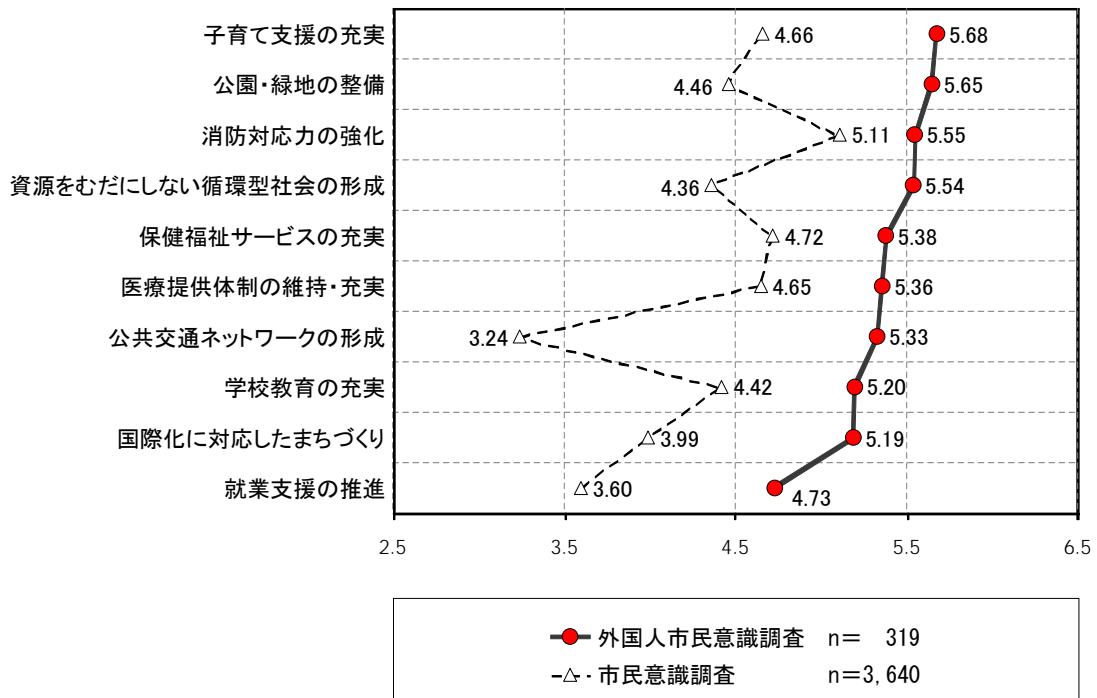
○市の取組について、満足度が最も高いのは「子育て支援の充実」、次いで「公園・緑地の整備」、「消防対応力の強化」が高くなっています。

○なお、下記のグラフは、回答割合の高い順に並び替えています。

2) 他調査の比較分析結果

○市民意識調査と比較すると、全体的に満足度が高く、特に「公共交通ネットワークの形成」は2.09ポイント高くなっています。

図表 8-2(1) 満足度



(2) 期待度

1) 全体集計結果

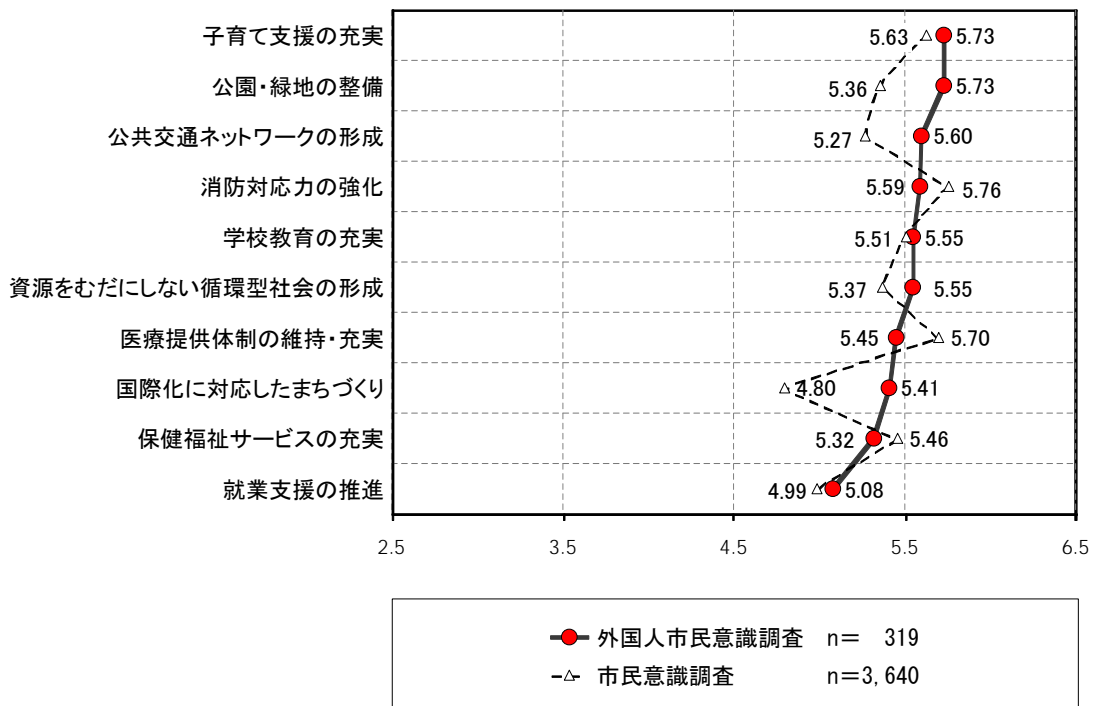
○市の取組について、期待度が最も高いのは「子育て支援の充実」、次いで「公園・緑地の整備」、「公共交通ネットワークの形成」が高くなっています。

○なお、下記のグラフは、回答割合の高い順に並び替えています。

2) 他調査の比較分析結果

○市民意識調査と比較すると、「国際化に対応したまちづくり」は0.61ポイント高くなっています。

図表 8-2(2) 期待度



(3) 満足度と期待度との関係

図表8-2(3)は、満足度を縦軸、期待度を横軸とし、各施策の相関関係を表した図であり、縦横の平均線（縦：期待度平均値 5.50、横：満足度平均 5.36）で区切ることで4つの領域に分けることができます。

領域A：満足度、期待度とも高い施策

【施策】

- 子育て支援の充実 ○公園・緑地の整備
- 消防対応力の強化 ○資源をむだにしない循環型社会の形成

領域B：満足度が低く、期待度が高い施策

【施策】

- 公共交通ネットワークの形成 ○学校教育の充実

領域C：満足度、期待度とも低い施策

【施策】

- 国際化に対応したまちづくり ○就業支援の推進

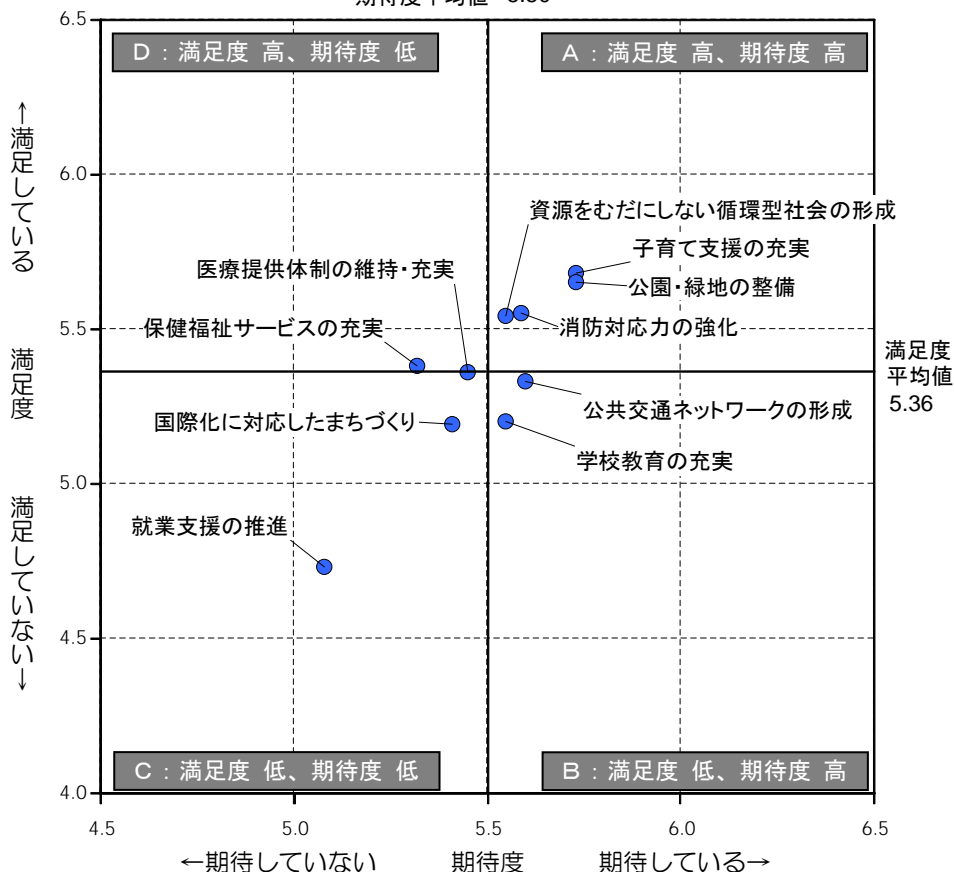
領域D：満足度が高く、期待度が低い施策

【施策】

- 医療提供体制の維持・充実 ○保健福祉サービスの充実

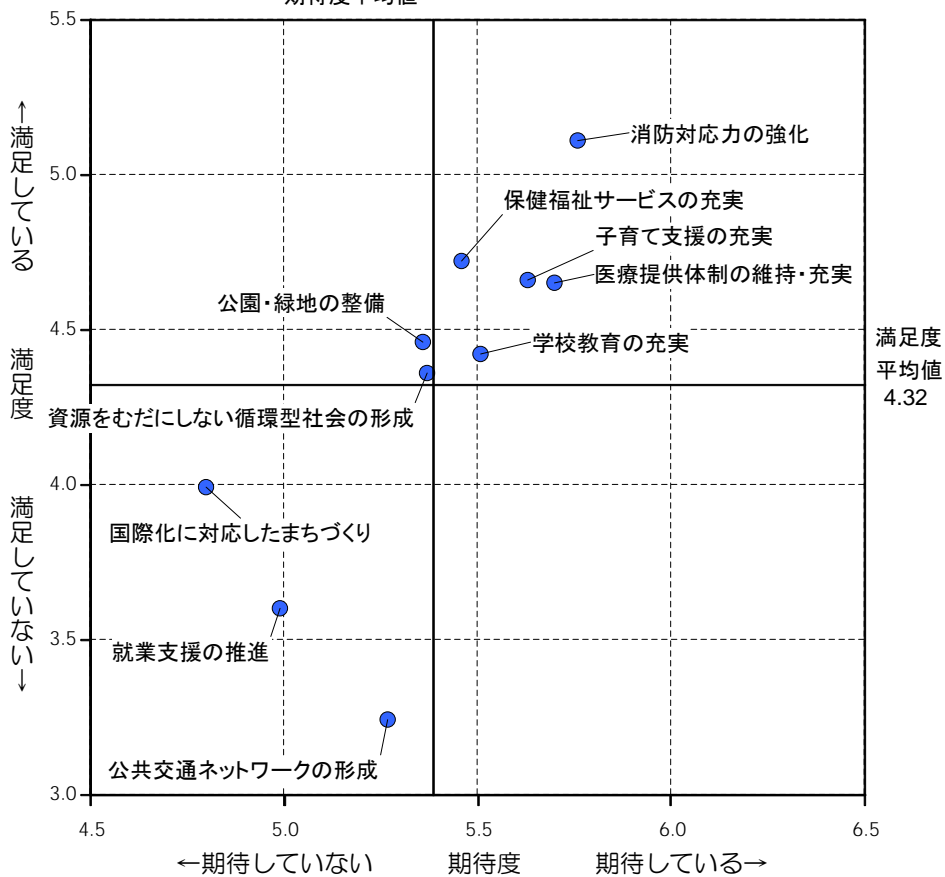
図表 8-2 (3) 散布図

期待度平均値 5.50



参考 市民意識調査の散布図

期待度平均値 5.39



第9章 豊田市への意見

あなたが、豊田市で生活している上で 感じていることや 困っていること、より住みやすくするために 行政に期待することなど、自由に 記入して下さい。【任意】

自由意見をテーマ別に分類して、意見数をカウントしたのが下の表です。

今回のアンケート調査では、合計 73 名（全体の 22.9%）からご意見をいただきました。複数の分野にわたる意見については、分割したり、複数カウントしたりしているため、意見総数と一致しません。

意見は「市に対する評価等」（16 件）が最も多く、次いで「日本語・通訳」（10 件）、「施設・エンターテインメント」（10 件）、「住宅・公営住宅」（8 件）、「交通・公共交通」（8 件）となっています。

図表 9 テーマ別自由意見数

テーマ	意見数	割合
01 仕事	6	6.4%
02 住宅・公営住宅	8	8.5%
03 税・年金	5	5.3%
04 日本語・通訳	10	10.6%
05 情報	4	4.3%
06 交通・公共交通	8	8.5%
07 施設・エンターテインメント	10	10.6%
08 環境・防犯	5	5.3%
09 育児・教育	6	6.4%
10 多文化共生	5	5.3%
11 市に対する評価等	16	17.0%
12 その他	11	11.7%
合 計	94	100.0%

■意見内容

01 仕事	意見数： 6
<p>○仕事についてですが、昨年来私は、日本語のレベルがあまり高くないため、仕事をみつけることができません。（女性、30～39 歳、フィリピン）</p> <p>○この街で一番に驚いたのは治安です。もっとも、豊田市以外に住んだことがありませんが。問題はたくさんあります。高い税金、大学を卒業した娘が就職できるかが心配です。さらに、保育園の保育士になりたいもう一人の娘も心配です。（女性、50 歳以上、ブラジル）</p> <p>○私のビザは家族滞在です。豊田での生活はとても良く感じます。周囲の方との交わりも良好です。ただ、子育てに影響のない程度で空き時間を利用してパートタイムの仕事がないものかと考えています。家にいる外国人主婦により多く仕事の機会をご提供いただきたいと思います。（女性、30～39 歳、中国）</p> <p>○私は常勤の仕事が欲しい。仕事に関する外国の人々の差別。私は好きです、そして、私は日本を好みます。（男性、30～39 歳、フィリピン）</p> <p>○日本の政府に労働法を優先していただきたいです。私は派遣会社に 6 年働いていますが、義務であるにもかかわらず社会保険を払っていません！派遣会社は私たちの権利を無視し、また私たちが権利を主張し始めると解雇すると脅します！企業は派遣会社に対し社会保険の支払いを強制しません！企業は派遣会社で働く労働者を搾取しています！このことについて法律がもっと厳格でありますように！！ありがとうございます。（男性、30～39 歳、ブラジル）</p> <p>○より安心できる労働契約。（男性、50 歳以上、ブラジル）</p>	

02 住宅・公営住宅	意見数： 8
<p>○多くの人が必要とされていますし、人が住んでいない空室状態のアパートも多いので、もっと県営住宅の抽選をするべきです。(女性、30～39 歳、ブラジル)</p> <p>○豊田市はもっと多くの市営住宅があるべきです。(男性、40～49 歳、ブラジル)</p> <p>○私たちが住んでいる住宅区域には来客用駐車場がなく、気をもんでいます。(女性、20～29 歳、中国)</p> <p>○アパートを借りたいのですが、収入が原因でできません。何年も経っていますが、いまだにできていません。収入のためだけですか？この点について改善が可能ではないでしょうか。お願いします。ありがとうございます。(女性、40～49 歳、ブラジル)</p> <p>○保見団地の建物を直すことです。なぜならば、建物は古くて安全性が低く、悪い状態であり、自然災害が起きた場合、私たちは逃げられません。(女性、30～39 歳、ブラジル)</p> <p>○私は県営住宅に住んでいます。契約のルールを常を守るようにしていますし、清掃などの活動にも参加するようにしています。最近、建物の状況をめぐってとても不満です(管理ではなく、住民に対して・・・)。住民は古い家具やテレビを建物の階段に放置しています。外国人だけがやっているとは思いません。日本人もやっています。状況をさらに悪化させるために住民はペットを連れて建物の階段で散歩しています。要するに、すべての階にゴミとフンが混じっているわけです。建物の管理人と話をしましたが、答えは、対策は何もできず改善は一人ひとりの意識の問題からスタートする、と言われました。残念なことに、すべての者が住んでいる環境の秩序を維持しようと考えているわけではありません。街の管理担当はこれについて考えて欲しいです。多少なりとも状況が改善されれば深く感謝します。どうもありがとうございます。(女性、30～39 歳、ブラジル)</p> <p>○県営や公団のようにもっと安い住居が探せるように条件を整えるべきです。それらのアクセスは非常に難しくなっています。(男性、50 歳以上、ブラジル)</p> <p>○もっと安全を、特に保見団地においては、県営住宅をもっとリフォーム。公営住宅はゴミのようです。そのようなところは住むものではありません。家族や小さい子どもさん持ちの方はどうすればよいでしょうか？私はプライベートのアパートに住んでいます。それらよりもっと高いです。家族に快適な生活が提供できず、さらにはもっとそれより重要な治安がなければ、安く県営住宅に住んでも意味がありません。(男性、20～29 歳、ブラジル)</p>	
03 税・年金	意見数： 5
<p>○市の税金がとても高いです。(男性、30～39 歳、ブラジル)</p> <p>○現在、私と主人の年金の心配もあります。たくさん働いたのに適切なタイミングで加入(年金制度に?)されませんでした。要するに、外国人に対する配慮の欠如です。(女性、50 歳以上、ブラジル)</p> <p>○豊田市の市民税はとても高いです！あり得ないです！家賃もとても高いです！(男性、50 歳以上、ブラジル)</p> <p>○数年前のことで。役所は数人の労働者からしか市民税を徴収していませんでした。払っていた者は高く払いながら、その他は全く払っていませんでした。これは、保険と同じような制度を適用すべきです。源泉徴収票を出さない人は、最低の税金が徴収されるべきです。注意:すべてが義務として払わなければならないことになったか、法律が変わったかはわかりません。(女性、40～49 歳、ブラジル)</p> <p>○生活するための税金(市民税?)がとても高いと思います。(男性、50 歳以上、ブラジル)</p>	
04 日本語・通訳	意見数：10
<p>○日本人は英語を話せず、私も上手に日本語を話せず難しい言葉が理解できないので、友人を作るのが困難です。(女性、30～39 歳、フィリピン)</p> <p>○病院などの公共の場に通訳を増やしてほしいです。日本語を学べる場を出来るだけ多くしてほしいです。(女性、30～39 歳、中国)</p> <p>○日本の生活で最も頭を悩ませるのは日本語が分からない事です。長い間運転免許証を取りに行きたいと思っていますが、日本語をきちんと理解できないと合格は難しいだろうと心配して、そのためずっと行けずにいます。特に学科テキストに中国語表記をしていただければよい願っています。運転免許証を取得してこそ、より良い仕事や生活が得られると思います。(女性、20～29 歳、中国)</p> <p>○豊田市は環境の良いところです。これからもどんどん発展する都市だと思います。私の意見は、私たちはやはり外国人ですので、手続きなどを行う時に、通訳してくれる方がいれば、もっと簡単に処理できるのだろうと思います。ありがとうございました。(男性、30～39 歳、中国)</p> <p>○たとえ、私が日本語を話す方法を知っていても、それは病院に行くには難しく、十分ではない(私や私の子どもが気分が悪い場合)。そして、医者の方の言っていることを私に正確に説明出来るインタープリターはいない。(女性、30～39 歳、フィリピン)</p> <p>○夜間の日本語クラス(終業後)。(男性、30～39 歳、その他)</p> <p>○ボランティアの機会に参加できるよう、バイリンガルの援助。バイリンガルの懇親会の機会(男性、30～39 歳、その他)</p> <p>○自宅の近所に日本語のレッスン。(男性、50 歳以上、ブラジル)</p>	

<p>○市役所には多くの通訳がいます。それらの存在をもっとPRし、また役所と関係するような事柄のみならず、他にサポートしてきてはいかがでしょうか。(男性、30～39歳、ブラジル)</p> <p>○日本語学習を促進するための無料の日本語レッスン。(男性、20～29歳、ブラジル)</p>	
<p>05 情報</p>	<p>意見数: 4</p>
<p>○外国人に情報をシェアするよう、イベント、施設、観光案内、防災などを告知する英語の刊行物を用意するべきです。(男性、20～29歳、その他)</p> <p>○インドネシア語の情報提供をもっと充実してほしい。お願いします。(女性、30～39歳、その他)</p> <p>○第一に本当に親切なあなたに感謝します。私がまだ知らない市役所からの情報を、できれば私の個人の電子メールに通知して下さい。特に、友達や祖国に関係することを共有しましょう。(男性、40～49歳、その他)</p> <p>○外国人に対するよりアクセスしやすいサービス、窓口そして情報。(女性、20～29歳、ブラジル)</p>	
<p>06 交通・公共交通</p>	<p>意見数: 8</p>
<p>○自動車の減少。(男性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○名古屋との深夜の交通の便が限られている。バスの夜便を増やす。名古屋との快速電車。(男性、30～39歳、その他)</p> <p>○私は違法駐車に関して都市行政にただ通知したい。特に私たちのアパートでは、会社の後、他のものは間違った場所に駐車しています。本当に邪魔です。(女性、30～39歳、フィリピン)</p> <p>○バスをもっと増やしてほしい。(女性、30～39歳、その他)</p> <p>○日本の別のエリアと比較して、鉄道乗車券は高価です。バスはよく提供されません。(女性、20～29歳、その他)</p> <p>○ピーク時間の交通(渋滞)。特に私が住んでいる所は悪いです。(女性、30～39歳、ブラジル)</p> <p>○外国人の高齢者に対する無料の交通手段。(女性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○私のアパートの前にはバスが止まらない。交通が問題です。(男性、30～39歳、その他)</p>	
<p>07 施設・エンターテインメント</p>	<p>意見数: 10</p>
<p>○日本人とブラジル人が参加できるようなイベントをより刺激的(興味を持たせる意味で)にそしてより多く催すことです。文化的にしてもスポーツにしてもあるいは社会的なイベントにしても。悪い例: イベントが日本人によるものですと外国人へのPRはあまりされません。そして今度は外国人によるイベントですと、日本人にはほとんどPRされません。(女性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○ショッピングセンターの建設、豊田スタジアムでもっと多くの試合を開催すること。(男性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○豊田市のジャスコは今まで私が利用してきた中では最も古くあまり魅力がありません。豊田市に少々がっかりしています。なぜならばもっと有名なデパートがあると思っていたためです。何より驚いたのが、私たちブラジル人の間ではとても有名なあの焼き肉店(バイキング)がありません。地域によっては近所にスーパーがないところもあり、わざわざ他地域に買い物をしに行かなければなりません。なかには郵便局がないところもあります。とても良いと思ったのは、近所に多くの小さな公園と地域住民が交流できるための公民館があるということです。しかし、彼ら(日本人)は外国人を受け入れるための態勢は整っておらず、そういった施設等に行くと排除されているような気がします。全てが日本語で書かれており自国籍の人たちがいません。会話をするための日本語が十分ではなく、そこに入ってから出ていくまで何も喋りません。だから、その地域の公民館に通う意味がないまま終わってしまいます。豊田市だけが外国人を受け入れるために整備されています。レジャーの中心です。しかし、車を所有している人あるいはバスが通らないようなところでしたら、KS(家電量販店?)や商店のメインの通り(ニトリの通り)にはアクセスできません。たぶん行けるかもしれませんが。私とその情報がないだけかもしれませんが。いくつか考察しましたが、どなたかにこれを読んでいただき、実際に豊田市長に私からの提案を訳してください。一よくわかりませんが、例えばアピタ、トイザラス、焼肉店、スキヤ等その他の有名なチェーン店を豊田市に誘致し、税制面で優遇する。私の知り合いは知立や岡崎、刈谷までレジャーや遊びのために移動します。豊田市には何もないと皆口をそろえて言います。100円で街を巡回するバスはダイソー、ブルドッグ、ドンキホーテ等の商業のメイン通りを通るべきです。そうすることにより車を所有しない私たちのためにもなり、地域の商売を活性化することにもなります。事実、そのバスは常に貸し切り状態ですのでその問題を解決する対策にもなり得ます。豊田市のジャスコは豊田市を訪れる人の最後のオプションです。三好にはとてもいいアピタとジャスコがありますが、そこまでのアクセス方法がありません。豊田市にあるジャスコを再生するために、もっとフランチャイズ企業を市に誘致するのはいかがでしょうか。(女性、20～29歳、ブラジル)</p> <p>○家族のためにレジャー施設をもっとつくる。(男性、30～39歳、ブラジル)</p> <p>○子供や若者が年齢に応じたゲームや健康的な遊びができ、相互に社会的に交流できる空間をつくること。(女性、20～29歳、ブラジル)</p> <p>○出かけるための街のレジャー施設に関する情報(場所、日程、時間等)を得たいです。(男性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○日本語をよくするために日本人と交流できる場所も知りたいです。(男性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○デパートをもっと作る。(男性、50歳以上、ブラジル)</p>	

<p>○豊田市は生活するにはとてもいい街です。この街がとても好きです。しかし、家族と一緒に出かけのためにもっとレジャー施設があればいいと思います。(男性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○豊田は暮らすためには最高の街ですが、家族と一緒に出かけのための施設(ショッピング・センター、ボウリング場、ゲーム、店・・・)が足りないと思います。(男性、20～29歳、ブラジル)</p>	
<p>08 環境・防犯</p>	<p>意見数: 6</p>
<p>○日本人、特に若者が車を運転する時に下手な運転をせず、もっと意識して運転することです。赤信号で横断しないことです。(男性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○とても良い。きれい。整備されている。高美町事業団の寮付近にあるコンビニに行く道に街灯がなく、夜に散歩すると暗くて見えません。解決していただくと嬉しいです。ありがとうございます。(男性、40～49歳、中国)</p> <p>○豊田市長へ、豊田市に住める機会と意見を述べる機会を与えてくださりありがとうございます。1つだけ提案させていただきます。つい最近、自宅の近くに台所油をリサイクルする場所を見つけました。車で約5分かかるところです。この情報に関して少ないブラジル人しか把握していませんが、施設に関するポルトガル語での情報を希望します。以上。感謝しています。(女性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○道の脇に多くのゴミが捨てられていることに驚きました。特に信号付近に。例えば、①ごみ袋 ②タバコの吸いかけ ③飲みものの空き缶 注:多くの若者がポイ捨てをしているのをいまだに見かけます！(男性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○私は、豊田市の道は非常に汚いと思います。道をきれいにする人は誰もおらず木の葉が通りで散在している。よりよい場所になるよう豊田市の道、豊田市を清潔にしてください。(女性、50歳以上、フィリピン)</p> <p>○道路や高速道路の拡張によって森林が破壊されている。(男性、30～39歳、その他)</p>	
<p>09 育児・教育</p>	<p>意見数: 5</p>
<p>○より良い中学校と高校に進学できるように保見丘にある学校がもっと整備されることを希望します。なぜならば、教室での教育内容がとても弱いと思うからです。特に東保見はすぐに改善を希望します。ありがとうございます。(女性、20～29歳、ブラジル)</p> <p>○保育園でもっと多くの通訳を設置。(男性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○放課後、子供たちが学校でより長い時間を過ごせることによってお母さんたちも働けるように、外国人学校に対する支援。(女性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○役所や学校には、子どもを持つ母親に対し、子供を保育園や学校で受け入れやすくする(受け入れ人数の拡充)ようにしてもらいたいです。(女性、50歳以上、ブラジル)</p> <p>○学校におけるいじめ。これについて日本人に対する教育。先進国ですが、この分野については遅れています。(女性、30～39歳、ブラジル)</p>	
<p>10 多文化共生</p>	<p>意見数: 5</p>
<p>○世界中どこへ行っても、誰でも人種差別を受けることがあります。(女性、30～39歳、フィリピン)</p> <p>○豊田市で生活するのはとても好きです。私は自分の税金を払い、自分の義務を果たします。何かが必要になった時、とてもよく対応されます。何人かの外国人が悪いことをし、それによって他が被害を被ってしまいます。義務を果たさない人たちに対し豊田市はもっと厳しくし対応し罰を与えるべきだと思います。(男性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○この国から出ていくつもりはありません。トップに立っている人たちが外国人の義務と権利についてもっと興味をもって欲しいです。なぜならば、健康と労働は家族の健全を生むからです。(女性、40～49歳、ブラジル)</p> <p>○外国人への差別はありません。(女性、40～49歳、フィリピン)</p> <p>○このアンケートをいただいた時、とても驚きました！KOHEI SUZUKI 市長、街に住んでいる外国人の生活を改善するためのイニシアティブに対しありがとうございます！私は、外国人登録する際に、日本のいくつかの法律及び義務について情報提供することを提案します！例えば、市民税。私は多くのブラジル人は市民税を払わなければならないことを知らなかったために借金をしてしまったと思います。税金を払う義務についてはここに住み始めてから数年たった後にわかりました。私が働いていた派遣会社は地域の役所に外国人登録をしなかったために、結果的には源泉徴収票を役所に送っていませんでした。この問題については是非考えていただき、それによって多くの外国人が役所に対し借金を抱えなくてもいいようになります。感謝します。(女性、20～29歳、ブラジル)</p>	
<p>11 市に対する評価等</p>	<p>意見数: 16</p>
<p>○豊田市は生活が比較的便利な都市です。(男性、40～49歳、中国)</p> <p>○豊田市での生活はとても良いです。住居環境にもとても満足しています。(男性、50歳以上、中国)</p> <p>○豊田市はとても素晴らしいところです。このままずっと住み続けたいです。もし日本政府が永住者ビザを私に与えることになれば、将来は子供を連れて来て一緒に生活がしたいです。(自分自身は日本語が上手でないので、今のところは子供を連れてくるのが出来ません。)(男性、30～39歳、中国)</p> <p>○私にとって豊田市は模範的な町です。私の文化的期待と生活の期待に答えています。豊田市が大好きです！！！！(男性、30～39歳、ブラジル)</p>	

- 豊田市は生活するには全体的には良い街だと思います。(男性、40～49 歳、ブラジル)
- 市長へ、子供に対するケア、清潔さ及びイベント全般に対しありがとうございます。(女性、30～39 歳、ブラジル)
- 空は青く、空気もおいしいです。(女性、20～29 歳、中国)
- 良いと思います。(女性、20～29 歳、中国)
- 私は本当に豊田市に住むことが好きです。うまくいけば、私の家族は、豊田市の美しさを見るためにいつかここを訪れるでしょう。地球が平和であってください。(男性、30～39 歳、フィリピン)
- はっきりした計画や考えがあるわけではありませんが、どこかに転勤になるのではないかと考えています。豊田市に10年近く住んでいます。不便な点やフラストレーションもありますが、すべてを考慮すると、住みやすく、特に日本人以外の人にも快適に暮らせるようにという行政の努力に大変感銘を受けています。人、TIA、美術館、図書館、花火、緑が多く、友好的、トイレ。豊田市在住であることは幸運であり、誇りです。豊田市に感謝します。(男性、30～39 歳、その他)
- 豊田市に住んで、私は非常に満足でした。彼らはとても標準が高い。そういうわけで、私は、よりここに留まり生活したいです。(女性、30～39 歳、フィリピン)
- 役所や市民のサポートをする施設等で働いているすべての日本人、ブラジル人そして他の外国人に対し感謝をただけです。みなさん、ありがとうございます。豊田市、ありがとうございます。日本、ありがとうございます。(男性、30～39 歳、ブラジル)
- 豊田市はとても整備されている街だと思います。街を治めている部署に関してはよくわかりません(知りたいと思いますが)、それらを担当する者らは外国人の快適な生活について心配されているように感じます。それは公的な機関を通じてわかります。そこでは、ポルトガル語によるサポート(私の場合)が得られます。それ以外にも、日本語を学ぶために多くの無料の講座があります。私がこれまで住んできた街の中では上位ベストだと思います。(女性、40～49 歳、ブラジル)
- 私たちが住んでいるこの街についてはすべて満足しています。(男性、30～39 歳、ブラジル)
- 満足しています。ありがとうございます。(女性、40～49 歳、ブラジル)
- 豊田市は暮らすためには最高の街です。外国人を受け入れるためのインフラがよく整っています。街が提供する安心と安全はとても好きです。その上、街は美しい景観とレジャー用の公園も提供します。(男性、50 歳以上、ブラジル)

12 その他	意見数:11
<ul style="list-style-type: none"> ○豊田市はビジネスをやっている外国人に対してもっと援助やサポート(説明、融資、手続き)をしても良いのではないのでしょうか。(男性、30～39 歳、ブラジル) ○環境も住み心地もとても良いです。唯一私を悩ませるのは三年の間に稼いだお金がいくらもない事です。その原因として、一年目は研修生だったため、賃金が安く、残せるお金がありませんでした。それに比べて、後輩たちは研修法が改正された後に来たため、私よりも賃金が優遇されていました。(男性、20～29 歳、中国) ○私がマイナス点だと思うのが、結婚し別れ、ビザのない不法滞在者に対する取り締まりの欠如です。もう一つは、無許可でリサイクル商品を引き取り、ブラジル人に販売するブラジル人、彼らへの取り締まりです。税金及び健康保険料は、ブラジル人通訳あるいはその人の国籍によってその言語がわかる人が担当者と同伴して自宅に行き、一軒一軒集金すべきです。そうすれば恥じを知り税金を払うでしょう。払わなければ不動産や自動車を所有することを許さないという厳しいペナルティを与える。ビザのない人たち、離婚している人たちあるいは架空の住所を利用する人に対し管理すべきだし、禁止すべきです。(女性、30～39 歳、ブラジル) ○もし離婚するならフィリピンの家族日本に呼べない。税金を払わなければフィリピンの家族呼べないです。(女性、30～39 歳、フィリピン) ○このまちから来るどんなタクシーも、便利な場所に呼び出すことは難しいです。(男性、20～29 歳、その他) ○簡単に帰化申請ができるようにしてほしい。(女性、30～39 歳、フィリピン) ○病院での対応がもっと早く済ませられること。(男性、40～49 歳、ブラジル) ○法律を犯す人たちに対してもっと厳しい対策を施すことです。そうすることによってすべての者に対し国の法律を守るように戒めになります。よりいい生活とリスペクトのある人生になりますように。ありがとうございます。(男性、40～49 歳、ブラジル) ○家事、住居、年金、研修、そして幸せな生活。(男性、50 歳以上、ブラジル) ○市役所が外国人を支援したいということが垣間見られるので、このアンケートはとても良いことだと思います。私たちに信頼感をもたせます！多くの外国人はまだまだ差別があると知っているため援助を求めようとしません。しかし、答えを探し求めている役所のやっているこれは第一歩であり、最高です。(状況は)変わります。ありがとうございます！(男性、20～29 歳、ブラジル) ○豊田市における入国管理局の支所(設置)。(男性、50 歳以上、ブラジル) 	

へんしんようふうとう どうふう
返信用封筒が同封されています。

とよたし がいこくじんじゅうみん
豊田市外国人住民アンケート

とよたし がいこくじんじゅうみん にほんじんじゅうみん たが りかい あ あんしん く
豊田市では、外国人住民と日本人住民が互いに理解し合って安心して喜
らすことのできる まちづくりをすすめていきます。

このアンケートは、がいこくじんじゅうみん し たい いけんとう
このアンケートは、外国人住民のみなさんの市に対する意見等をうかがい、よ
り良いまちづくりにやくだ おこな
り良いまちづくりに役立てていくために行うものです。

たいしょうしゃ さいいじょう がいこくじん にん むさくい えら
アンケートの対象者は20歳以上の外国人のうち、1,000人を無作為に選ばせ
ていただきました。

かいどう きょうりょく ねが
アンケートの回答にご協力をお願いします。

へいせい ねん がつ とよた しちょう すずき こうへい
平成23年12月 豊田市長 鈴木 公平

きにゅう しかた
☆記入の仕方について

1. 封筒に書いてあるお名前の方が、アンケートに回答してください。
2. 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。
その他()の中には、具体的な意見を書いてください。
3. 一緒に入っていた返信用の封筒に入れて、12月22日(木曜日)までに郵便ポストに入れてください。切手は必要ありません。
4. アンケートに名前を書く必要はありません。
5. アンケート結果は統計的に処理をします。個人の回答が他人に知られることはありません。

とあさき
お問い合わせ先

とよたしやくしょ そうごうきかくぶ こくさいか たんど さわだ かつの
豊田市役所 総合企画部 国際課 担当：澤田、勝野

じゅうしょ とよた しにしまち ちょうめ ほんち
住所：〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

でんわ
電話：0565-34-6963 ファックス：0565-34-2192

E-mail : kokusai@city.toyota.aichi.jp

※お問い合わせはできるだけメールまたはファックスでお願いします。

とよたし す す ちいき せいかつ
1. 豊田市の住みよさと、あなたが住んでいる地域での生活について

Q1 あなたは、豊田市を住みよいまちだと思えますか。(○は1つ)

1. 住みよい
2. どちらかと言えば 住みよい
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば 住みにくい
5. 住みにくい

Q2 あなたは、お住まいの周囲の生活環境に満足していますか。(○は1つ)

1. 満足している
2. まあ満足している
3. どちらとも言えない
4. やや不満である
5. 不満である

Q3 あなたは、日ごろ、健康づくりに意識的に取り組んでいますか。(○は1つ)

1. 取り組んでいる
2. どちらかと言えば 取り組んでいる
3. どちらかと言えば 取り組んでいない
4. 取り組んでいない

Q4 あなたは、豊田市は子育てしやすいまちだと思えますか。(○は1つ)

1. 思う
2. どちらかと言えば 思う
3. どちらかと言えば 思わない
4. 思わない
5. わからない

さいがい たい そな
Q5 あなたは、災害に対する備えをしていますか。(○は1つ)

1. 十分じゅうぶんしている
2. ある程度ていどしている
3. あまりしていない
4. まったくしていない

→ Q5-1 Q5で「1」～「3」と回答した方に、お聞きします。どのような備えそなをしていますか。(○はいくつでも)

1. 周辺しゅうへんの指定避難場所していひなんばしょを知しっている
2. ハザードマップなどで自宅周辺じたくしゅうへんの危険箇所きげんかしょを知しっている
3. 家族かぞくと避難経路ひなんけいろや連絡方法れんらくほうほうの確認かくにんをしている
4. 3日分程度にちぶんていどの飲み水のみず、非常食ひじょうしょくを用意よういしている
5. 緊急時きんきゅうじに必要なラジオひつよう、懐中電灯かいちゅうでんとうなどの非常用持出品ひじょうようもちだしひんを用意よういしている
6. 家具かぐの転倒防止対策てんとうぼうしだいたくをしている
7. 防災訓練ぼうさいくんれんに参加さんかしている
8. その他 ()

ひ せいかつ なか い かん
Q6 あなたは、日ごろの生活の中で生きがいを感じていますか。(○は1つ)

1. 感じかんている
2. どちらかと言いえば感じかんている
3. どちらかと言いえば感じかんていない
4. 感じかんていない

しょうがいがくしゅう なに なら ごと しゅみ かつどう おこな
Q7 あなたは、生涯学習しょうがいがくしゅうとして何か習い事なにや趣味の活動なら ごとを行っていますか。(○は1つ)

1. 行おこなっている
2. 行おこなっていない

Q8 あなたは、自治区活動(住民による、地域の掃除や防犯の活動、夏祭りなど)や、地域の行事など、地域の活動に参加していますか。(○は1つ)

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. あまり参加していない
4. 活動があることを知っているが、参加していない
5. 活動があることを知らなかった

Q9 あなたは、日常的に、日本人と交流する機会がありますか。(○は1つ)

1. 親しく交流している人がいる
2. 日常生活のことを話す友人がいる
3. あいさつをする程度の知人がいる
4. まったく交流がない

Q10 あなたは、まわりの日本人は、あなたに友好的だと思えますか。(○は1つ)

1. 友好的である
2. どちらかと言えば 友好的である
3. 普通
4. どちらかと言えば 友好的でない
5. 友好的でない

Q11 あなたは、自分が、まわりの日本人に友好的だと思えますか。(○は1つ)

1. 友好的である
2. どちらかと言えば 友好的である
3. 普通
4. どちらかと言えば 友好的でない
5. 友好的でない

Q12 あなたの、現在の悩みや、将来の不安は どのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 自分 または 家族の 健康
じぶん かぞく けんこう
2. 仕事がないこと
しごと
3. 就労時間などの 就労条件や 職場環境
しゅうろうじかん しゅうろうじょうけん しよくばかんきょう
4. 子育て
こ
5. 子どもの 教育・進学
こ きょういく しんがく
6. 老後の 生活
ろうご せいかつ
7. 現在 または 今後の 生活費
げんざい こんご せいかつひ
8. 住宅ローンや 借金の 返済
じゅうたく しゃっきん へんさい
9. 税金や 保険料の 支払い
ぜいきん ほけんりょう しはら
10. 日本語が わからないこと
にほんご
11. 外国人に対する 差別や 偏見
がいこくじん たい さべつ へんけん
12. 日本人との 人間関係
にほんじん にんげんかんけい
13. 日本人以外の人との 人間関係
にほんじんいがい ひと にんげんかんけい
14. 地震などの 自然災害の 対応
じしん しぜんさいがい たいおう
15. 生活習慣や マナーの 違い
せいかつしゅうかん ちが
16. 住宅に 関すること
じゅうたく かん
17. その他 (_____)
た
18. 特にない
とく

Q14 あなたは、次のことについて、^{つぎ}母国語^{ほこくご}(または自分がわかる言語^{じぶん げんご})での^{じょうほうていきょう}情報提供^{じゅうじつ}をもっと充実^{おも}してほしい^{おも}と思いますか。(〇はいくつでも)

1. ^{ほけん いりょう ふくし}保健・医療・福祉の^{じょうほう}情報
2. ^{こぞだ こ}子育て・子どもの^{きょういく}教育の^{じょうほう}情報
3. ^{しごと}仕事の^{じょうほう}情報
4. ^{こうきょうこうつうきかん}公共交通機関の^{じょうほう}情報
5. イベント・レジャーの^{じょうほう}情報
6. ^{ちいき}地域での^{せいかつ}生活^{じょうほう}ルールの^{じょうほう}情報
7. ^{さいがい}災害など^{きんきゅうじ}緊急時の^{たいおう}対応の^{じょうほう}情報
8. ^{じゅうたく}住宅の^{じょうほう}情報
9. ^{にほんごがくしゅう}日本語^{じょうほう}学習の^{じょうほう}情報
10. ^たその他の^{じょうほう}情報 (_____)
11. ^{とく}特^{とく}にない

じょうほう かん
2. 情報に関することについて

Q13 あなたは、生活に 必要な情報を どこで 入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 日本の メディア (新聞・雑誌、テレビ・ラジオ)
2. 日本語以外の メディア (新聞・雑誌、テレビ・ラジオ)
3. 豊田市役所の 英語、ポルトガル語、スペイン語の ホームページ
4. 豊田市役所の 広報誌「広報とよた」の 英語・ポルトガル語のページ
5. 豊田市役所の 相談窓口
6. 国際交流協会「TIA」の英語・中国語・ポルトガル語のホームページ
7. 国際交流協会「TIA」の相談窓口
8. 職場の上司・同僚・相談員など
9. 日本人の 家族・友人・親戚
10. 日本人以外の 家族・友人・親戚
11. インターネット
12. 母国料理の店や、母国の雑貨などを 売る店
13. 教会やお寺
14. 日本の学校
15. 外国人学校
16. 日本語教室
17. その他 (_____)
18. 特にない

し と あつが せいど しえん
3. 市の取り扱う制度や支援サービスなどについて

Q15 あなたは、次の制度やサービスがあること、または利用方法などを 知っていますか。知っているものを教えて ください。(〇はいくつでも)

1. 消防車や救急車を呼ぶときの電話のかけ方
2. 休日や夜間の急病のときに行く病院
3. 出生や死亡、転居のときの届出のし方
4. 市県民税や固定資産税などの口座振替制度
5. 国民健康保険制度
6. 国民年金制度
7. 各種がん検診や 歯科検診、胸部X線検査などの成人の検診
8. 妊産婦健康診査や 乳幼児健康診査などの母子のための検診・教室
9. こども園の入園や 小学校・中学校の入学のし方
10. 放課後児童クラブ
11. 介護保険制度
12. 家庭で出るごみの分別方法・粗大ごみの出し方
13. 子ども医療や 母子家庭等医療費の助成制度
14. 法律・家庭の悩みごと、行政手続などの相談場所
15. 子育てや教育に関する相談場所
16. 交流館・コミュニティセンターの会議室などの利用のし方
17. スポーツ施設の予約のし方

とよたしな い かんこうち しせつ ぶんか げいじゅつしせつ
4. 豊田市内の観光地・施設、文化・芸術施設のことについて

とよたしな い かんこうち しせつ ぶんか げいじゅつしせつ し おし し
Q16 豊田市内の観光地・施設や文化・芸術施設で知っているものを教えてください。また、知っているもの
のうち、行ったことがあるのはどこですか。(〇はいくつでも)

かんこうち しせつとうめいしやう 観光地・施設等 名称	し 1 知っている	い 2 行ったことがある
1. 豊田市美術館	1	2
2. 豊田市コンサートホール・能楽堂 (能楽は 日本古来の 楽劇)	1	2
3. 豊田市中心図書館	1	2
4. 豊田市民文化会館	1	2
5. 豊田市郷土資料館・近代の 産業とくらし 発見館	1	2
6. 豊田市民芸館 (陶芸や 染め物の 民芸を 紹介する 施設)	1	2
7. 豊田市防災学習センター (豊田市消防本部1階)	1	2
8. 豊田市交通安全学習センター	1	2
9. とよたグローバルスクエア (豊田市国際交流協会、TIA)	1	2
10. 豊田スタジアム (サッカー場)	1	2
11. スカイホール豊田 (体育館)	1	2
12. トヨタ会館 (トヨタ自動車を 紹介する 施設)	1	2
13. 鞍ヶ池公園	1	2
14. 猿投山・猿投温泉 (温泉施設)	1	2
15. 松平郷 (松平家や 徳川家の 品を 展示する 施設)	1	2
16. 三州足助屋敷・香嵐渓 (民芸を 紹介し、自然を 鑑賞できる)	1	2
17. 和紙のふるさと (伝統的な 日本の紙を 紹介する 施設)	1	2
18. 香恋の里 (自然と ハーブを テーマにした 観光施設)	1	2
19. 旭高原元気村 (自然豊かな 高原の 宿泊観光施設)	1	2
20. どんぐりの里 いなぶ (温泉、軽食・売店)	1	2
21. ふじの回廊 (藤の花の 遊歩道)	1	2

5. 日本語に関することについて

Q17 あなたは、日本語はどの程度できますか。

① 聞く(○は1つ)

1. まったく きと 聞き取れない
2. かんたん 簡単な じしょうかい 自己紹介がわかる
3. にちじょうかいわ 日常会話がわかる
4. テレビやラジオのニュースがわかる
5. にほんじん 日本人と おな 同じくらいできる

② 話す(○は1つ)

1. まったく はな 話せない
2. かんたん 簡単な じしょうかい 自己紹介ができる
3. にちじょうかいわ 日常会話が できる
4. しごと 仕事や がっこう 学校で うちあわせ 打ち合わせが できる
5. にほんじん 日本人と おな 同じくらいできる

③ 読む(○は1つ)

1. まったく よ 読めない
2. ひらがな(カタカナ)が よ 読める
3. かんばん 看板など、にちじょうせいかつ 日常生活で見る み 漢字は かんじ わかる
4. このアンケートを な ひらがな無しで よ 読める
5. にほんじん 日本人と おな 同じくらいできる

④ 書く(○は1つ)

1. まったく か 書けない
2. ひらがな(カタカナ)が か 書ける
3. かんじ 漢字を使って みじか 短い文章が か 書ける
4. かんじ 漢字を使って なが 長い文章が か 書ける
5. にほんじん 日本人と おな 同じくらいできる

けんざい にほんご べんきょう
Q18 あなたは、現在、日本語を勉強していますか。(○は1つ)

べんきょう
1. 勉強している

べんきょう
2. 勉強していない

べんきょう ほうほう なん
→ Q18-1 勉強の方法は何ですか。(○は1つ)

ひとり べんきょう
1. 一人で勉強している

きょうしつ おそ
2. 教室などで教わっている

3. その他 (_____)

しよくば す ちか きょうしつ べんきょう
→ Q18-2 あなたは、職場や住まいの近くに教室があれば勉強したいですか。(○は1つ)

べんきょう
1. 勉強したい

にほんご ひつよう
2. 日本語ができるから 必要ない

べんきょう
3. 勉強したくない

6. 市役所が進めている豊田市のまちづくりについて

長い時間 アンケートに お答えいただき ありがとうございます。ゴールまでもう少しです！！

Q19 あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。また、豊田市(市役所)の取り組みについて、どの程度期待していますか。(〇は1つ)

・下表の()内は、市役所の取組の例です。

現状の満足度	
高い	7 満足している
↑	
	4 どちらも言えない
↓	
低い	1 満足していない
	0 わからない

市役所の取組への期待度	
高い	7 期待している
↑	
	4 どちらも言えない
↓	
低い	1 期待していない
	0 わからない

例	7	6	5	4	3	2	1	0
〇〇〇〇なまち								
■保健・福祉								
1. 保健福祉のサービスを適切に受けられるまち (情報提供や相談業務、乳幼児健診、健康診断の実施など)	7	6	5	4	3	2	1	0
2. 必要に応じて適切な医療が受けられるまち (救急医療体制の整備や医療機能の維持・確保など)	7	6	5	4	3	2	1	0
■市民生活								
3. 国際交流が活発で、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち (国際交流事業や共生に向けた地域や外国人への支援など)	7	6	5	4	3	2	1	0
4. 消防・救急体制が充実しているまち (迅速な消火活動や救急救助活動など)	7	6	5	4	3	2	1	0
■育成学習								
5. 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるまち (妊婦検診・医療費助成等の出産育児支援、保育環境の整備など)	7	6	5	4	3	2	1	0
6. 豊かな心と確かな学力を育む学校教育が受けられるまち (外国人児童生徒への対応、教育環境の充実など)	7	6	5	4	3	2	1	0

・下表の()内は、市役所の取組の例です。

		けんじょう まんぞくど 現状の満足度								しやくしょ とりくみ きたいど 市役所の取組への期待度											
		↑ たか 高い		7 満足している		4 どちらとも言えない		↓ ひく 低い		↑ たか 高い		7 期待している		4 どちらとも言えない		↓ ひく 低い		1 期待していない		0 わからない	
れい 例	○○○○なまち	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0				
■都市整備																					
7. 公園や緑地が身近にあり、自然とふれあえるまち (公園や緑地の整備など)		7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0				
8. 利便性の高い公共交通サービスが整っているまち (バスの運行や、鉄道の高架事業など)		7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0				
■その他																					
9. 自分に適した仕事に就くことができるまち (就業に関する相談や情報提供など)		7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0				
10. 資源を無駄にしない循環型のまち (資源の再生利用の促進など)		7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0				

7. あなたのことについて

Q20 あなたの せいべつ 性別を おし 教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. <small>だんせい</small> 男性 | 2. <small>じょせい</small> 女性 |
|---------------------------|---------------------------|

Q21 あなたの ねんれい 年齢を おし 教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 20~29歳 <small>さい</small> | 6. 60~64歳 <small>さい</small> |
| 2. 30~39歳 <small>さい</small> | 7. 65~69歳 <small>さい</small> |
| 3. 40~49歳 <small>さい</small> | 8. 70~74歳 <small>さい</small> |
| 4. 50~54歳 <small>さい</small> | 9. 75~79歳 <small>さい</small> |
| 5. 55~59歳 <small>さい</small> | 10. 80歳以上 <small>さいいじょう</small> |

Q22 あなたの こくせき 国籍を おし 教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. ブラジル | 7. ベトナム |
| 2. <small>ちゅうごく</small> 中国 | 8. インドネシア |
| 3. <small>かんこくまた ちょうせん</small> 韓国又は朝鮮 | 9. ネパール |
| 4. フィリピン | 10. パキスタン |
| 5. ベルー | 11. その他 (<small>た</small> _____) |
| 6. タイ | |

Q23 あなたの ざいりゅうしかく 在留資格を おし 教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1. <small>えいじゅうしゃ</small> 永住者 | 6. <small>かぞくだいざい</small> 家族滞在 |
| 2. <small>えいじゅうしゃ はいぐうしゃとう</small> 永住者の配偶者等 | 7. <small>とくていかつどう</small> 特定活動 |
| 3. <small>ていじゅうしゃ せい</small> 定住者 (3世など) | 8. <small>きぎょうないてんぎん</small> 企業内転勤 |
| 4. <small>にほんじん はいぐうしゃとう せい</small> 日本人の配偶者等 (2世など) | 9. <small>ぎじゆつ</small> 技術 |
| 5. <small>ざのうじっしゅう</small> 技能実習 | 10. その他 (<small>た</small> _____) |

しごと おし
Q24 あなたの仕事を教えてください。(○は1つ)

1. 自営業 (農林漁業、飲食店、商店等)
じえいぎょう のうりんぎょぎょう いんしよくてん しょうてんとう
2. 会社員 (正社員)
かいしゃいん せいしゃいん
3. 契約社員・派遣社員・嘱託
けいやくしゃいん はけんしゃいん しよくたく
4. パートタイマー・アルバイト
5. 研修生・技能実習生
けんしゅうせい ぎのうじっしゅうせい
6. 専業主婦・専業主夫
せんぎょうしゆふ せんぎょうしゆふ
7. 学生
がくせい
8. 無職 (定年・高齢などで働いていない)
むしよく ていねん こうれい はたら
9. 求職中 (失業中)
きゅうしよくちゆう しつぎょうちゆう
10. その他 (_____)

きゅうしよくちゆう しつぎょうちゆう きかん おし
→ **Q24-1 求職中(失業中)の期間を教えてください。(○は1つ)**

1. 1か月未満
げつみまん
2. 1か月～3か月未満
げつ げつみまん
3. 3か月～6か月未満
げつ げつみまん
4. 6か月～1年未満
げつ ねんみまん
5. 1年～2年未満
ねん ねんみまん
6. 2年以上
ねんいじょう

す おし
Q25 あなたの住まいを教えてください。(○は1つ)

1. 県営住宅・市営住宅
けんえいじゅうたく しえいじゅうたく
2. 公団住宅
こうだんじゅうたく
3. 民間のアパート・賃貸マンション
みんかん ちんたい
4. 持ち家 (分譲マンションを含む)
ち いえ ぶんじょう ふく
5. 会社の寮
かいしゃ りょう
6. その他 (_____)

Q26 あなたはどこに住んでいますか。この調査票が入っていた封筒の、宛名の郵便番号と町名を書いてください。

ゆうびんばんごう
郵便番号

4 -

ちょうめい
町名 () 町

Q27 あなたは、日本で、豊田市以外のまちに 住んだことがありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

→ Q27-1 それは何か所ですか(豊田市を除く)。

1. 1か所

2. 2~4か所

3. 5か所以上

Q28 現在、いっしょに住んでいる 家族構成を 教えてください。(○は1つ)

1. 自分 一人の、世帯

2. 夫婦 二人の、世帯

3. 親と 子の、二世帯世帯

4. 親と 子と 孫の、三世帯世帯

5. その他 ()

げんざい す かぞく なか つぎ かた
Q29 現在、いっしょに住んでいる 家族の中に、次の方は いますか。(○はそれぞれ1つ)

① 就学年齢前の子 *2005年4月2日以降生まれの子	1 いる	2 いない
② 小学生年齢の子 *1999年4月2日～2005年4月1日生まれの子	1 いる	2 いない
③ 中学生年齢の子 *1996年4月2日～1999年4月1日生まれの子	1 いる	2 いない
④ 65歳以上の高齢者	1 いる	2 いない
⑤ 日本人	1 いる	2 いない

→ **Q29-1** 小中学生年齢(*1996年4月2日～2005年4月1日生まれ)の子どもがいる方に
 お聞きます。子どもはどの学校に通っていますか。(○はいくつでも)

1. 外国人学校
2. 日本の学校
3. 学校に行っていない

にほん なんねんかん ごうけい す
Q30 あなたは、日本に、何年間(合計で)住んでいますか。(○は1つ)

1. 1年未満	4. 5年～10年未満
2. 1年～3年未満	5. 10年以上
3. 3年～5年未満	

とよたし なんねんかん ごうけい す
Q31 あなたは、豊田市に、何年間(合計で)住んでいますか。(○は1つ)

1. 1年未満	4. 5年～10年未満
2. 1年～3年未満	5. 10年以上
3. 3年～5年未満	

Q32 あなたは、今後、豊田市に、何年間住む予定ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 4. 5年～10年未満 |
| 2. 1年～3年未満 | 5. 10年以上 |
| 3. 3年～5年未満 | |

→ Q32-1 Q32で「1」～「4」と回答した方に、お聞きします。

豊田市の次に住む予定の場所はどこですか。(○は1つ)

1. 母国
2. 豊田市以外の日本
3. 母国と日本以外の国

自由意見

あなたが、豊田市で生活している上で感じていることや困っていること、より住みやすくするために行政に期待することなど、自由に記入して下さい。【任意】

これでアンケートは終わりです。お忙しいところありがとうございました。
調査票は、12月22日(木曜日)までに、この調査票と一緒に入っていた封筒に入れて、
ポストに入れて下さい。

平成 23 年度 外国人住民意識調査結果報告書
〈平成 24 年 3 月〉

発 行／豊田市 総合企画部 国際課
〒471-8501 愛知県豊田市西町 3 丁目 60 番地
電話番号 0565-31-1212 (代表)
0565-34-6963 (直通)
FAX 番号 0565-34-2192
E-mail kokusai@city.toyota.aichi.jp